



THE JOURNAL OF INNOVATION FUSION

イノベーション融合ジャーナル

2023

Vol.8 No.2 2024 年 3 月
生活支援技術のイノベーション

日本イノベーション融合学会

学会誌 Vol. 8, No. 2

目次

【報告】

2023 年度 知のオリンピック大会報告 藤掛正史（知のオリンピック組織委員会委員長）	1
---	---

【発表】

1. 農・福・学・企業を繋ぐハブプレイス【ベジハブ】プロジェクト ナスクテクノロジー株式会社 西野有	11
2. TeTe 日本茶をインド向けに再発明する YOMOYAMA Inc アビシエーク・グプタ 井久人 鈴木豊文	22
3. インドと日本 若い人たちをアプリで繋げよう!(オンライン参加) iNCH 中西凜 赤城明果 辻本逢めり 外間久紗乃 高橋美咲	43
4. 『できる人が、できる時間に、できることを』 NPO 法人日高わのわ会 事務局長 安岡千春	101
5. 日印協同 BUDDA message animatio 制作プロジェクト エクラアニマル株式会社 本多敏行 豊永ひとみ	130
6. 日印エンパワーメント:安全 安心な職場を作りましょう 株式会社 JCSS コンサルティング アクシャラ・アイヤル	145
7. 日印の女性によるリモートワークで働き方改革のご提案 株式会社 J-FORTUNE 代表山本欣子	158
8. 日印協働 全人数教育・人材育成架け橋プロジェクト CODETOTSJapan 株式会社 Shreya Jaiswal(インドよりオンライン参加)	163
9. Japan Denim と Kadhi Denim の可能性 オフィス Touch&Burner 代表 橘美紀	174
10. 日印 TumugusTunagarukadhi プロジェクト 日印つむぐ・つながるカディプロジェクト実行委員会 きさらみえ 田中ひろこ Maco	195
11. 就学前教育による インドとの架け橋プロジェクト くらき永田保育園 園長 鈴木八郎	218
12. 麴の驚くべき versatility Coordination Plan Adagio 時間の音色主宰川口勢津子 メンドザトバルカルロス&カヨ	232

2023 年度「知のオリンピック」大会報告

—"Intellectual Olympic" Tournament Report—

藤掛正史（知のオリンピック実行委員長）

Masashi Fujikake (Intellectual Olympic Organizing Committee Chairman)

Abstract- An action-oriented framework of the Intellectual Olympics will be explored. Histories of relevant Olympics are firstly introduced. Secondly, methods of realizing the epoch-making event, evolutionary, and alternatives, are covered. Thirdly, candidate themes are illustrated. Fourthly, organization charts, business and relevant planning are summarized. And finally, the meaning and significance of the event and event-oriented problem-solving approach are highlighted.

Keyword: Prospectus, Intellectual Olympics, Realization Methodology, Organization chart, Planning, Programming

事例報告



2023 年度「知のオリンピック」大会が、2023 年 8 月 31 日、東京・千代田区永田町の衆議院第 1 議員会館国際会議場で開催された。これは、防衛大第 1 期生、青山学院大学名誉教授（元危機管理学会会長）であった、故・石川昭氏の遺志を継いで開かれたものだ。

「知のオリンピック」は、石川昭・知のオリンピック初代実行委員長が 60 年前に提唱し、元 I O C のサマランチ会長の承諾を受け開こうとしていた、人類史上最大のイノベーションを目指した「第 3 世代のオリンピック」である。当初は石原慎太郎氏や

竹村健一氏が協力・支援していたが、故・高梨智弘・前日本イノベーション融合学会理事長が牽引するようになり、第 2 代・相磯秀夫氏（慶應義塾大学名誉教授）、第 3 代（共同委員長）・郷農彬子氏（株式会社バイリンガル社長）・秋葉武志氏（公認会計士・税理士）と引き継がれ、2019 年 7 月 21 日から現在まで第 4 代・藤掛正史氏（中央区ユネスコ協会会長）が重責を担っている。

「第 1 世代のオリンピック」は人類の祭典として 3000 年に及び体力を競う体力オリンピックが行われ、「第 2 世代のオリンピック」においては、1954 年、スペインで技能オリンピックが行われた。人類が体力や技能だけでなく、創造力、開発力、構想力、コミュニケーション力などの知力を競うことで、全人格的完成、国家間の戦争・紛争のエネルギーを平和や協調のエネルギーに転換していくという理想を説いたのが「第 3 世代のオリンピック＝知のオリンピック」である。

今回の開催テーマは、「インド・学生・女性」であり、インドに関係する会社経営者や、若い高校生（学

生) や、子育てをしながら働く女性たち 12 名が集った。世界の人々のクオリティ・オブ・ライフ (QOL) 向上と地球のSDGsに貢献するモノ・コト・イシのイノベーションに向けた、これら 12 名の提案・実践を、人財と文化、健康と食、環境と産業、経営と金融、ICT とコミュニケーション、グローバルとローカルの6つの競技分野で発表して競い合うものだ。新規(奇)性、論理性、有効性。持続可能性、社会貢献性の5つ評価基準に照らして、審査が行われた。

審査委員長は西山敏樹・一般社団法人日本イノベーション融合学会理事長、副審査委員長はプラニク・ヨゲンドラ茨城県立土浦第一高校校長、審査委員として大場多美子・一般社団法人日印女子フォーラム代表、小野瀬由一・一般社団法人日本イノベーション融合学会副理事長、藤掛正史・一般社団法人日本イノベーション融合学会会長の計5名が務めた。また司会は酒井学雄・「知のオリンピック」実行副委員長が務めた。

今回に先立ち、2019年8月7日には衆議院第一議員会館大会議室において「知のオリンピック」プレビュー大会を開催した。2020年には神奈川県大和市の文化創造拠点シリウスにおいてプレ「知のオリンピック」大会を企画したが、コロナ禍のため開催に至ることができなかった。また2022年には文京シビックにおいて開催してきた経緯がある。今回もコロナ禍第9波の中にあっただが、議員会館事務所の理解を得ることに成功し、2023年度「知のオリンピック」大会を無事に開催することが出来た。

競技はコロナ禍第9波のため、会場参加とオンライン参加による同時並行開催となった。大会担当スタッフは朝9時には集合し、会場の設営や受付に取り掛かった。改めて「知のオリンピック」実行委員会の委員と、日本イノベーション融合学会の会員に感謝したい。

開催挨拶に立った西山敏樹・審査委員長は主催者を代表し、「世界、若者、多様性をテーマに、幅広く

老若男女の知の結集の場が持てた。このような場は大変に意義があり、新しい知見、イノベーションの種を共有していきたい」と挨拶を述べた。

[式次第]

2023年度「知のオリンピック」大会スケジュール

- 10時00分 受付開始 司会 酒井学雄理事
- 10時30分 主催者 挨拶 西山敏樹理事長
- 10時35分 来賓挨拶
- 10時40分 審査員紹介
- 10時50分 概要説明 藤掛正史会長
- 10時55分 インド文化 ポリウッド紹介 SAHELIA(サヘリア) 代表 Yukari Sidhu

プレゼンスタート

- 1. 11時10分 農・福・学・企業を繋ぐハブプレイス『ベジハブ』プロジェクト
ナステクノロジー株式会社 西野 有(にしの たもつ)
- 2. 11時25分 TeTe 日本茶をインド向けに再発明する
YOMOYAMA Inc アビシエーク・グプタ 坪井久人 鈴木豊文
- 3. 11時40分 インドと日本 若い人たちをアプリで繋げよう(オンライン参加)
INCH 中西凛 赤城明果 辻本達めり 外間久紗乃 高橋美咲

12時~13時 昼休憩

- 4. 13時 『できる人が、できる時間に、できることを』
NPO 法人日高わのわ会 事務局長 安岡 千春
- 5. 13時15分 日印協同 BUDDA message animation 制作プロジェクト
エクラアニマル株式会社 本多敏行 豊永ひとみ

- 6. 13時30分 日印エンパワメント:安全 安心な職場を作りましょう
株式会社 JCSS コンサルティング アクシャラ・アイヤル
- 7. 13時45分 日印の女性によるリモートワークで働き方改革のご提案
株式会社J-FORTUNE 代表 山本欣子

14時~14時10分 休憩

- 8. 14時10分 日印協働 全人教育・人材育成 架け橋プロジェクト
CODETOTS Japan 株式会社 Shreya Jaiswal (インドよりオンライン参加)
- 9. 14時25分 Japan Denim と Kadhi Denim の可能性
オフィス Touch&Burner 代表 橋美紀
- 10. 14時40分 日印 Tumugu Tsunagaru kadhi プロジェクト
日印つむぐ・つながるカディプロジェクト実行委員会 きさらみえ 田中ひろこ Maco
- 11. 14時55分 就学前教育による インドとの架け橋プロジェクト
くらき永田保育園 園長 鈴木八郎
- 12. 15時10分 聴の驚くべき versatility
Coordination Plan Adagio 時間の音色主宰 川口勢津子
メンドザトバルカルロス&カヨ

- 15時30分~15時50分 審査のための休憩
- 15時50分~16時 審査結果発表 西山敏樹理事長
閉会宣言 小野瀬由一 副理事長

[式次第 英語版]

AGENDA 2023 "INTELLECTUAL OLYMPICS" EVENT		
Date: 31st August 2023 Time: 10:00 AM - 4:00 PM		
Topics	Keynotes	Time
Registration begins	Guest: Shiro Kishida	10:00 AM
Opening Address	Guest: Shiro Kishida (Chairman)	10:10 AM
Guest Speech	Opening five guests (Chairman Finance) Japan-India Association Chairman Shiro Kishida (Secretary)	10:15 AM
Guest Speech	Opening five guests (Chairman Finance) Japan-India Association Chairman Shiro Kishida (Secretary)	10:15 AM
Overview Explanation	President: Masahito Fujikake (President)	10:15 AM
Introduction to Indian Culture	President: Takashi Kishida, Representative of India	10:15 AM

Presentations Start		
11:20 AM - Connecting Agriculture, Welfare, Education, and Business: "Veggie" Project Presenter: Nishikawa Co., Ltd.		
11:25 AM - Reconnecting Life Japanese for the Indian Market Presenters: Akihiro Saito, Akihiro Saito - Transfer Agent (Saito Inc.)		
11:30 AM - Connecting Youth in India and Japan through an App Presenters: 2023 - Eki Kishida, Akihiro Saito, Akihiro Saito, Akihiro Saito, Akihiro Saito		
12:00 PM - 1:00 PM - Lunch Break		
1:00 PM - "Sustainable as a Business Model of the Right Time" Presenter: Chikara Yamaoka (Executive Director, Nishikawa Co., Ltd.)		
1:15 PM - Indo-Japanese Collaboration: RUMI Message Animation Production Project Presenters: Takashi Kishida, Akihiro Saito (Kishida Co., Ltd.)		
1:30 PM - Indo-Japan Engagement: Creating Safe and Secure Workplaces Presenter: Masahito Fujikake (CEO, J-FOUR)		
1:45 PM - Proposal for Working in India through Nishikawa's Work for Indian and Japanese Minor Presenters: Kishida Kishida (CEO, J-FOUR)		
2:10 PM - 2:30 PM - Break		
2:30 PM - Indo-Japan Medical Education and Talent Development Project Presenter: Shiro Kishida (CEO, J-FOUR)		
2:45 PM - Branding Local Industries in India and Japan: Fukuoka Series - Kofu Series Presenter: Kishida Kishida (CEO, J-FOUR)		
2:55 PM - Indo-Japan "Image Transfer" Series Project Presenters: Kishida Kishida, Kishida Kishida, Kishida Kishida, Kishida Kishida, Kishida Kishida		
3:05 PM - Bridging India and Japan through Early Education Presenter: Masahito Fujikake (CEO, J-FOUR)		
3:20 PM - The Remarkable Versatility of Kofu (Aspen/Elm Series) Presenter: Masahito Fujikake (CEO, J-FOUR)		
3:30 PM - 3:45 PM - Break		
3:45 PM - Announcement of exhibition product Chairman: Takashi Kishida Closing Declaration: Vice Chairman Shiro Kishida		



白坂亜紀参議院議員・神田信浩秘書の祝辞代読



藤掛正史・大会実行委員長からの概要説明

来賓として青木愛参議院議員と尾崎正直衆議院議員が会場に駆けつけてくれた。青山大人衆議院議員の青山祐三子秘書と白坂亜紀参議院議員の神田信浩秘書が祝辞を代読し、長坂康正衆議院議員の佐々木昭雄秘書と青木愛参議院議員の葛西宏悦秘書が参加下さった。また公益財団法人日印協会からは祝辞のメッセージが届いた。

この度は、日印イノベーションをテーマとした「知のオリンピック」の開催おめでとうございます。
公益財団法人 日印協会よりお祝いをさせていただきます。

私も公益財団法人 日印協会は明治36(1903)年に大隈重信氏、益澤榮一氏などによって設立されて以来、これまで120年の永きに亘り一貫して日印両国の親善を図る団体でございます。

インドが政治、経済、科学技術などの分野でその存在感が高まる中で、日本との繋がりも益々重要になってきています。

この度の「知のオリンピック」の開催を通じて、日印両国の関係が一層強く、また、豊かに発展していくことを願っています。
本日は、おめでとうございます。

公益財団法人日印協会
The Japan-India Association
理事長 青木愛

公益財団法人日印協会からの祝辞

本日、「知のオリンピック」大会が開催されますこと心よりお祝い申し上げます。

藤掛さまをはじめ関係者各位の日頃よりのご尽力に対し、敬意を表します。新たなイノベーションの創出は国家の未来にとっても重要な課題です。

この度の「知のオリンピック」大会によって日本とインドの人々が融合し、世界的な知の共有の場が広がることを心から祈念いたします。微力ではありますが精一杯ご協力させていただきます。

結びに、本日ご参加の皆さまのご健勝ご多幸、貴会の益々の発展をお祈りいたします。

行政監視委員会委員長
立憲民主党 参議院議員
青木 愛

青木愛参議院議員からの祝辞

公益財団法人 日印協会 THE JAPAN-INDIA ASSOCIATION
〒102-0063 東京都千代田区麹町1-6 麹町ビル6-6階
Tel: 03-6272-4405 Fax: 03-6272-4155
E-mail: partner@japan-india.com URL: https://www.japan-india.com

2023年7月27日

一般社団法人日本イノベーション融合学会
会長 藤掛正史様

公益財団法人 日印協会
事務局長 宮田直孝様

『知のオリンピック』大会後援承諾の同意について

2023年7月17日付後援依頼申請書にてご依頼のありました、下記事業に対する弊協会の後援承諾使用について、『インド』を日本に広めて頂く意味において重要な意義を持ちますので、弊協会より後援をさせていただきます。
但し、この事業に関しましては経済的負担も含め、一切の法的責任は負いかねますので予めご了承願います。

なお、弊協会名のご使用に当たっては、『日印協会』名の前に『公益財団法人』を付記されますようお願い致します。また、英文名を使用される場合は、『The Japan-India Association』と表記願います。
この事業が成功に終わりますようお願い申し上げます。

なお、事業終了後は添付の書式により、報告書提出くださいますようお願い申し上げます。

記

- 事業名: 「知のオリンピック」大会
- 日時: 2023年8月31日 10時30分~16時30分
- 場所: 衆議院第一議員会館 国際会議場
東京都千代田区永田町2丁目21
- 主催者: 一般社団法人日本イノベーション融合学会
会長 藤掛正史様
電話: 080-4474-2215 Email: fujikake2215@hotmail.co.jp
URL: https://www.ifoj.or.jp
- 連絡先: 主催者と同じ

公益財団法人日印協会からの後援承諾書



SAHELIA Yukari Sidhu 代表のボリウッドダンス



アビシェークグプタ 坪井久人 鈴木豊文

YOMOYAMA Inc TeTe 日本茶をインド向けに再発見する



西野有（たもつ）ナスクテクノロジー株式会社
農・福・学・企業を繋ぐハブプレイスプロジェクト



iNCH 中西凜 赤城明果 辻本逢めり 外間久紗乃 高橋美咲
インドと日本 若い人たちをアプリで繋げよう



安岡千春 NPO 法人日高わのわ会
できる人が、できる時間に、できることを



アクシエラアイヤル 株式会社 JCSS コンサルティング
日印エンパワーメント・安全安心な職場を作りましょう



本多敏行 豊永ひとみ エクラマニアル株式会社
日印共同 BUDDA message animation 制作プロジェクト



山本欣子 株式会社 J-FORTUNE
日印の女性によるリモートワークで働き方改革のご提案



Shreya Jaiswal CODETOTS Japan 株式会社
日印共働 全人教育・人材育成架け橋プロジェクト



きさらみえ 田中ひろこ Maco
日印 Tumugu Tsunagaru Kadhi プロジェクト 実行委員会



橘美紀 オフィス Touch&Burner
Japan Denim と Kadhi Denim の可能性

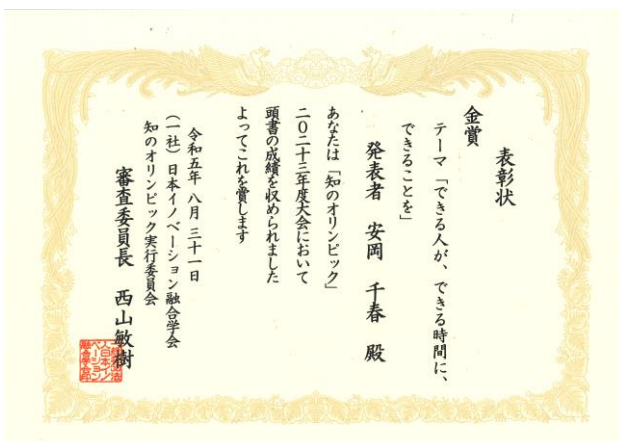


鈴木八郎 くらき永田保育園
就学前教育によるインドとの架け橋プロジェクト

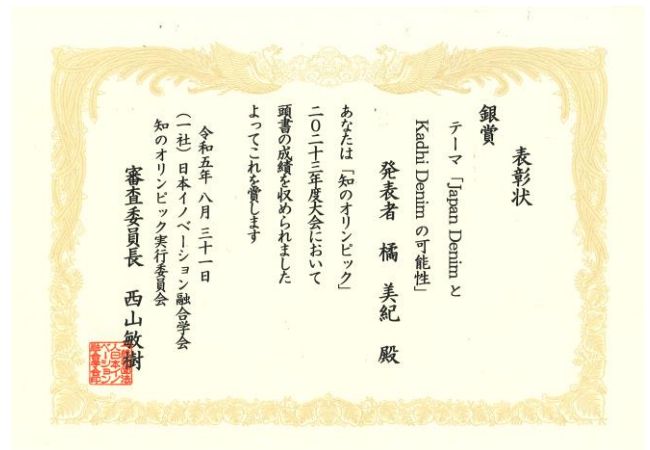


川口勢津子 メンドザトバルカルロス&カヨ
Coordination Plan Adagio 時間の音色
麴の驚くべき Versatility

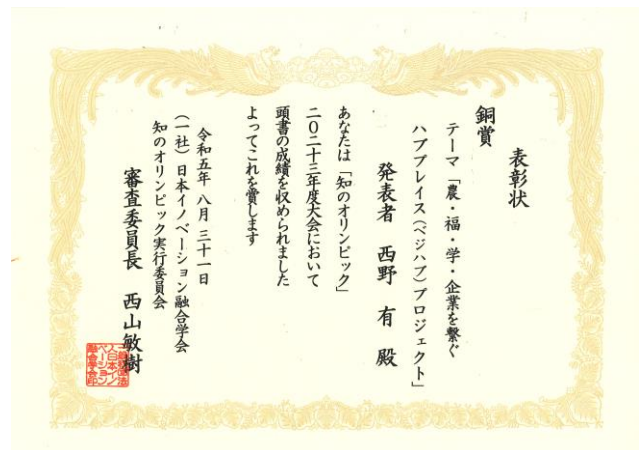
今回の競技は団体（組織力・資金力）と個人を分
けず、全て個人のみを審査対象とした。評価はプレ
ゼンテーションと提出書類（発表用のPPT）によ
る審査とし、厳正な審査の結果、金賞は安岡千春氏
（NPO 法人日高わのわ会）の「できる人が、でき
る時間に、できることを」が選ばれた。



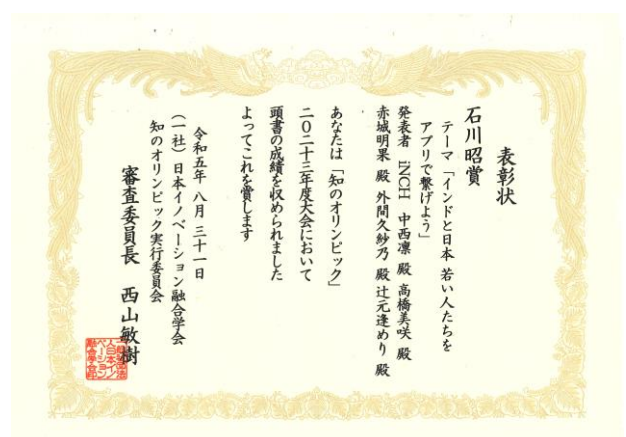
銀賞は橘美紀氏（オフィス Touch&Burner）の
「Japan Denim と Kadhi Denim の可能性」が選ば
れた。



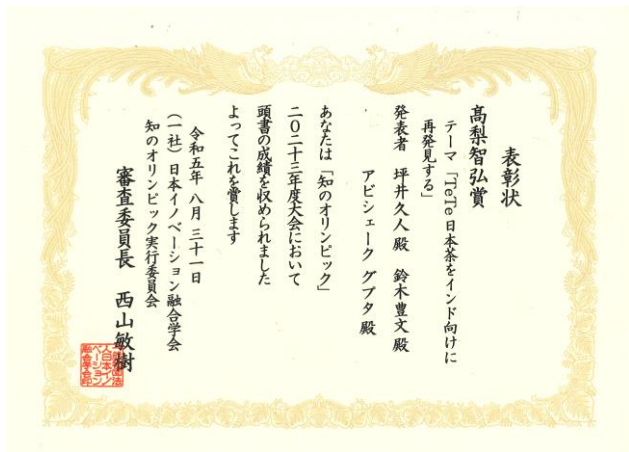
銅賞は西野有氏（ナスクテクノロジー株式会社）
の「農・福・学・企業を繋ぐハブプレイスプロジェ
クト」が選ばれた。



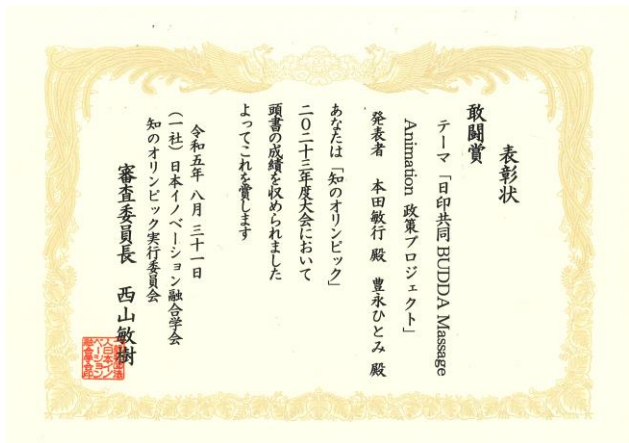
石川昭賞は中西凜氏、赤城明果氏、辻本逢めり氏、
外間久紗乃氏、高橋美咲氏（iNCH 高校生チーム）
の「インドと日本 若い人たちをアプリで繋げよう」
が選ばれた。



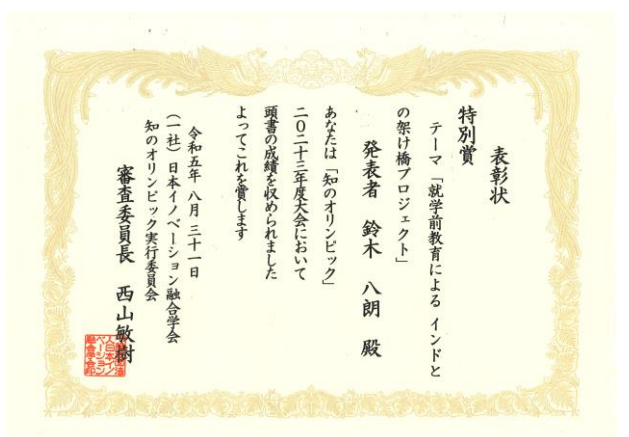
高梨智弘賞はアビシェークグプタ氏、坪井久人氏、
鈴木豊文氏（YOMOYAMA Inc）の「TeTe 日本茶を
インド向けに再発見する」が選ばれた。



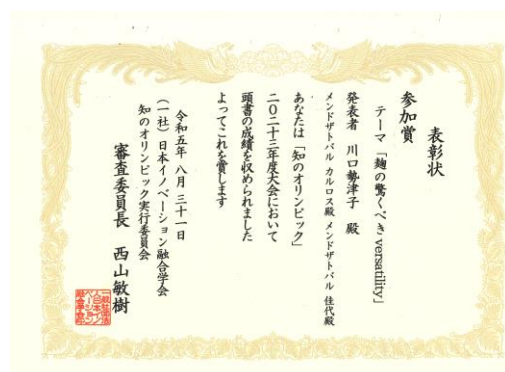
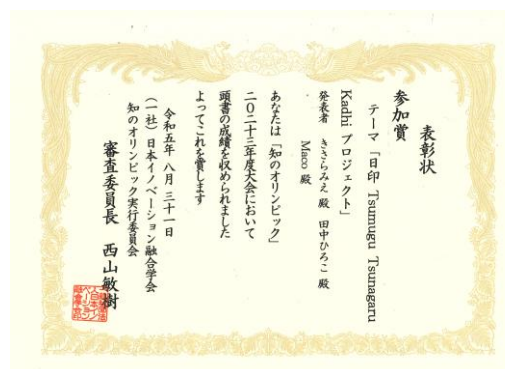
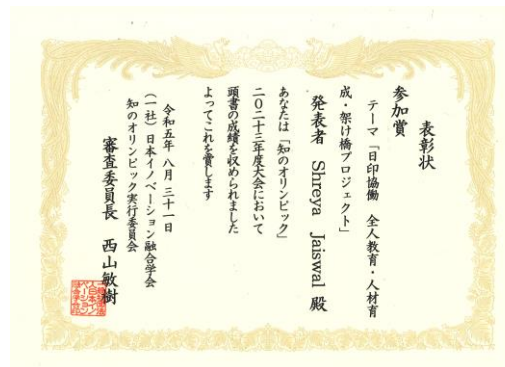
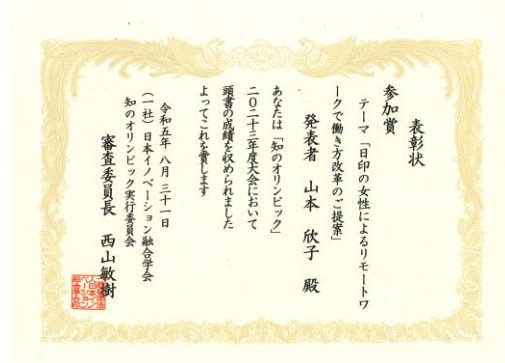
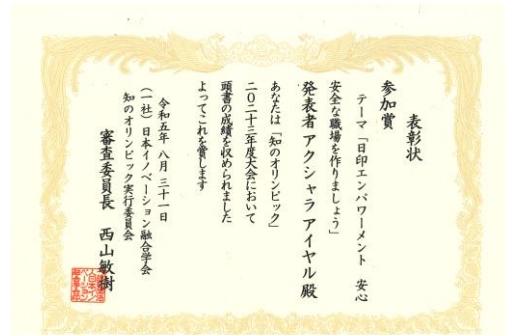
敢闘賞は本多敏行氏、豊永ひとみ氏（エクラマニアル株式会社）の「日印共同 BUDDA message animation 制作プロジェクト」が選ばれた。



特別賞は鈴木八郎氏（くらき永田保育園）の「就学前教育によるインドとの架け橋プロジェクト」が選ばれた。



その他の発表者は全て参加賞とした。



「知のオリンピック」を長年、支援してきた小野瀬由一・一般社団法人日本イノベーション融合学会副理事長が閉会宣言し、定刻の16時に大会は無事終了した。

今回の参加者合計人数は92名であり、その内訳は①日本イノベーション融合学会10名、②審査員と経営学団体6名、③発表者とその関係者18名、④ユネスコ関係者13名、⑤オンライン参加者14名、⑥各種団体関係者25名、⑦議員・秘書6名であった。

「知のオリンピック」大会は徐々にではあるが、国政を担当する議員たちや、日本にある世界の大使館の中に浸透してきている。

来年度の「知のオリンピック」大会は、インドネシア大使館かブラジル大使館を柱とした陣容で取り組む案が「知のオリンピック」実行委員会で提案されている。



衆議院議員会館 多目的ホール 懇親会会場

【参考資料】



衆議院議員会館 面談室 審査会場



「知のオリンピック」大会パンフレット (表)

◆「知のオリンピック」2023 大会プログラム◆

主催：(一社)日本イノベーション融合学会 (IFSJ) 共催：(一社)日印女子フォーラム
大会テーマ：「SDGsに求められるダイバーシティ（多様性）と地域イノベーション」with INDIA
発表分野：①人材と文化 (Human Resources & Culture)、②健康と食 (Health Care & Food)、
③環境と産業 (Environment & Industry)、④経営と金融 (Management & Finance)
⑤ICTとコミュニケーション (ICT & Communication)、⑥グローバルとローカル (Global & Local)

プログラム：10:00 受付開始
10:30 開会宣言 主催者代表挨拶 (西山敏樹理事長)
10:35 来賓挨拶 駐日インド大使館 & 日印友好議員連盟 & (公財)日印協会
10:45 審査員紹介
10:50 知のオリンピック大会 「藤掛正史会長より趣旨説明」 ※発表者は1名15分
10:55 発表競技開始
12:00 発表者4名
13:05 《昼食休憩 60分》
14:35 《休憩》
14:45 発表者4名
18:15 《休憩》
16:30 審査結果発表 (西山敏樹理事長) 閉会宣言 (小野瀬由一理事) 16:50 解散

★お問合せ先★

事務局：(一社)日本イノベーション融合学会 (IFSJ)
「知のオリンピック」実行委員会
所在地：東京都千代田区鍛冶町2-9-6 徳力本店ビル7階
(株)スカイコーポレーション内
電話：080-4474-2215
Mail：fujikake2215@hotmail.co.jp
オンライン (Zoom) 参加者
ミーティングID: 649 722 6119
パスコード：nishibus

【IFSJ 学会誌】



氏名 (ふりがな) _____ ()

住所 _____ 〒 _____

電話番号 _____

メール _____

所属 _____

役職 _____

参加動機 _____

★申し込みの際は以下情報を入力願います★

「知のオリンピック」大会パンフレット (裏)

INTELLECTUAL OLYMPICS 2023

INTELLECTUAL OLYMPICS "WITH THREE THEMES: YOUTH (STUDENTS AND YOUNG ENTREPRENEURS), WORLD (INDIA), AND DIVERSITY (WOMEN)."

EVENT THEME:
"DIVERSITY AND REGIONAL INNOVATION IN JAPAN-INDIA COLLABORATION FOR SDGs"

VENUE:
HOUSE OF REPRESENTATIVES
INTERNATIONAL CONFERENCE HALL

AUGUST 31, 2023
(THURSDAY)
10:30 AM TO 4:50 PM

ORGANISER

- INNOVATION FUSION SOCIETY OF JAPAN (GENERAL INCORPORATED ASSOCIATION), "INTELLECTUAL OLYMPICS" EXECUTIVE COMMITTEE
- INNOVATION FUSION SOCIETY OF JAPAN (GENERAL INCORPORATED ASSOCIATION)
- WEBSITE: [HTTP://WWW.IFSJ.ORG.JP](http://www.ifsj.or.jp)
- MAIN ACTIVITIES: 1. INNOVATION RESEARCH 2. DX CERTIFICATION AND OTHER IMPLEMENTATIONS 3. HOSTING THE KNOWLEDGE INNOVATION OLYMPICS

「知のオリンピック」大会パンフレット (英語版)

TOPICS

「知のオリンピック 2023」 開催！！ with INDIA



「知のオリンピック2023大会」が8月31日、東京・永田町、衆議院会館国際会議場（上写真）で開催された。大会のテーマは「SDGsに求められるダイバーシティ（多様性）と地域イノベーション」WITH INDIA。

知のオリンピックは、第3のオリンピックの必要性を提唱した青山学院大学の故石川昭名教授の遺志を継ぎ、日本イノベーション融合学会 (IFSJ)、西山敏樹理事長がDX検定と並ぶ車の両輪として継承しているもの。

挨拶に立ったIFSJの藤掛正史実行委員長は「提唱してから60年以上の歴史のあるオリンピックです。それを継いでこうしてリアルとオンラインで開催できたことに深く感謝する」と述べた。共催には(一社)日印女子フォーラムが入り、 Bollywood文化の紹介と華やかなダンスが披露された。

今回の審査委員には、外国人で初めて公立高校の校長に就任しているインド人のヨギ (プラニク・ヨゲンドラ) 氏が加わり、より国際色豊かな大会となった。

発表分野は①人材と文化、②健康と食、③環境と産業、④経営と金融、⑤ICTとコミュニケーション、⑥グローバルとローカル、の6つをテーマに、12団体・グループがそれぞれ熱の籠ったプレゼンを展開した。

発表順①「ベジハブ・プロジェクト」(NUSK) ②「TeTe日本茶」(YOKOHAMA inc) ③「麺の驚くべき versatility」(別府大学温泉麺事業) ④「過疎村の女性・地産イノベーション」(NPO日高わのわの会) ⑤「高校生のアプリ製作プロジェクト」(iNCH高校生チーム) ⑥「日印アニメ制作」(アニメ制作会社エクラアニマル) ⑦「日印女性・安全・安心な職場作り」(JCSSコンサルティング) ⑧「リモートワークで女性活躍支援」(J-FORTUNE) ⑨「福井デニムプロジェクト」(オフィスTouch&Burner) ⑩「インド カディのイノベーション」(日印カディプロジェクト) ⑪「就学前教育によるインドとのプロジェクト」(くらき永田保育園) ⑫「日印IT教育」(Code Tots) なお、開催を祝し、公益財団法人日印協会から祝電が届き、青山人衆議院議員、白坂亜紀参議院議員より、お祝いのメッセージが披露された。また、青木愛参議院議員、尾崎正直衆議院議員が会場に駆け付けた。

経済産業新報 2023年9月5日号 記事



農・福・学・企業を繋ぐハブプレイス
「ベジハブ」プロジェクト

1. 「ベジハブ」プロジェクトとは

「ベジハブ」とは、生産者と、障がいのある方々が働く施設と、企業が、簡単に仕事のやり取りが行えるハブプレイスです。

例えば、生産者で出た余剰野菜が、障がいのある方々が働く施設で一次加工または製品化され、企業が消費する。

このとき、余剰野菜が捨てられずに、障がいのある方々の仕事になり、企業がそれを消費と言う形でサポートするという循環システムが成立します。

「ベジハブ」プロジェクトは、様々な立場の人たちが、それぞれの能力を活かすことで解決を目指すプロジェクトです。



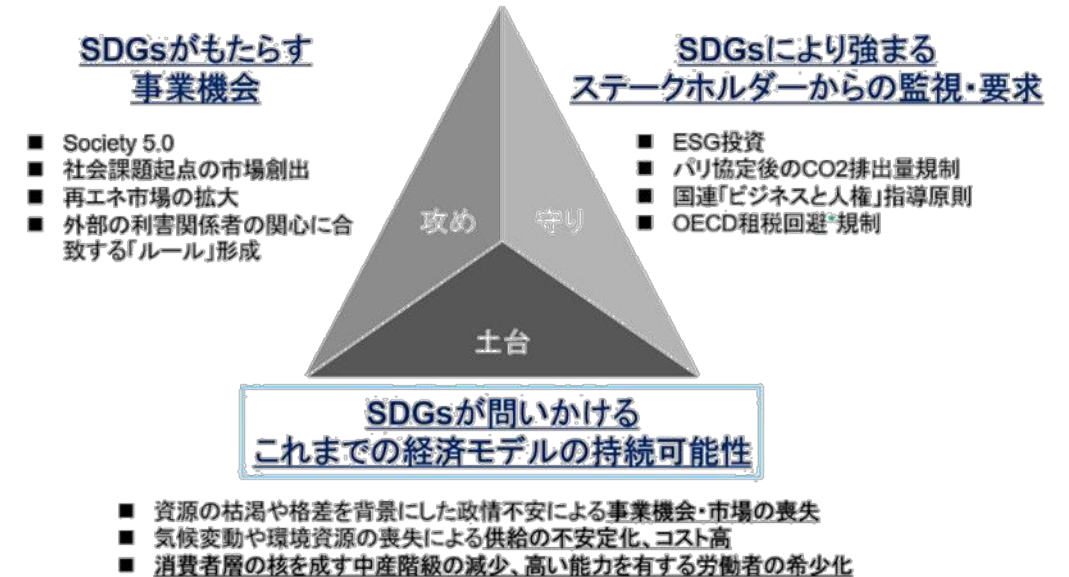
2. 「ベジハブ」プロジェクトの背景

- ▶ 新型コロナウイルスの流行による
経済活動の停滞の経験
- ▶ 国際秩序の不安定化によるリスク



企業活動においても
持続可能性が重要課題化
経済成長と
社会課題の解決を同時に達成できる
ビジネスモデルが必要

企業経営から見たSDGsの重要性



*租税回避: (主に企業が) 税法が想定していない形式で税金負担を減少させようとする行為

出所: file:///C:/Users/nasc/Downloads/jp-md-covid19-wakeup-sdgs.pdf

2. 「ベジハブ」プロジェクトの背景

ステークホルダーと協力の力で
社会課題を解決する新しいビジネスモデルを
作れないか？



「ベジハブ」
プロジェクト



社会福祉法人・NPO法人
学術機関・取引先企業
生産者・食品工場…etc.

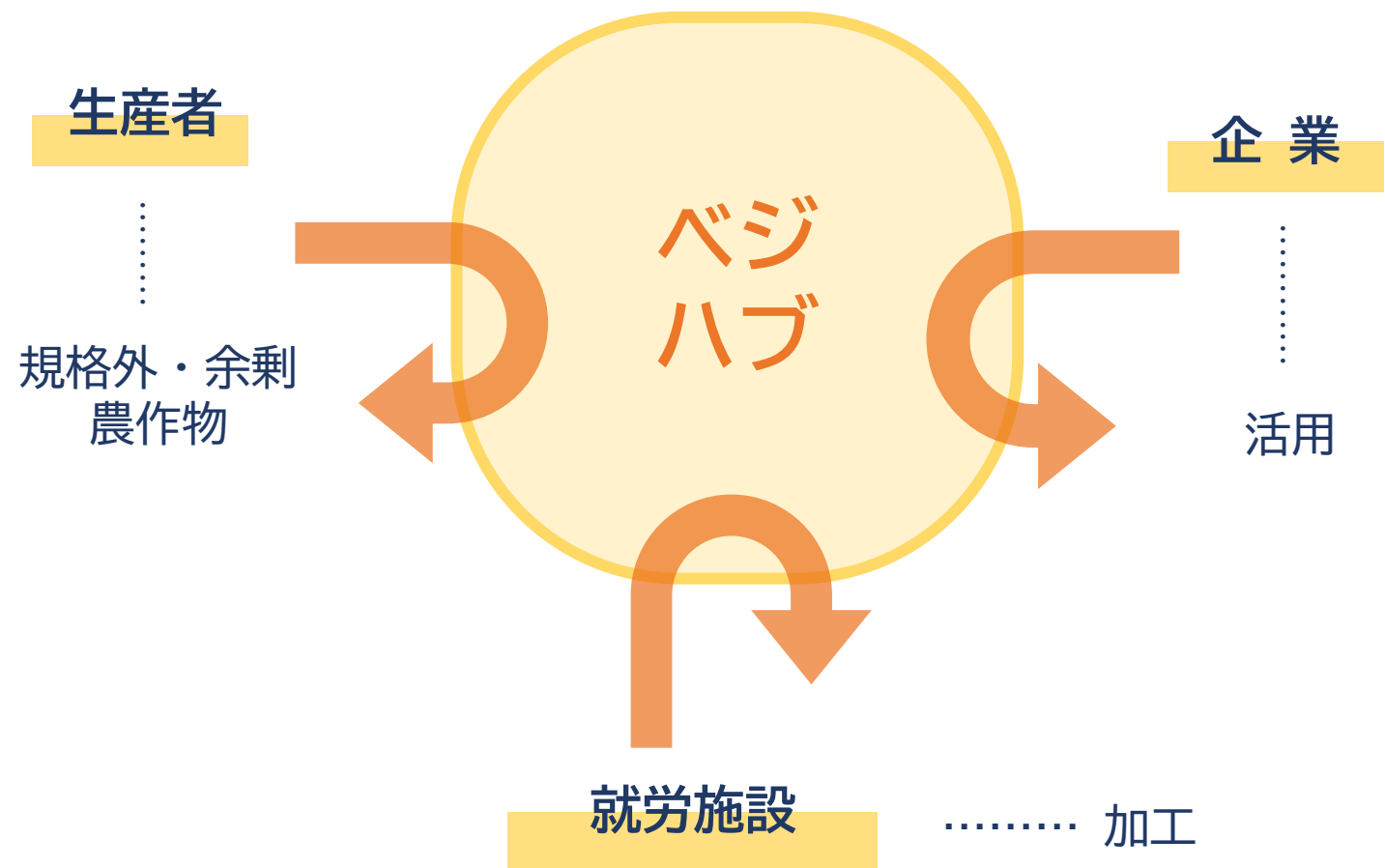


3. 当プロジェクトによる課題解決

『規格外野菜を使った商品開発、福祉作業所で製造、企業で活用』

福祉作業所と企業をつなげ、
▶ 障がいのある人たちも
活躍できる仕事をふやす。

日本では食品廃棄は年間522万トンに上り、生産された野菜のうち捨てられている野菜は生産量の2割とも4割とも言われている。
▶ この問題に取り組む商品流通のかたちを作る。

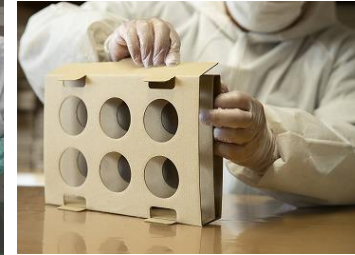


4. 「ベジハブ」 入口から出口まで

① 原料受入



② 福祉作業所で加工



ピューレ・ペースト



最終製品



③ 販売／企業活用



ロスを
作らない工夫で
プロデュース

- ▶ 商品の開発はプロが行い、福祉作業所で実施できる作業内容に落とし込むことでクオリティの高い商品を実現
- ▶ 規格外・余剰の野菜や果物を保存性・利便性を高めた材料（ペースト、ピューレ、カット野菜など）に一次加工、菓子、カレーなどの加工食品にする
- ▶ 企業側のニーズとのすり合わせ厳密に行う

5. 活動事例

デパート、スーパー、食品宅配
等の食品企画



コンビニ、デパート、カタログ
ギフトでの販売
企業ノベリティでの活用



LAWSONギフト・予約商品
夏ギフト



社員食堂やカフェでのホテル
レストランなどで業務用レトルトカ
レーやスープ、パン、ピューレ・
ペーストなどの活用

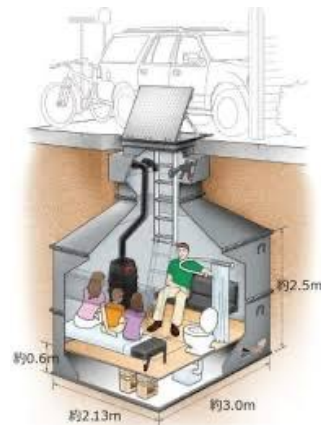


6. プロジェクト応用展開

「ベジハブ」から様々な新しいプロジェクトが生まれています。

1 『規格外野菜の非常食』

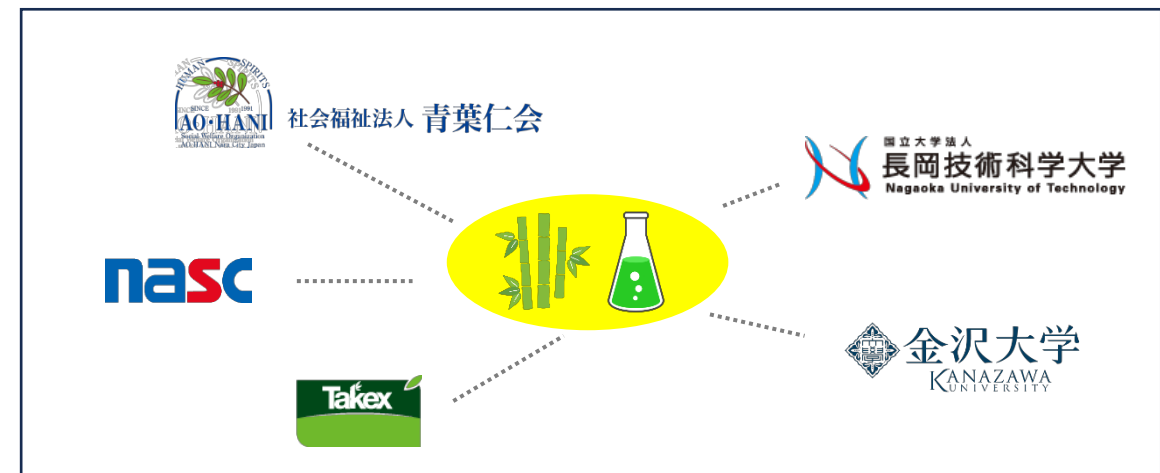
地震や水害、その他の災害に向けて、専門家のアドバイスのもと、規格外野菜を使い、栄養を十分に摂取できておいしい非常食としてレトルト食品工場設備を備えた福祉作業所で製造します。公共施設や企業の備蓄品として活用します。



2 『竹素材を使って山里を保全する』

里山を維持するために、竹を間引く必要があります。その竹の素晴らしい特性を生かし、持続可能な山里と資源の活用に役立つ新しい技術や活用方法の開発に取り組んでいます。

- ▶ 食品添加物
- ▶ 竹紙
- ▶ ボード、角材
- ▶ 樹脂を使用しない素材開発



7. インドでの小ロット製造の技術移転の可能性

「ベジハブ」は、小さな加工所が一つあれば、農産物を小ロットから保存性のある製品に加工できる技術のノウハウを持っています。

インド国内には様々な農産物がありますが、過酷な環境と保存技術が広がっていないため、食品廃棄量も多く、食品加工技術向上は、インド政府の「Make in India」の優先項目である食品分野のインド国内で発展にもつながります。

この小さな加工所で、地域ごとに高付加価値の加工品を作ることができれば、地域での雇用を生むことにつながります。



重要
ポイント!!

『ベジハブ』は、 持続可能な世界をつくるコンソシアム。

『ベジハブ』はそれぞれの分野で、それぞれの能力を生かし、社会を良くすることを牽引する活動やビジネスを産み出すコンソシアムでもあります。
『協力』の力でいっしょに社会課題を解決してパートナーを求めています。





ナスクナノテクノロジー株式会社
港区赤坂4-9-25 新東洋赤坂ビル4F
TEL:03-6455-4443 FAX:03-6455-4445
E-mail:medi@medi-coat.com

TeTe

日本茶をインド向けに再発明する
Reinvent Japanese tea for india

Yomoyama Inc.

Contents

- Who we are
- What's TeTe
- Tea internship
- What we archive so far
- Future

Who we are

- 2022年に設立したスタートアップカンパニー「YOMOYAMA」
- Start up company established in 2022
- 日本に住む外国人と日本人が「協働」して新しい商品 & サービスを作り出します。
- Foreigners who have a connection with Japan and Japanese collaborate to create services and products
- 生まれた商品・サービスは、日本国内・海外双方での販売を目指します。
- Marketing both overseas and in Japan
- 様々な大学と連携をして、留学生ネットワークを築いていきます。
- We are building a network with international students in cooperation with various universities

What's TeTe

- 日本茶をもっとインドの方に楽しんでもらいたいという想いから生まれた、日本茶ベースのスパイスティー
- A Japanese tea-based spice tea born from the desire to have more Indian people enjoy Japanese tea.



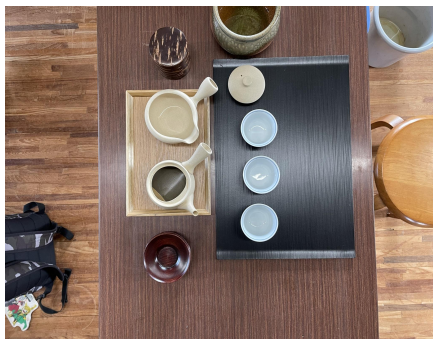
How TeTe was born

- 狭山茶にてお茶を生産している的場園さんと協働。海外の方々の視点を盛り込んでお茶作りに役立てたいという思いから、海外の留学生を集めてワークショップを開催
- Collaboration with Matobaen who produces tea at Sayama tea. With the desire to incorporate the perspectives of people from overseas and use them in tea making, we gather overseas students and hold workshops.



How TeTe was born - Tea internship-

- For collaboration with a foreign student a internship opportunity was launched in January of 2022.
- The Internship started from Feb 2022.
 - 8 students were selected
 - Ideas were exchanged for two months between Yomoyama, internship students and Matoba san.
- 2022年1月、留学生とのコラボレーションによるインターンシップ募集
- インターンシップは2022年2月に開始された。
 - 8名の学生が選ばれた。
 - YOMOYAMAスタッフ、インターンシップ生、的場さんの 3者で2ヶ月間意見交換。



A hand is pouring a golden-brown liquid from a glass teapot into a glass cup. The teapot has a silver lid and a glass handle. The cup is filled with the same liquid. To the left of the cup, there is a bundle of cinnamon sticks tied together. To the right, there is a glass jar containing a honey dipper and a lime wedge. In the bottom right corner, there are two small white bowls, one containing a dark liquid and the other empty. The background is dark and out of focus.

Matobaen
New Product Pitch

TEA FOR HEALTH

Gupta Abhishek (Abi)

First Recipe

Recipe1: Matcha and Turmeric

- Product name: Not Decided Yet
- Ingredients
 - Match Green tea
 - Turmeric
- How to cook
 - Similar procedure for Match tea just adds $\frac{1}{4}$ (recomemded) or $\frac{1}{2}$ teaspoon of turmeric with one teaspoon of match tea
- I used match tea directly to keep the rich flavor with the addition turmeric.
- What is your special point to get our target audience to buy?
 - Familiar taste
 - Turmeric helps with
 - Improving heart health.
 - Prevention against Alzheimer and cancer.
 - It has anti-inflammatory and antioxidant properties which improves health.

First Recipe

Recipe2: Sencha and Cardamon

- Product name: Not Decided yet
- Ingredients
 - Sencha
 - Cardamon Pods
- How to cook
 - While steeping the Sencha add one cardamon pod to steep together.
- I used the sencha directly
- What is your special point to get our target audience to buy?
 - Familiar taste and smell
 - Cardamon has many health benefits:
 - Antioxidant
 - Can lower the blood pressure
 - Can help with digestive problems
 - Has anti-inflammatory effects

After Internship

- The Spiced Japanese idea was chosen to go through.
- Intensive discussion
 - I suggest a recipe
 - Matoba san try the recipe himself
 - Matoba san fix the recipe and then share again
 - Everyone share their comments
 - Final recipe is decided and the tea decided to be launched.
- 数あるアイデアの中から、まずは、スパイスティーを商品化
- 様々なディスカッションを通じて、ブラッシュアップ
 - アビさんが初期レシピを提案
 - 的場さん含めて皆で試飲
 - 的場さんがブラッシュアップしたレシピを開発
 - 皆で改めて試飲、フィードバック
 - 最終レシピが完成、ローンチに向けて最終調整へ



First TeTe blends

- **TeTe #1 Roasted green tea with Cinnamon**
(ほうじ茶×シナモン)



First TeTe blends

- **TeTe #2 Green Tea with Fennel Seeds**
(煎茶×フェンネルシード)



After first blend launch

- More ideas were shared and discussed
- より多くのアイデアを議論
- New blends were created and #3 and #4 started
- その結果として、新しい商品として #3、#4が完成

Second TeTe blends

- **TeTe #3 Japanese black tea with Green Cardamom (和紅茶×カルダモン)**



Second TeTe blends

- **TeTe #4 Japanese black tea with Clove**
(和紅茶×クローブ)



What we archive so far

- 製品リリース時に、クラウドファンディングを実施。120%の達成。
- implemented crowdfunding at the time of product release. 120% achievement.

プロジェクト 活動レポート 応援コメント 気になる



狭山茶 ×
インドのお茶マニア
= 新感覚のスパイスティー

TeTe
#1
Roasted Green Tea with Cinnamon

応援購入総額 601,100円
目標金額 500,000円
120%
193人
終了
終了しました

【TeTe】狭山茶×インドのスパイスの新感覚ティー

#フード #お茶 #ドリンク #地域活性 #伝統

地域活性化 埼玉 いいね! 333 ツイート 埋め込み

プロジェクトを掲載したい方はこちら

What we archive so far

- 取り組みをNHKや朝日新聞などのメディアにてご紹介頂く
- Our efforts were introduced in media such as NHK and Asahi Shimbun.

[首都圏ナビ](#) > [埼玉WEB特集](#) > [インドにシナモン香る狭山茶を 留学生のアイデアで商品開発](#)

インドにシナモン香る狭山茶を 留学生のアイデアで商品開発

2023年03月20日

埼玉

#カラフル埼玉63

埼玉県西部



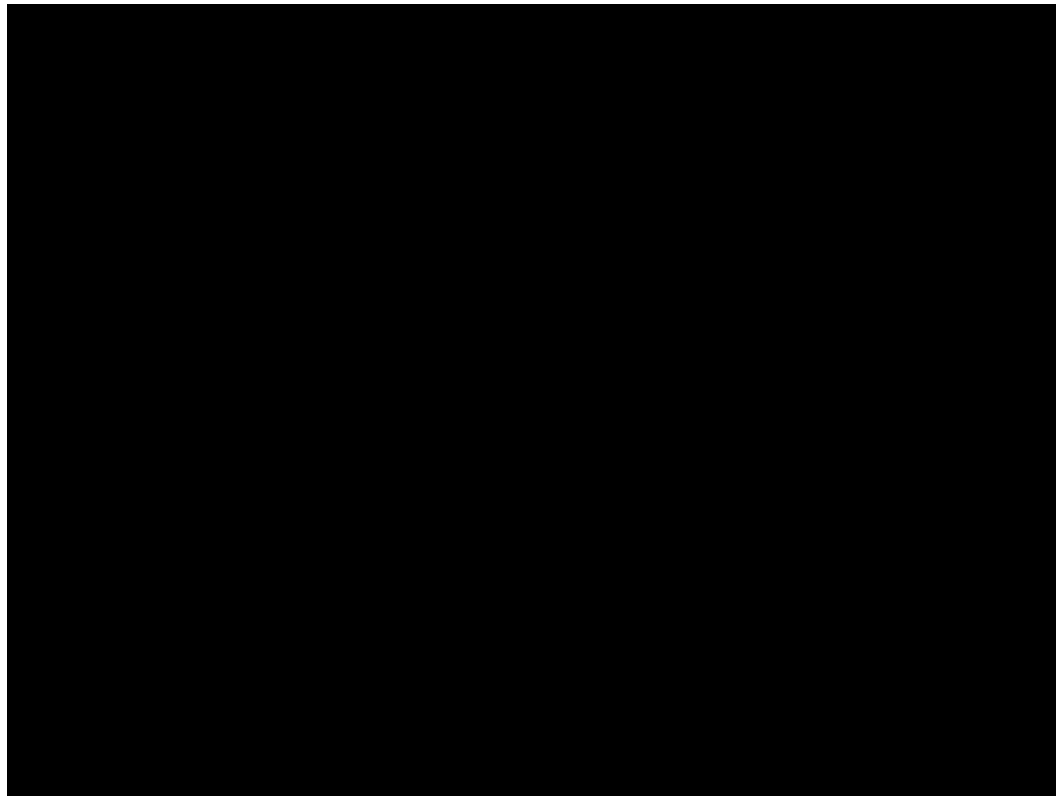
海外での和食人気にあわせて日本茶の輸出は増加傾向です。

「NHK一般サイト プライバシー・ノーティス（パーソナルデータ取り扱い）」を公表しました。[こちらからご覧ください。](#)



What we archive so far

- Reaction of people from india -



Future

- Launch in India
- New Blends
- Launch in other prospective countries

End Poverty

 **iNCH**

Connecting Japan and India

めいか, ひさの, りん,
あめり, みさき





iNCH

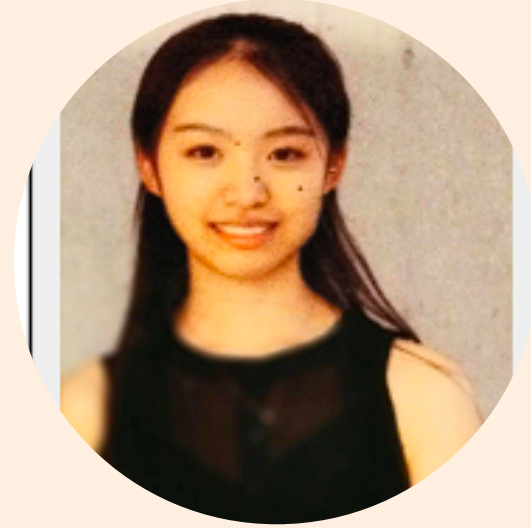
Connecting Japan and India



About us



辻元 逢めり
17歳



中西 凜
16歳



赤城 明果
16歳



外間 久紗乃
18歳



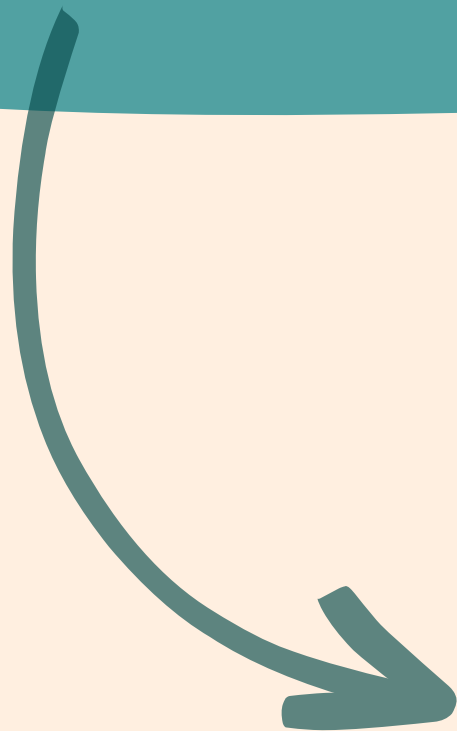
高橋 美咲
17歳



About us



(日印) nichiin
ix3 nx2 cx1 hx1



The logo for iNCH, featuring a teal star-like icon above the letter 'i', followed by the letters 'NCH' in a bold, magenta font.

Connecting Japan and India

nichiin（日印）から inch をとっている

自分ごととして社会問題
を捉えて欲しいから I を強調



iNCH

ポップでカジュアルな雰囲気を出すために太いフォントを使用
創造的で女性グループだとわかるようなカラー

Connecting Japan and India





1

No,1

年間映画製作本数

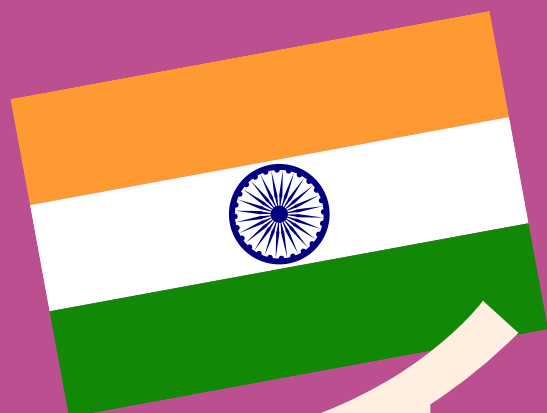


GDP成長率



話される言語の数



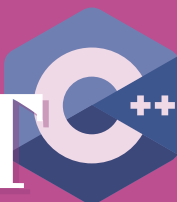


インド





高水準の教育

- IT 

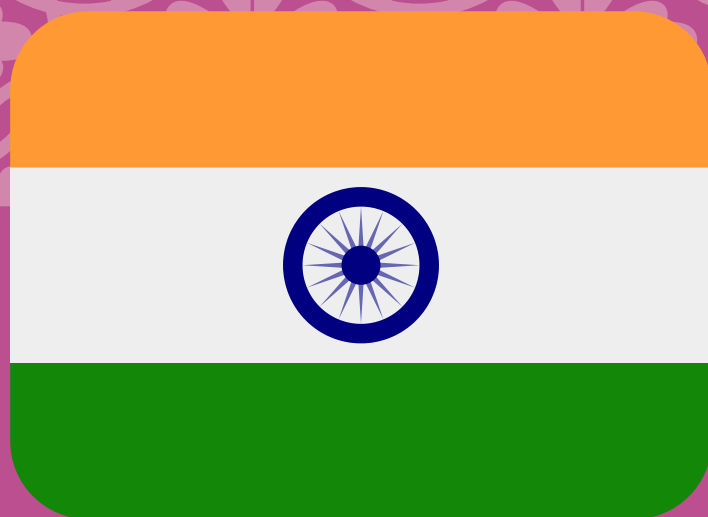
- 数学



- 英語



英語指数ランキング



52位

>



80位



Shantanu Narayen



Sundar Pichai



Satya Narayana Nadella

No.1
GDP成長率

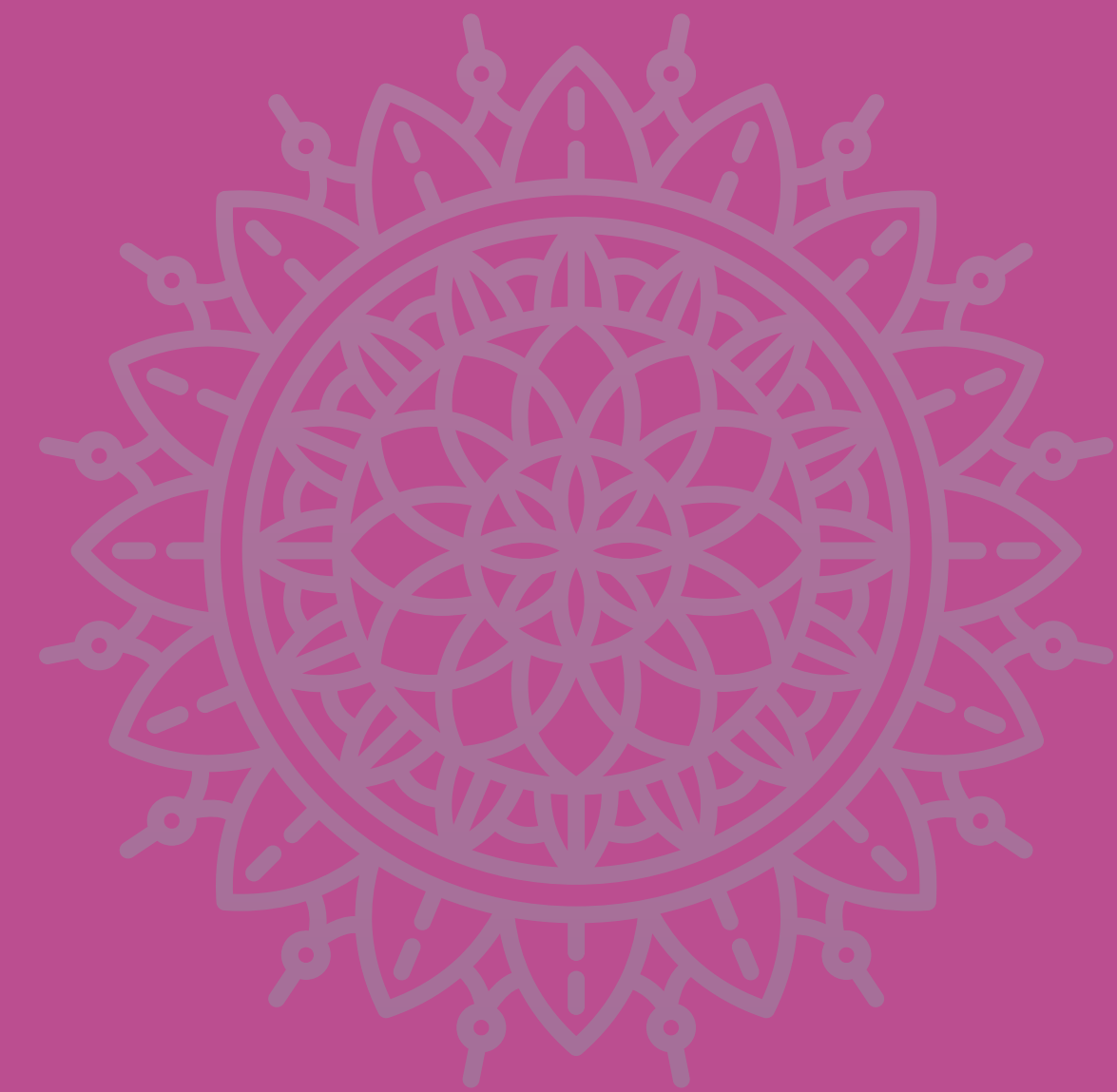


30代~40代の
人口%が多い



日本の技術





Problem





インドの貧困



撮影：あめり



300円
以下の食事

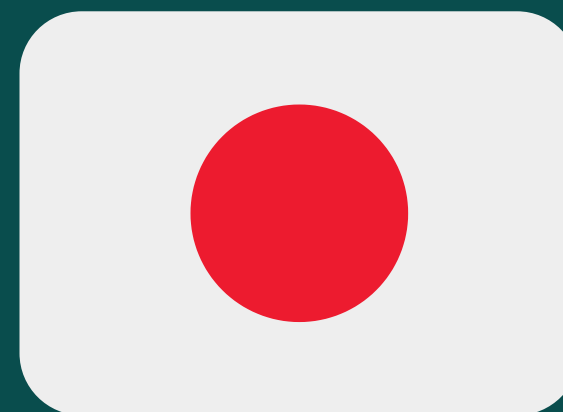
児童労働





貧困人口

138,300,000



人口

125,700,000



1



学校の格差



英語力の格差



貧困の連鎖

インドの自殺死亡率



39位



日本の自殺死亡率



9位



貧困 ≠ 不幸



Welcome to iN-CHAT!



Sign up

Sign in



チャット × 寄付

 **iN-CHAT**

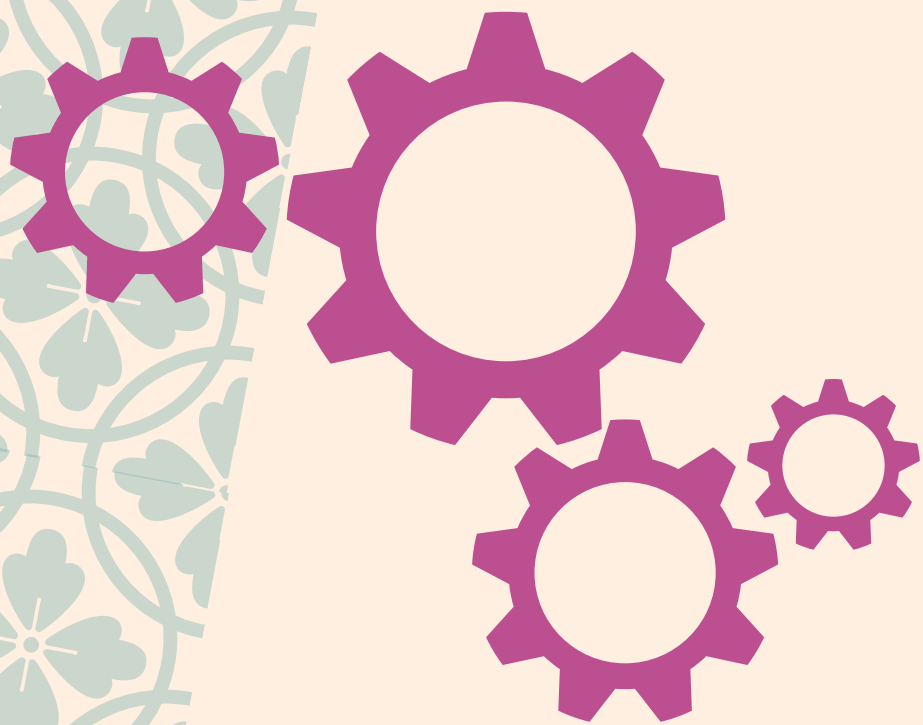


Analysis

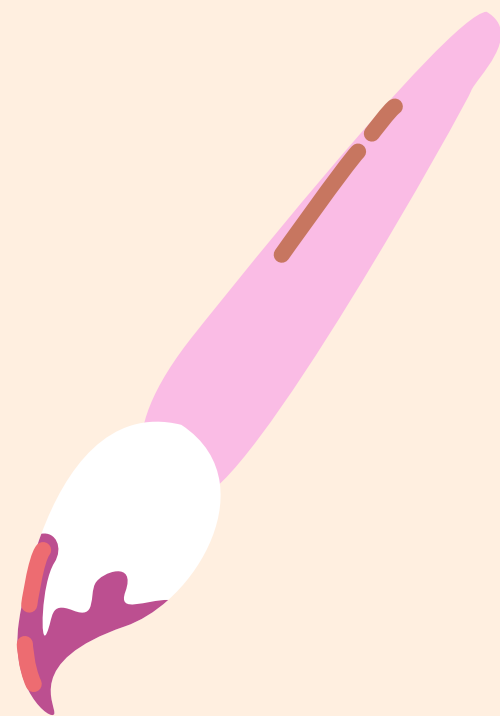
英語で会話が
したい!!



日本のいいところ



ものづくり



アニメ



マナーが良い

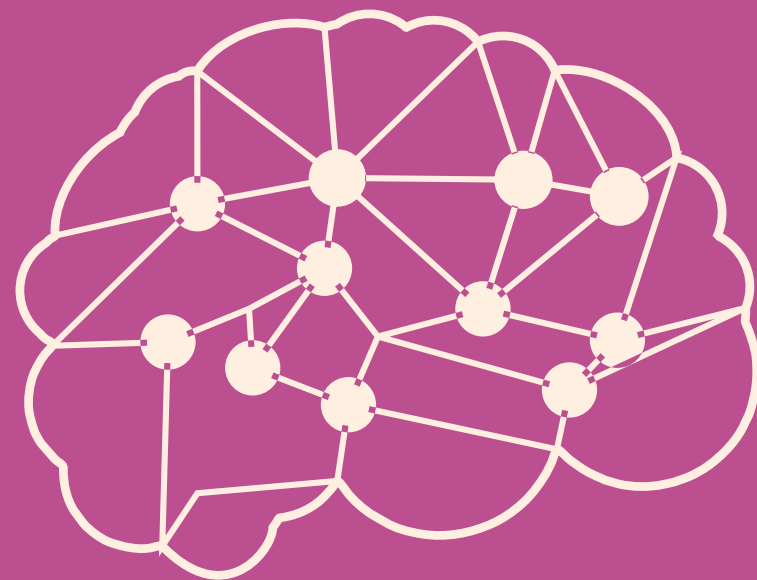
日本が好き！
日本人と話したい



インドのいいところ



英語力

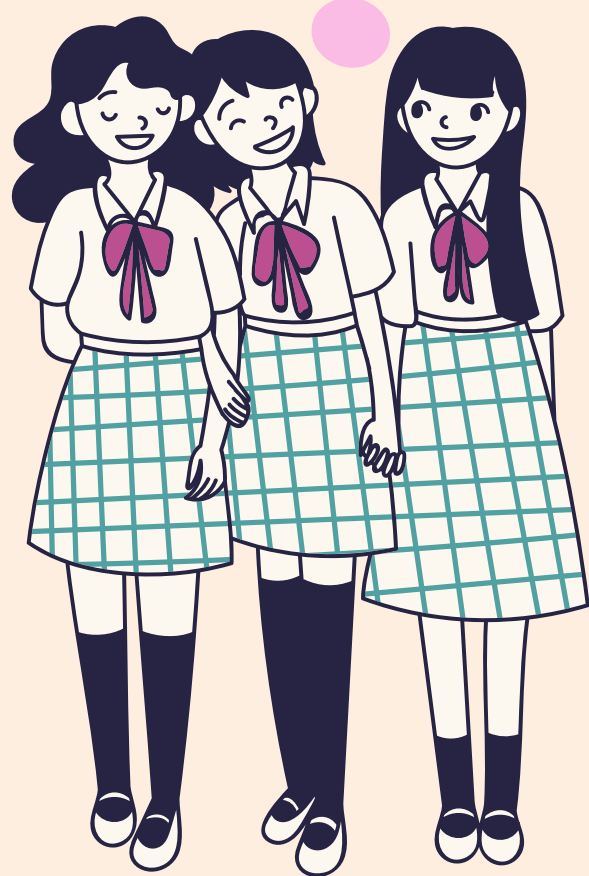


IT



積極性

英語を使った
コミュニケーション
がしたい



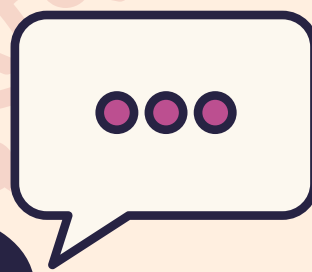
日本が好き！
日本人と話したい



Reality

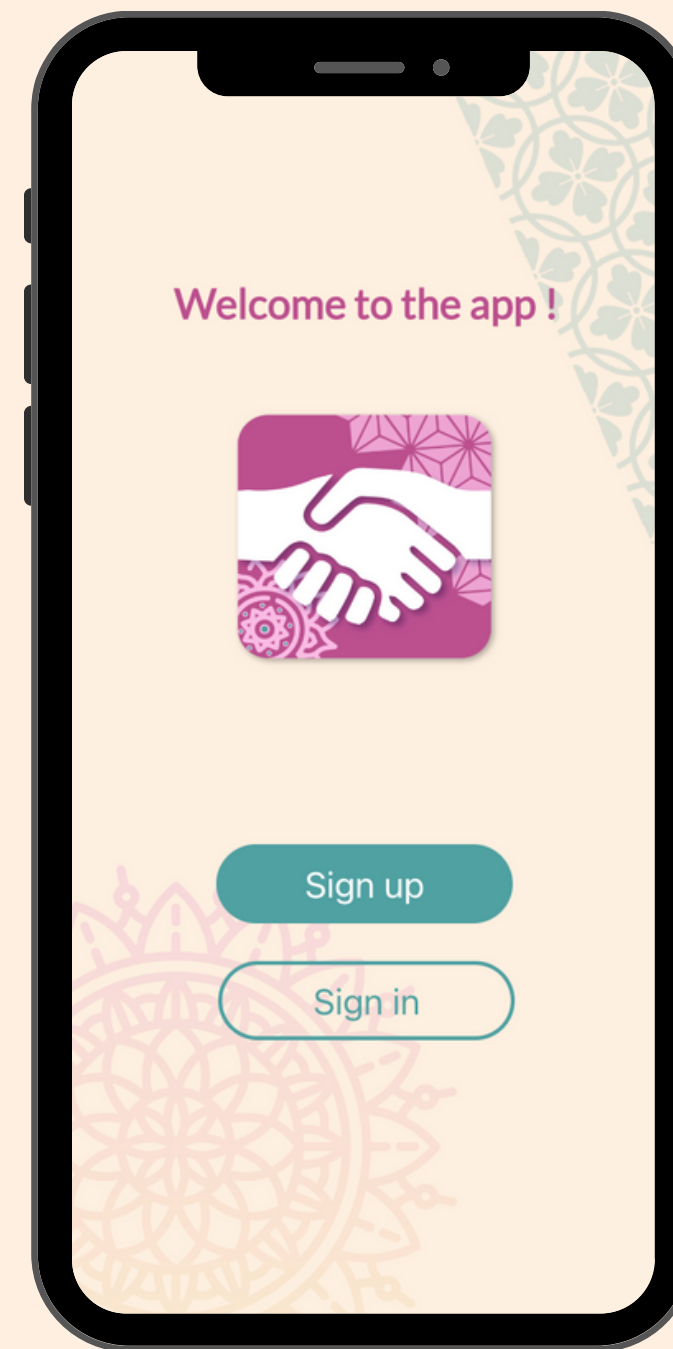
CONNECT





アプリに招待してもらおう

Download



ダウンロードする

チャットが良い理由



時差の影響
が少ない



言葉以外の
コミュニケーション



寄付

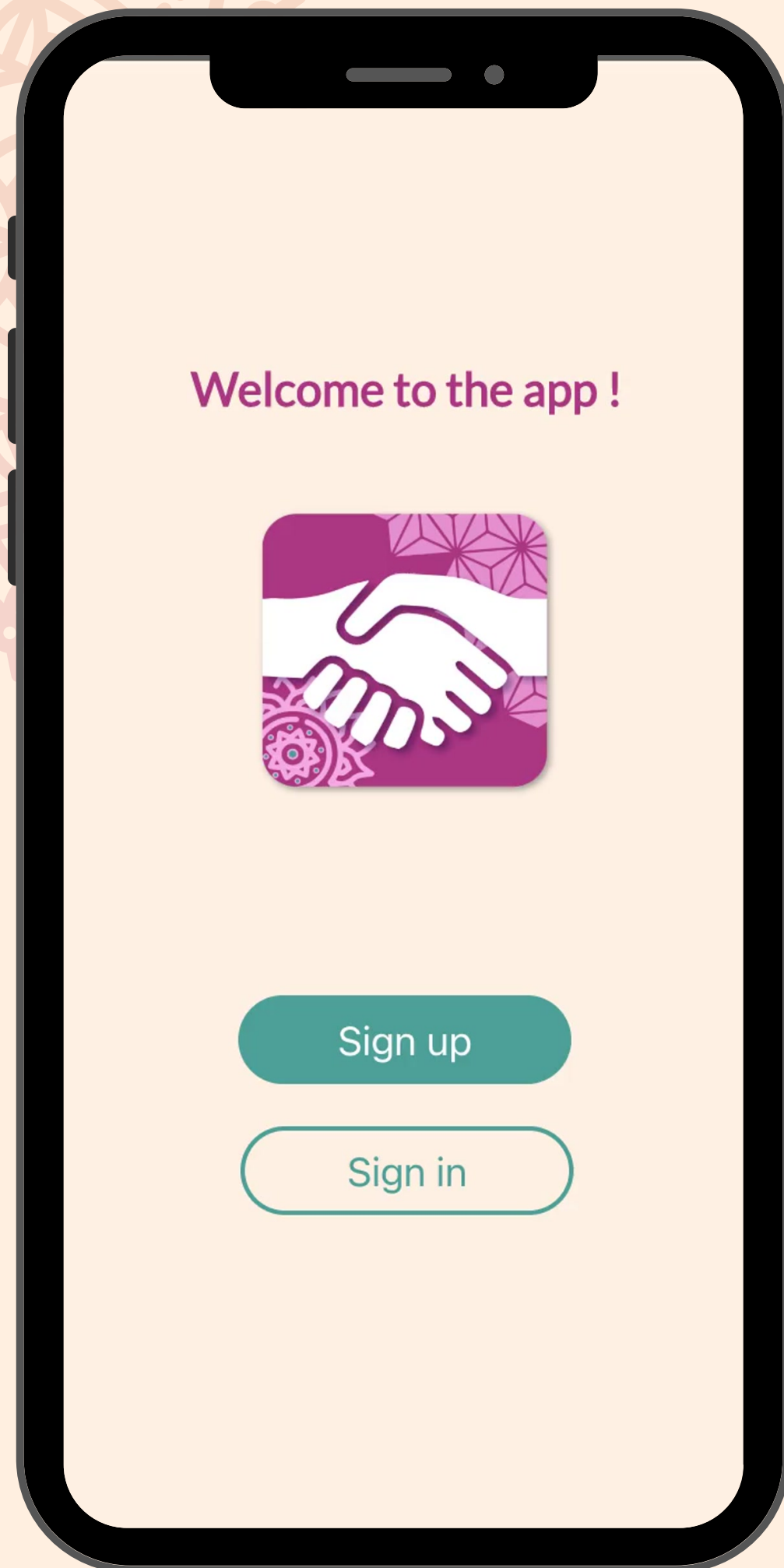


How to use



thunkable

01. サインアップ (or サインイン)



Sign up

name
Hisano

password
iNCH0325

email address
pankochan215@gmail.com

hobby(Please choose one)
☒ Sports ☐ Music ☐ Anime ☐ Tech

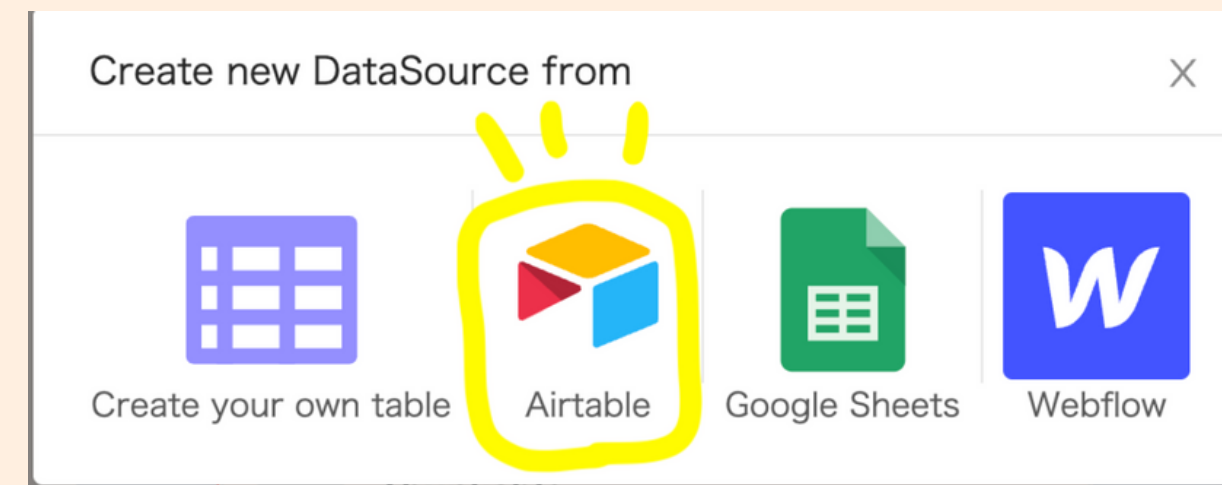
purpose
poverty

upload

Sign up

already registered? Sign in!

02.あなたのチャットグループが選ばれ、みんなと楽しくチャットができる



4つのチャットグループ



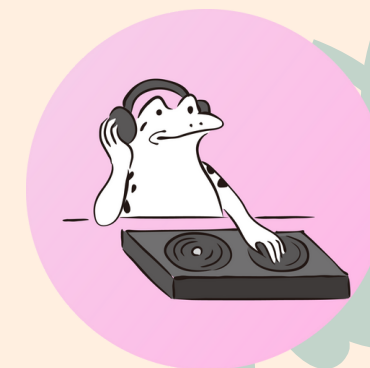
Geek



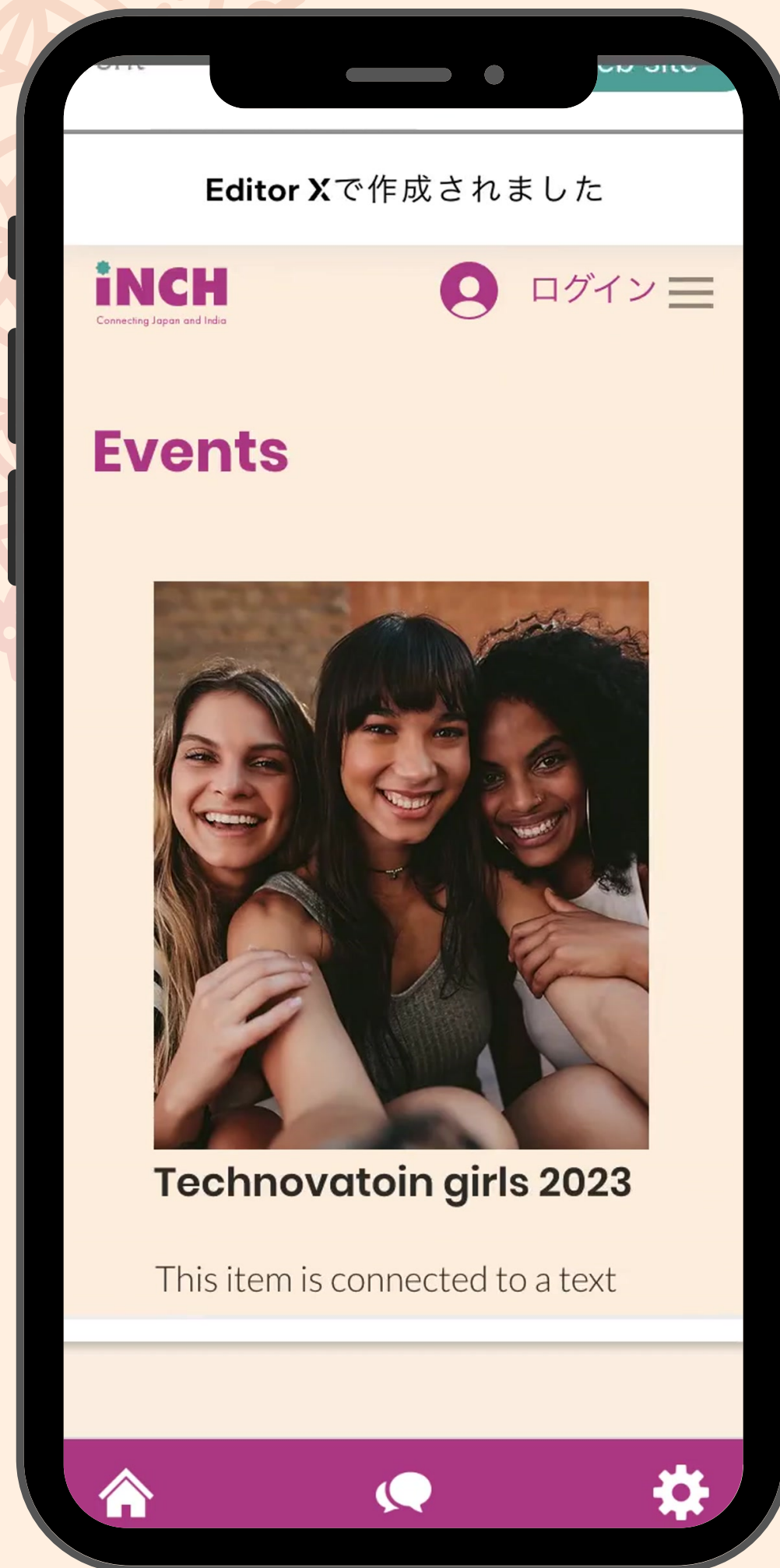
Sportif



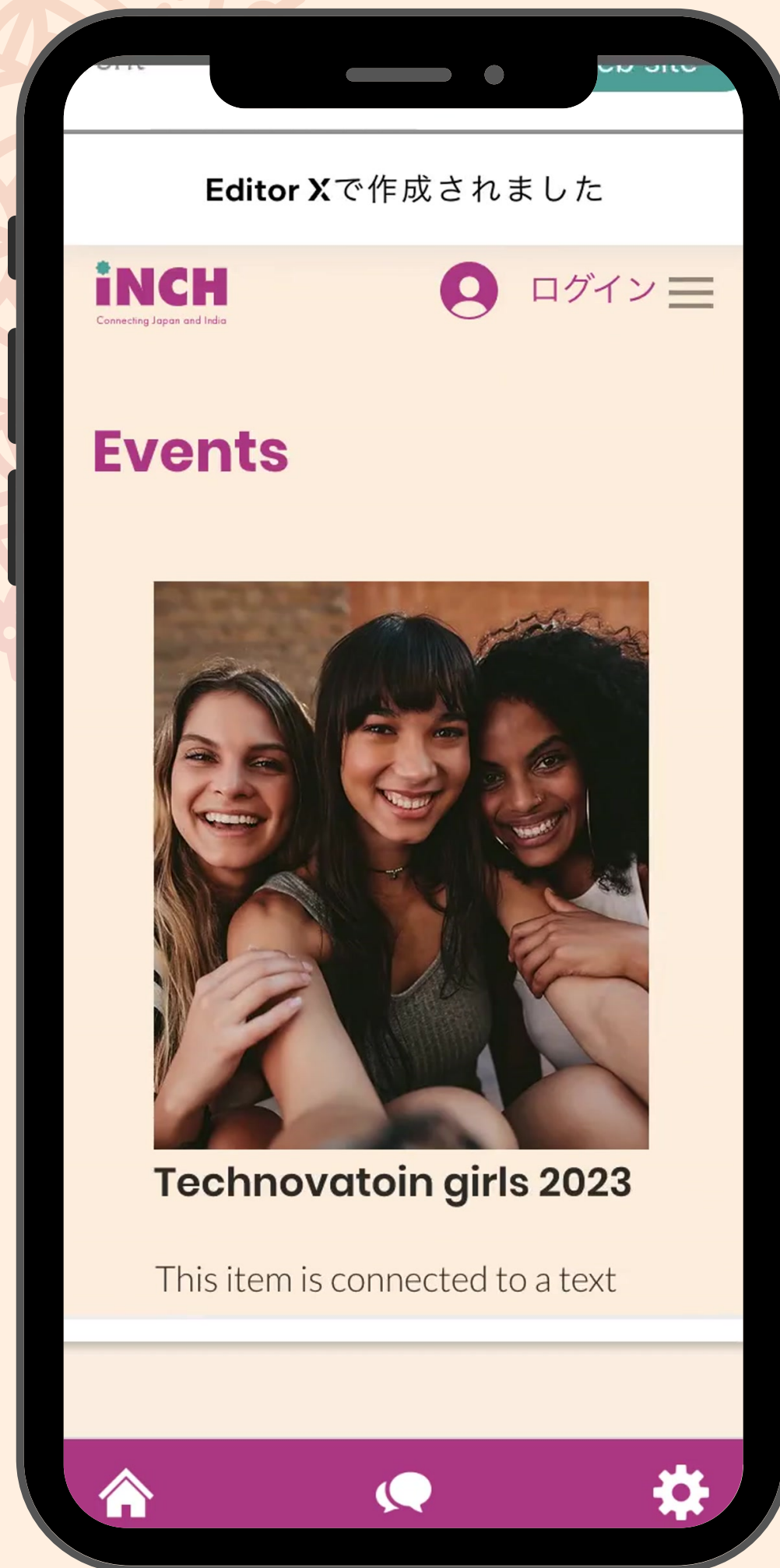
Anime
otaku



Funs of
music



03.戻るボタンを押すと寄付機能やイベント情報があるホームスクリーンに移動する

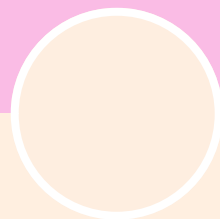
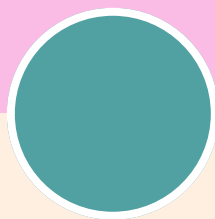
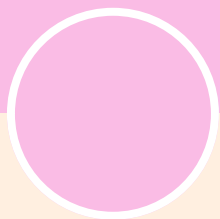
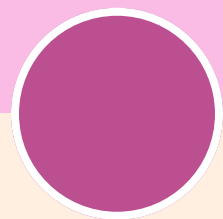


04.下のタブバーを押すことでホーム、チャット、設定スクリーンに移動できる

アプリのUI

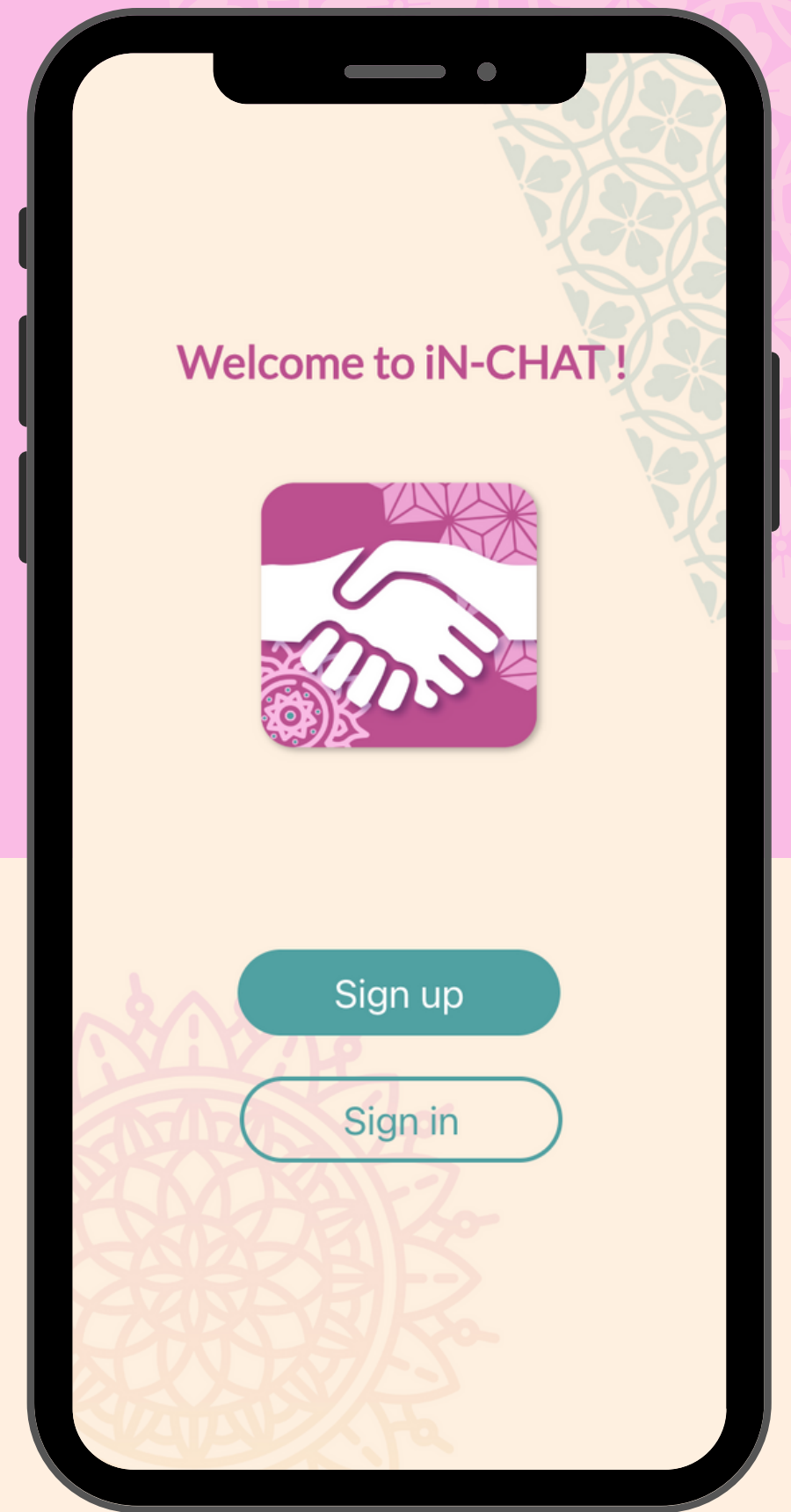
自分ごととして
貧困問題を捉え
て欲しい！

iN-CHAT



日本の麻の葉模様
子どもの健やかな成長への祈り

インドの曼陀羅模様





Special plan(資金計画)

- **DM**が使える！
- 複数のグループに入れる！



Special plan(資金計画)

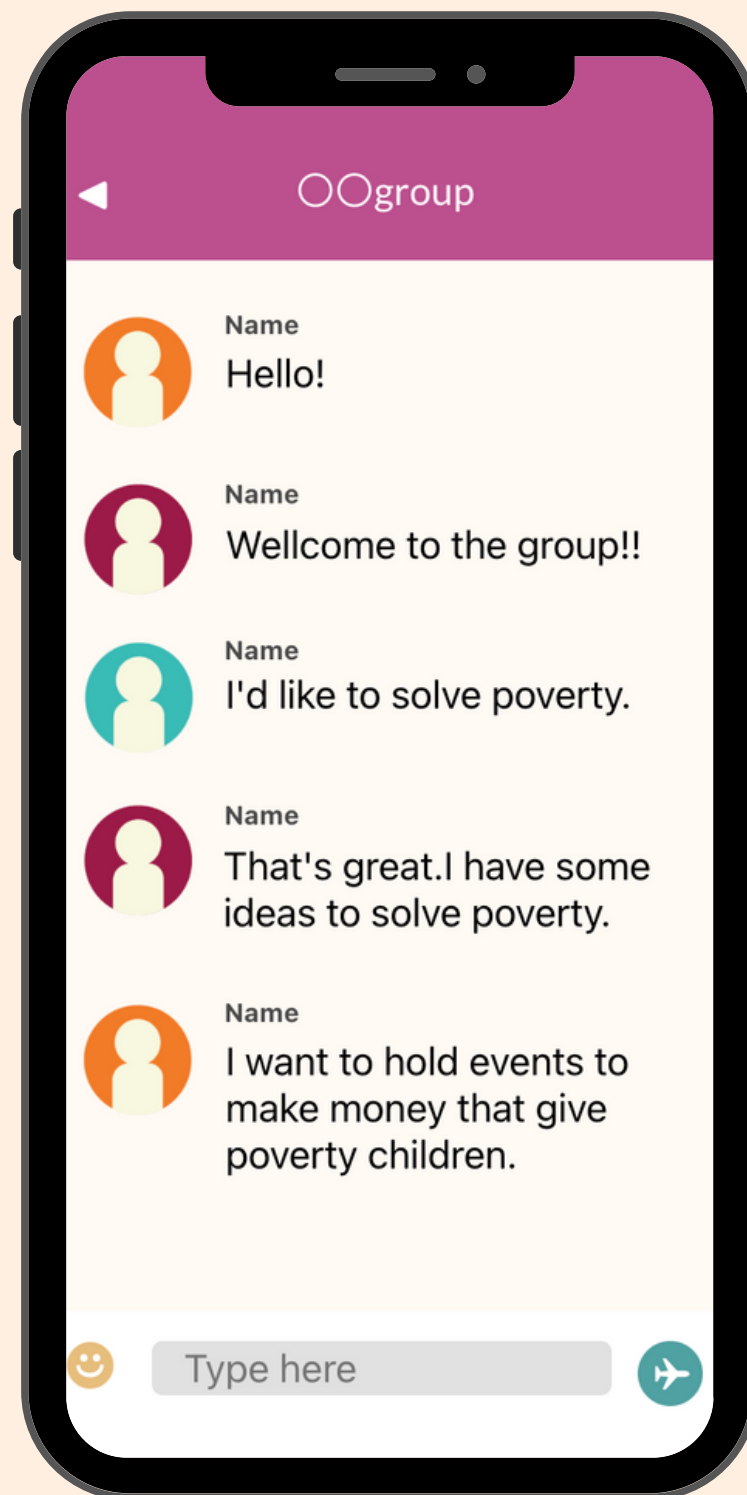
¥4,956 ÷ 12month =

¥413(Monthly)

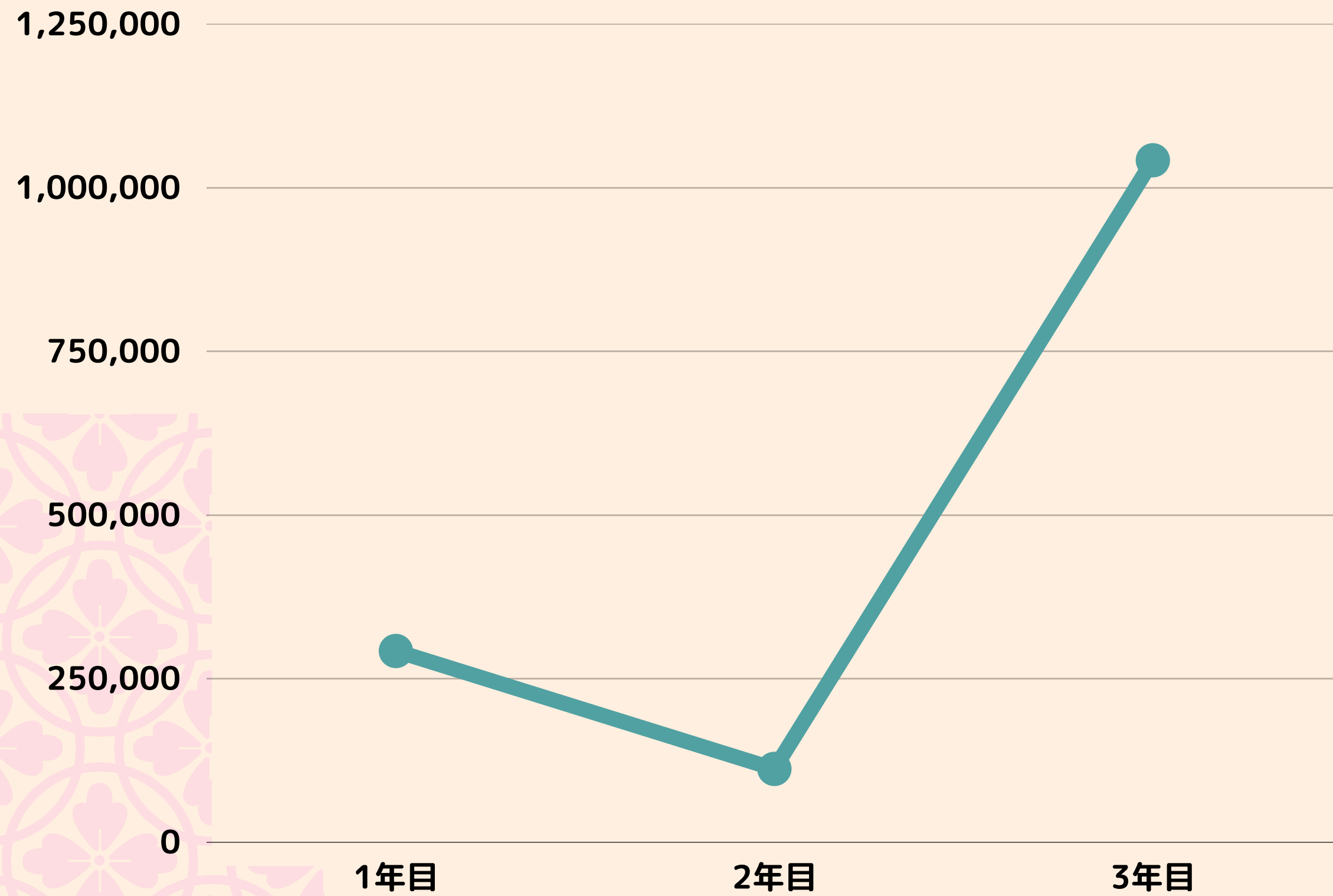


※インドの低所得の子どもが私立学校に通う場合の年間学費＝約4956円

資金計画



利益グラフ





資金計画

3年後・・・

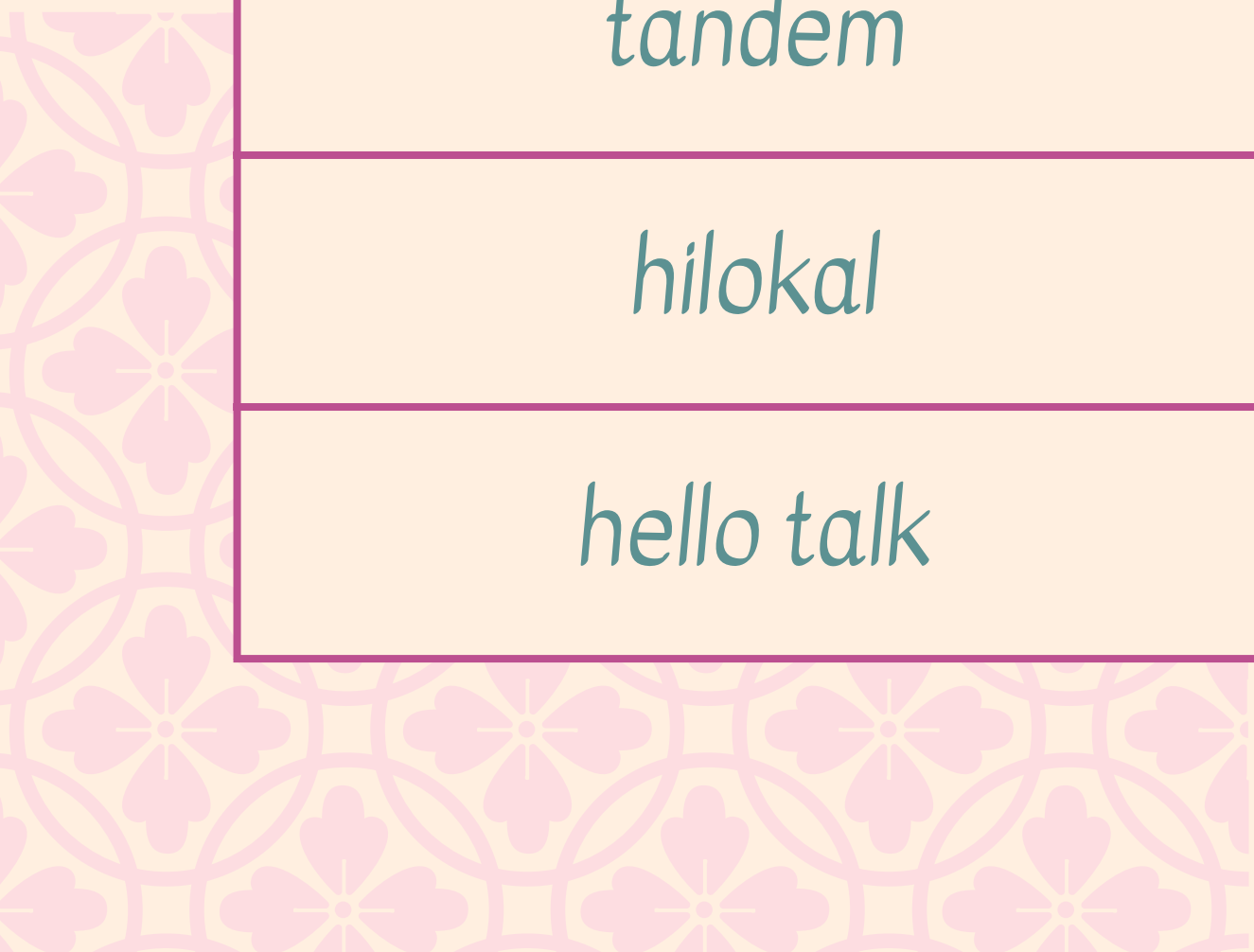
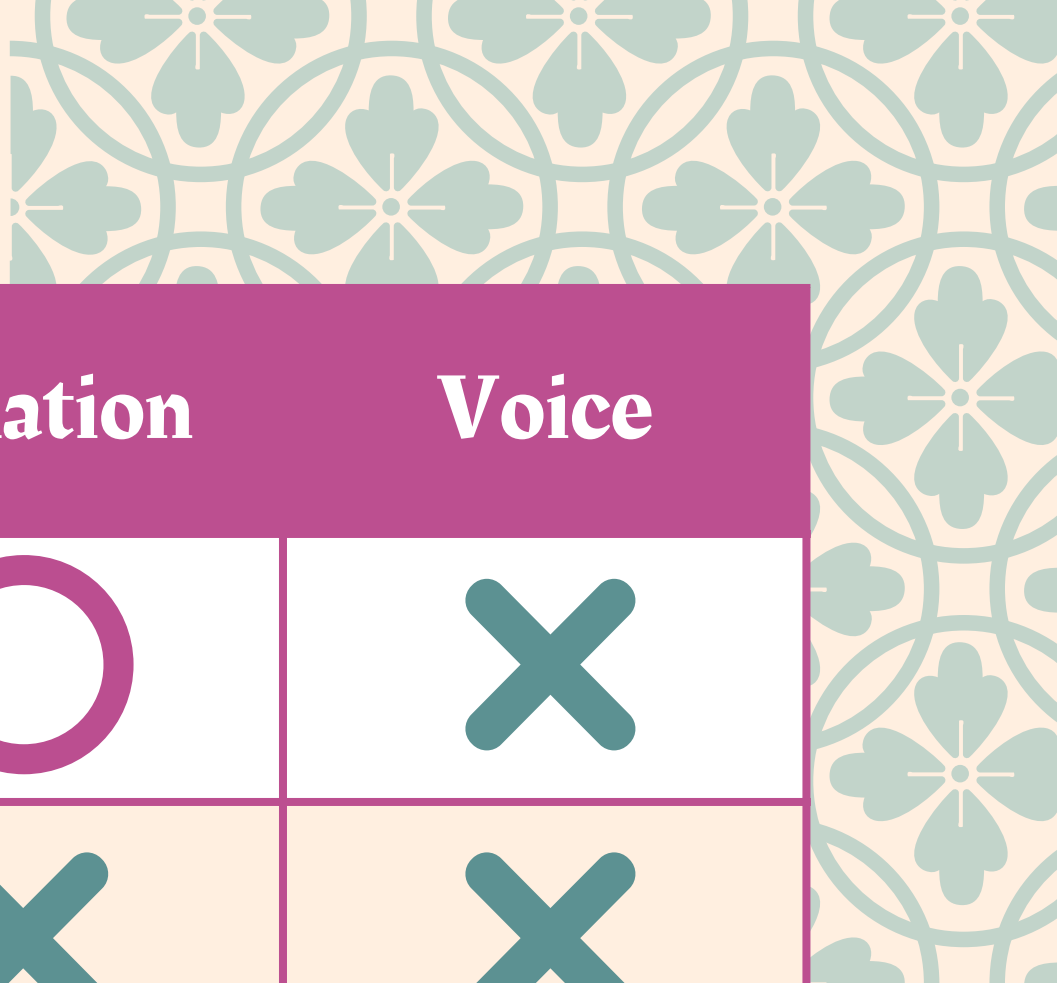
利益

(スペシャルプランや
クラウドファウンディングなど)

約 **135** 万円

つまり

約 **272** 人の
子どもが学校に通える！

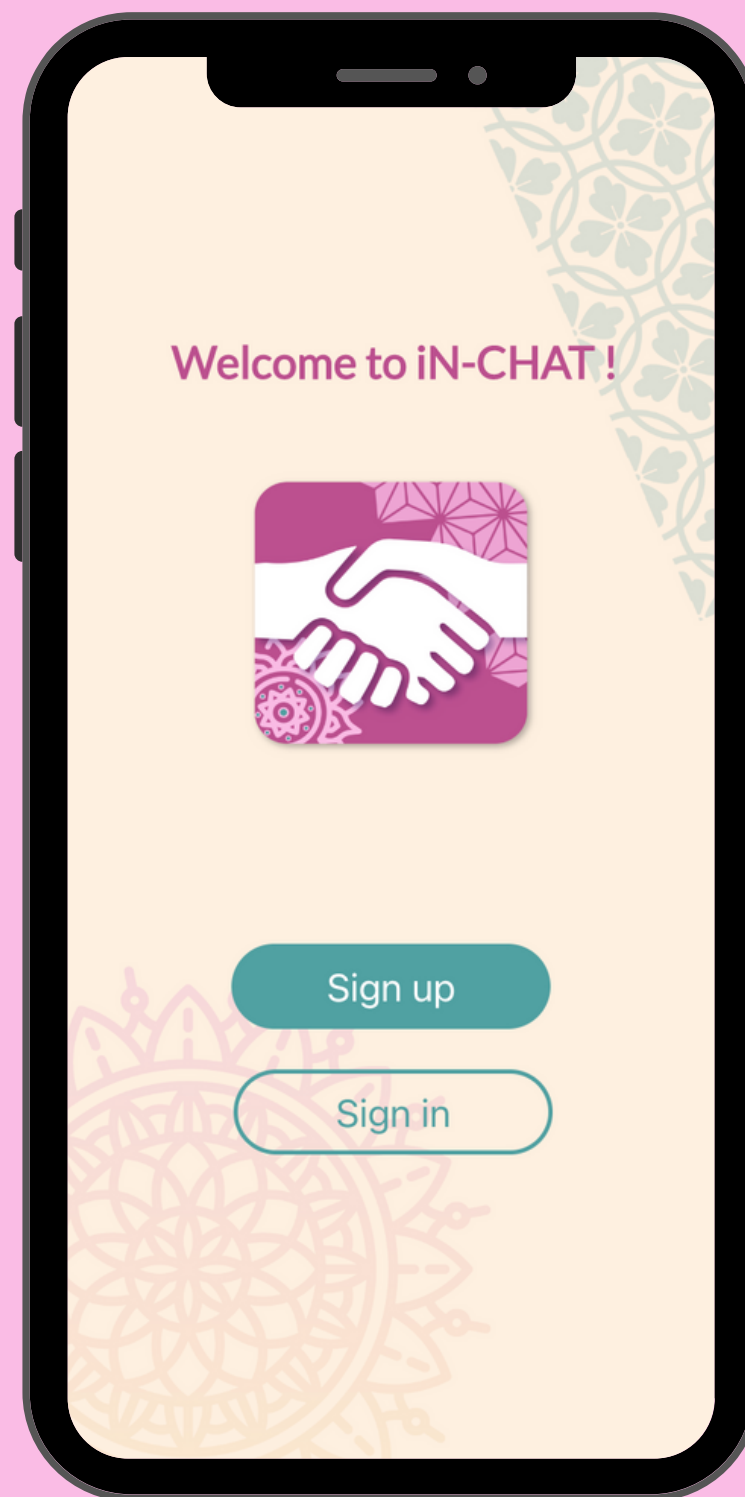
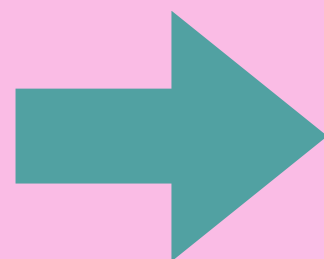
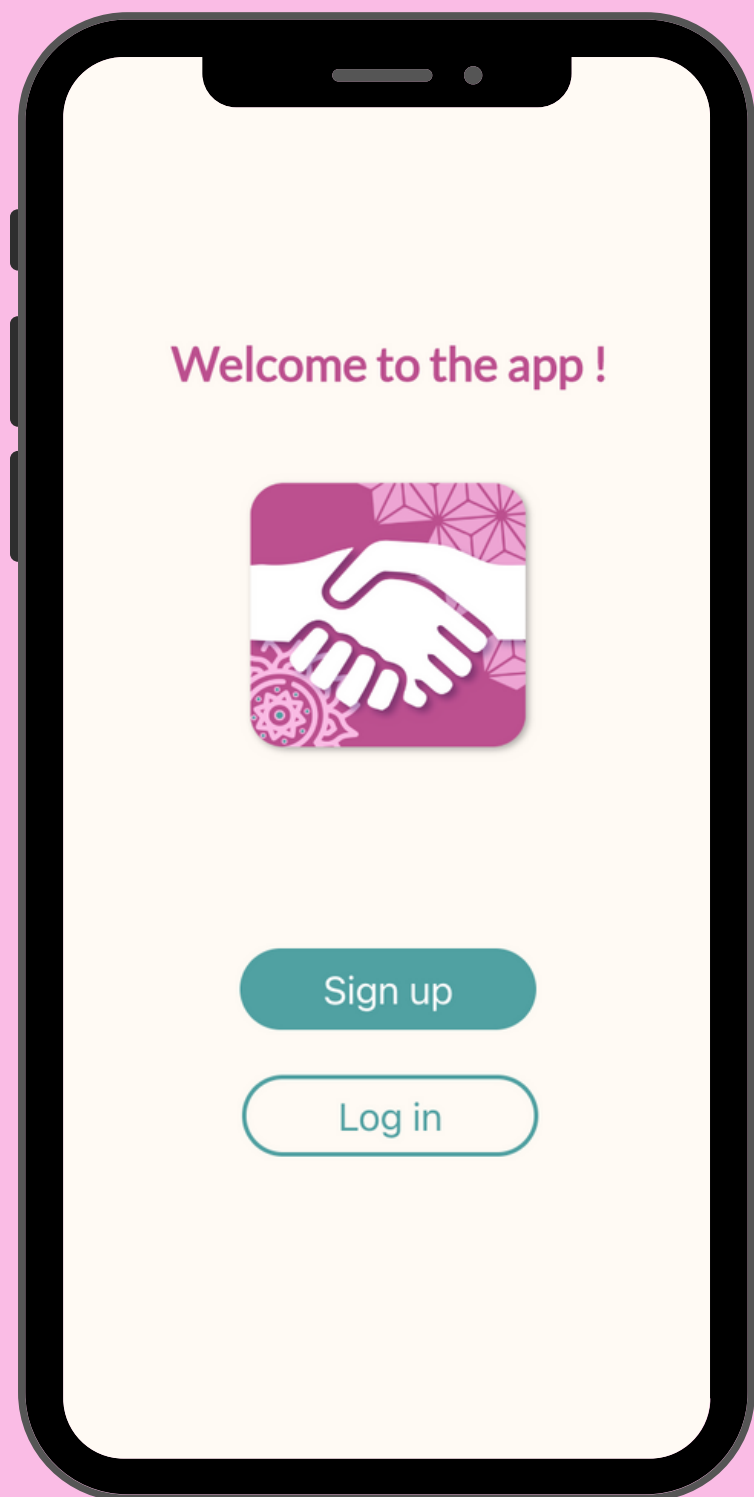


アプリ	Invite only	Group chat	Donation	Voice
 <i>iNCH</i>	○	○	○	×
<i>slowly</i>	×	×	×	×
<i>tandem</i>	△	×	×	×
<i>hilokal</i>	×	△	×	○
<i>hello talk</i>	×	○	×	○

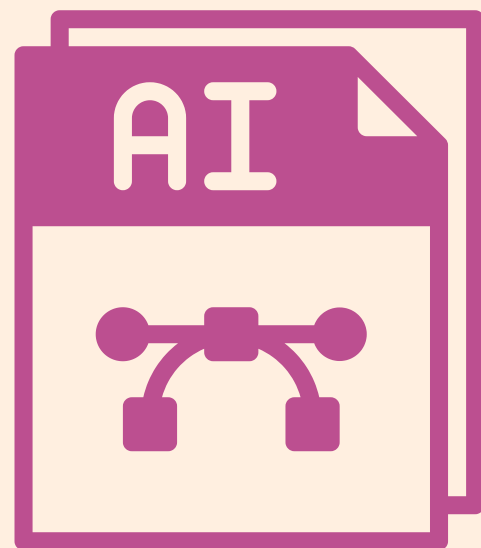
試験運用

約 20 人

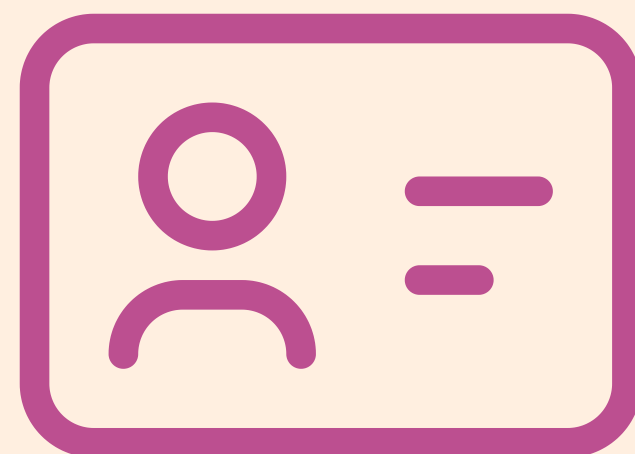
試験運用後の改善点



追加予定の機能



AI



身分証明書



スタンプ



ダークモード

Survey

Interview

7
人のインド人

20
人以上の日本人

3
人のインド生活経験者



Interview and Support

- 一般社団法人
日印女子フォーラム
- **shin edupower**株式会社
- **NPO**法人**Learning for All**

High light

International Women's Day X JI SDG's Meeting

国際女性デー×JI sdg's

Online Conference (無料)

19th March 2023

Leaders SDG's Meeting
10:30 IST(インド) | 14:00 JST (日本)

Youth SDG's Meeting
12:00 IST | 15:30 JST

誰一人取り残さない
私たち一人ひとりが創る
持続可能な地球の未来

LEAVE NO ONE BEHIND - UNSDG

REGISTER NOW >

Our speaker

 AKISHINO AKI CEO & Founder of Coordination Academy Japan	 RUMI SHINODA Mission Leader	 TADA IHOKO Director of Nash Nanotechnology
 SANGEETA S BHAL Entrepreneur / Mountaineer	 KANCHAN RAI Entrepreneur / Mental Health & Well Being	 DEEPA GUPTA Professor & Dean Bajaj Institute of Management
 MARSHADA KANCHAN Partner Khadi Project - Varidha	 SUCHETA KASHIKAR Entrepreneur / Diamond Designing, Educationist and Entrepreneur	 MANSI SHIROURKAR Entrepreneur
 RAJIB SHAW CEO & Founder of RIKA Institute Professor at Kato University	 TOMIO ISOGAI Director Kansai Japan India Cultural society	
 SIDDHARTH DESHMUKH President UNIC	 EVERETT KENNEDY BROWN Photographer	
 AISHWARYA SHARMA International Relations Expert CodiTots Japan	 JYOTI SWARDEKAR CEO PICOHICO	 TAKAESU REIKO サローネフォンタナ主催

開催主旨 今の地球に起きているさまざまな課題は、私たちに生き方のパラダイムシフトを問われています。未来に生きる子たちに、美しい地球のバトンタッチを目指し、志を繋ぎます。

Various issues occurring on the earth today are asking us to shift the paradigm of our way of life. Aiming to pass the baton of a beautiful earth to the children living in the future, we will pass on our aspirations.

Guest Speaker

Contact Us at
hello@codetots.com

Organized By : Japan India International Women's Day Executive Committee

Shreya Jaiswal

Aishwarya Sharma

Amey Kulkarni

PARIDHI 2012

SANGEETA SINDHI BAHL

Kanchan Rai

篠田るみ

他 20 人

あなた

hu-zrbw-deh

28

Intretnational Women's Day X SDG's Meeting 国際女性デー×JI sdg's

Goal

- 貧困で学校に通えない子供をゼロに
- 助け合いのコミュニティ作り
- 国際的なプロジェクトを促進
- 交流イベント開催
- インド日本両国の貧困問題を協力して解決する

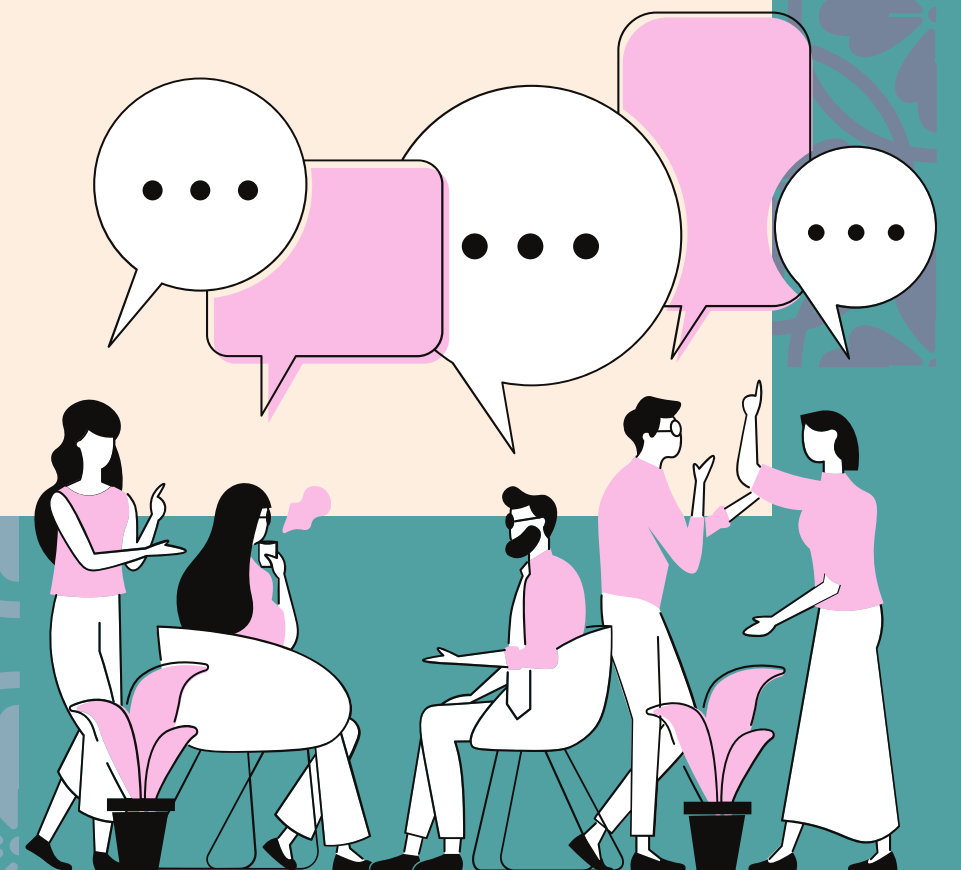


3年後目標ユーザー

30人のイベント×12回/年 & ユーザー1人が3人を招待/年



11,200人





Let's use it!

follow us!



A photograph of three women in blue NPO uniforms, smiling and interacting in a bright, indoor setting. The woman in the center is standing and looking towards the woman on the right, who is also standing and smiling. The woman on the left is seated at a table, looking towards the other two. The background shows a bright room with large windows and some indoor plants.

NPO法人日高わのわ会

『できる人が、できる時間に、できることを。』

- 01.わたしたちの村
- 02. 最近の受賞について
- 03. わたしたち”わのわ会”の始まり
- 04.わたしたち”わのわ会”のキーワード
- 05.わたしたち”わのわ会”は、地域を支える一員です
- 06.理念:わたしたちの考えるダイバーシティ
- 07.強み＝仕組み
- 08.この仕組みで、村の様々な課題を解決しています。
- 09.事業概要図
 - └ 各事業案内
- 10.つながりプロジェクト

人口5000人、空港から車で40分、日本一の透明度を誇る
仁淀川が流れ、フルーツトマトの栽培が盛んな、トマト村。



02.直近の受賞について

2020年10月：令和2年度あしたのまち・くらしづくり活動賞「内閣総理大臣賞」

2020年2月：第10回：地域再生大賞「準大賞」

2020年1月：令和元年度ふるさとづくり大賞「団体賞」/ 総務省

2019年11月：令和元年度地域づくり表彰「国土交通大臣賞」/ 国土交通省

2017年3月：令和元年度地域づくり表彰「国土交通大臣賞」/ 国土交通省



2017年9月28日：地域再生推進法人に指定されました。

2021年10月：こうちSDGs推進企業として認定されました。



・2017年1月：第百九十六回国会における安倍内閣総理大臣施政方針演説にて登場



←内閣官房内閣広報室より掲載

https://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/statement2/20180122siseihousin.html

(一部抜粋)

....高知大学で、食品ビジネスを学んだ安岡千春さんは、日高村で栽培されたトマトを使って、ソースやジャムの商品開発に挑みました。今や、全国から注文が集まり、年間一千万円以上を売り上げる人気商品。特産品のトマトが新しい付加価値を生み、日高村の新たな活力につながっています。

地方の皆さんの創意工夫や熱意を、一千億円の地方創生交付金により、引き続き応援します。社会保障分野においても地方独自の取組を後押しするため、都市に偏りがちな地方消費税を、人口を重視した配分に見直すことで、財源をしっかりと確保します。....

・2022年2月：内閣総務大臣金子恭之、副総務大臣中西祐介さん視察にて来村



私たちは、子育て中の お母ちゃんたちの集まり



子育てがしたい。子供と一緒にいたい。
でも空いている時間は何かしたい。役に立ちたい



子供の世話をみんなですながら、
「地域のこまりごと」を解決できるといいな
その思いからスタートしました。

今、注目を浴びています。



#ウェルビーイング #ホールネス

#開発福祉 #シェアリングエコノミー #女性活躍推進

#ティール型経営 #地方創生 #いきがい

#ダイバーシティ #コミュニティビジネス #ワークライフバランス

#地域活性 #子育て支援

▼売り上げ(年間)

約1億円

▼働くお母ちゃん等数

約50人 (5部署23事業及びサービスへ拡大)
※お母さんたちの働く場づくり

▼サービス利用者(年間)

村民 約5%

▼設立

平成17年3月

▼オムライス街道

9億円の経済効果

▼メディア等への登場

約300回以上(累計)

・「地域創生フォーラム」などで事例紹介として登壇

わたしたちの理念と強み/事業内容

「年をとっても障害をもっても
その人らしく暮らせる日高村」をミッションに

できる人が、
できる時間に、➤
できることを。

好きな時間に
好きな仕事をする。
幸せ村の働き方

誰もが活躍できる社会をつくるために大切なこと。

村をひとつの家族として考える

“村まるごと家族プラットフォーム”



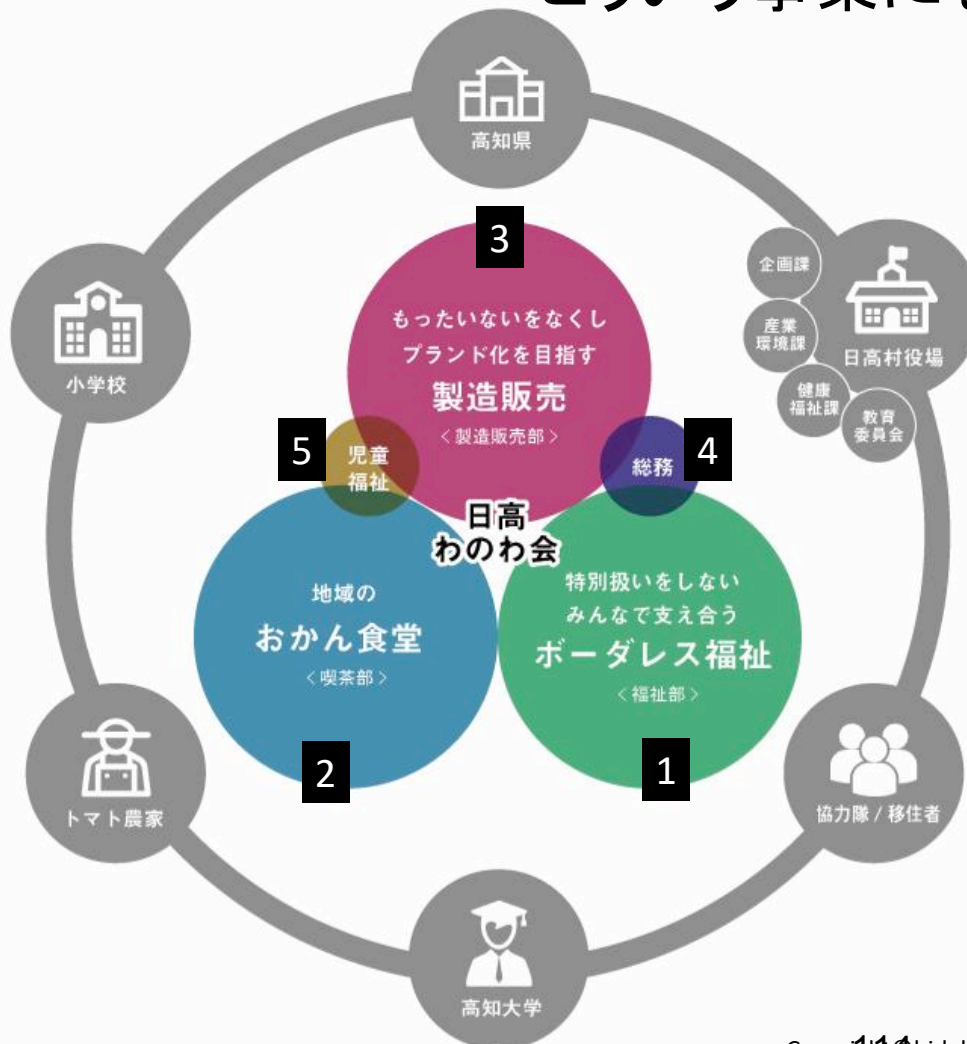
お母さんのお節介が、
既存サービスの狭間を支える!

08.この仕組みで、村の様々な課題を解決しています。

- ・子育ての相談ができない＞集まって、お互いに子育ての悩みを話し合う、解決！
- ・子供の洋服代は痛手だ＞みんなで譲り合おう！
- ・農家さんが困っていた、捨てられてしまう規格外のトマトを買い取って加工品へ。
- ・高齢者(わたしの)の話を聞いて欲しい！孤独で寂しい＞傾聴ボランティアで解決
- ・遠くに住む家族が困っていた、安否確認＞お買い物サービスで解決
- ・家族や、ご本人が薬を飲み忘れないように＞声かけで解決
- ・小学校が困った、学校以外での地域との交流が少ない！＞地域、障害者、おじいちゃんなどみんなで畑を作ろう総合学習、開かれた学校作りへ。
- ・障害児の預かり先が近場でなかった＞預かりましょう！
- ・障害者への理解が薄い！＞チャイルドルームで健常児&障害児と一緒に預かり、小さい時からの障害への壁を低くする
- ・ご飯を自分で作れなくなった、作るのが大変だ！＞配食サービスで解決しましょ。
- ・子供を用事のあるときだけ預かってもらいたい＞預かりましょう。
- ・困ったときにすぐに手伝ってくれる人がほしい＞家事手伝いサービスで解決！
- ・トマト最盛期の時に人手が足りない！＞福祉部でお手伝いにいきましょう。

など

結果、困りごとを解決して行ったら こういう事業になりました。

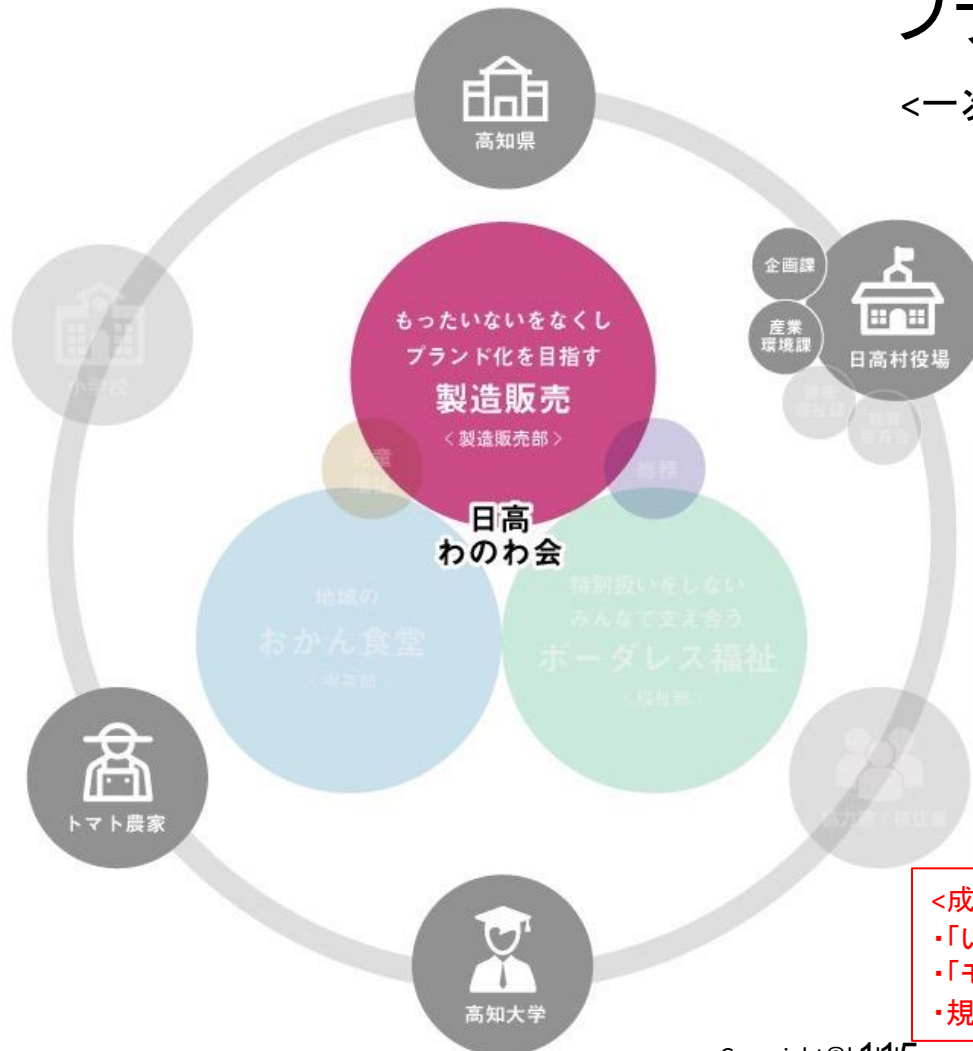


事業内容

1. 特別扱いをしない、みんなで支え合うボーダレス福祉 <村の健康福祉課連携>
2. 地域のおかちゃん食堂 <地域活性化>
L 自分の家で最後まで暮らしたい人へ、配食サービス
3. もったいないをなくし、ブランド化を目指す製造販売 <一次産業連携、地域活性化>
4. 地域を点から線へ、線から”わ”へ、その他の地域サービス
L 買い物が困難な人へ”お買い物サービス” <村の産業環境課連携>
L できないことをお手伝い、ホームヘルプサービス
L みんな使うところを綺麗にする、公共施設の掃除サービス <村の産業環境課連携>
5. 保育園に行けない時間や、受け入れてもらえない時期に幼児から子供を預かる、
障害者も健常者も丸ごと預かりチャイルドルームサービス <村の健康福祉課連携>
L 学校連携_小学3年生での授業の一環として、地域と子供、障害者が一緒に活動する総合学習”畑クラブ” <村の教育委員会 × 日下小学校との連携>

もったいないをなくし、 ブランド化を目指す製造販売

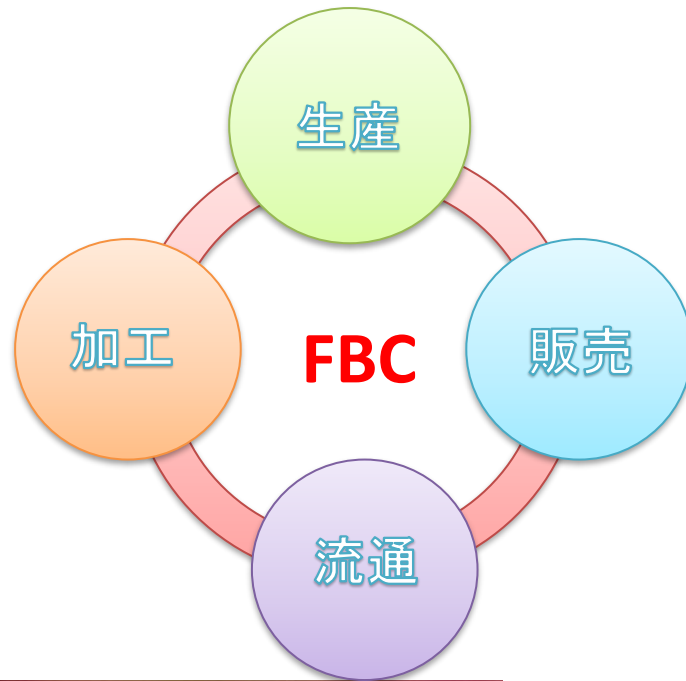
<一次産業連携、地域活性化>

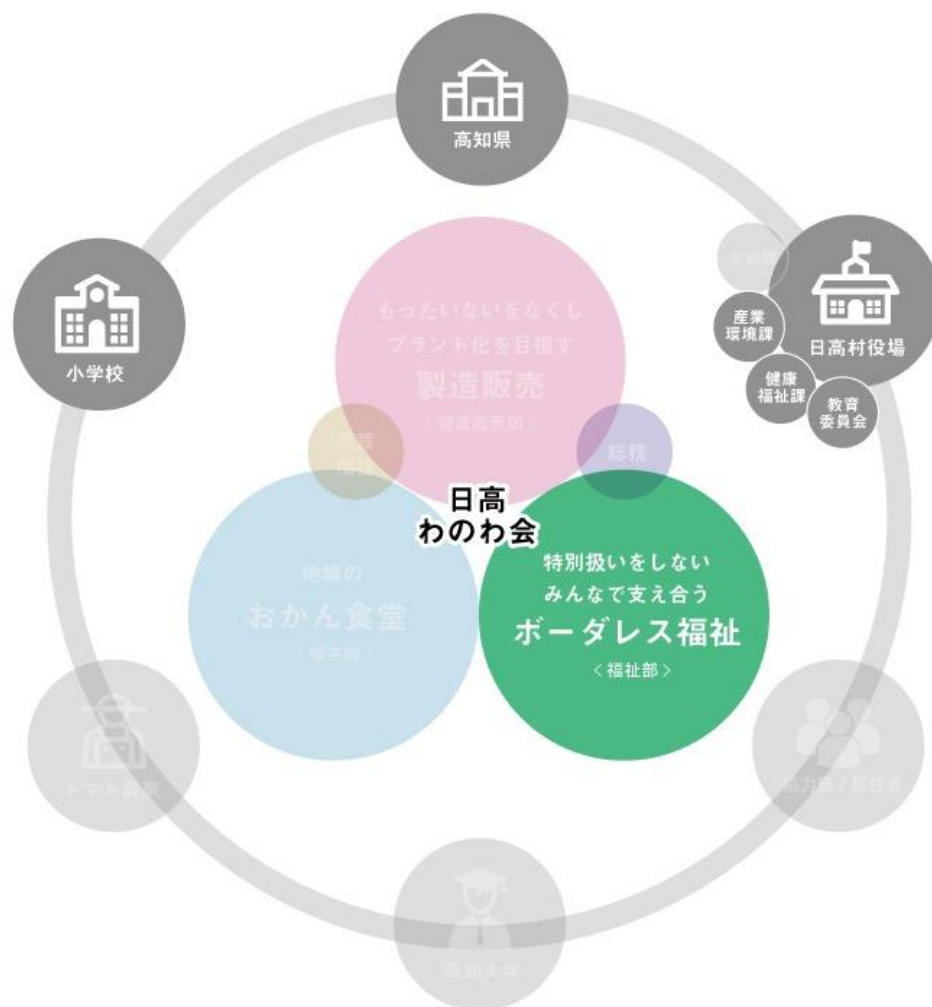


<成果>

- ・「いいね！JAPANソーシャルアワード」特別賞受賞
- ・「モンドセレクション」金賞受賞
- ・規格外トマト200万円/年の買取実施により、地元トマト農家の収入増

● FBC受講 第2期生





特別扱いをしない、 みんなで支え合う ボーダレス福祉

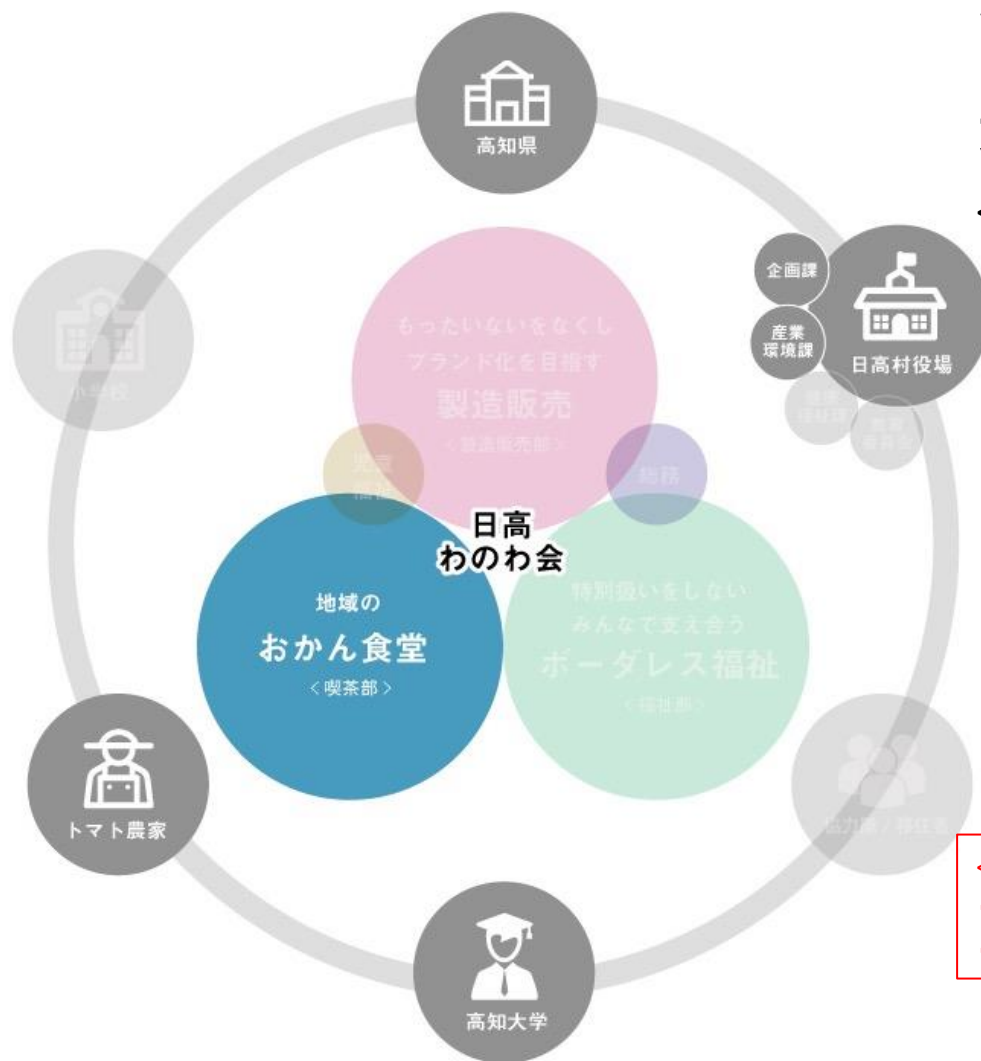
<村の健康福祉課連携>



- ・ 就労移行支援事業 ・ 指定特定相談支援事業
- ・ 就労継続B型事業 ・ 障害者日中一時支援事業
- ・ 共同生活援助事業(グループホーム)

<成果> 一般企業への就労人数

	26年	27年	28年	29年	30年
B型	1名	1名	3名	0名	1名
移行型	4名	1名	2名	2名	0名



料理好きなお母さんたちが
できたてをふるまう、
地域に愛される地元食堂。

<地域活性化>

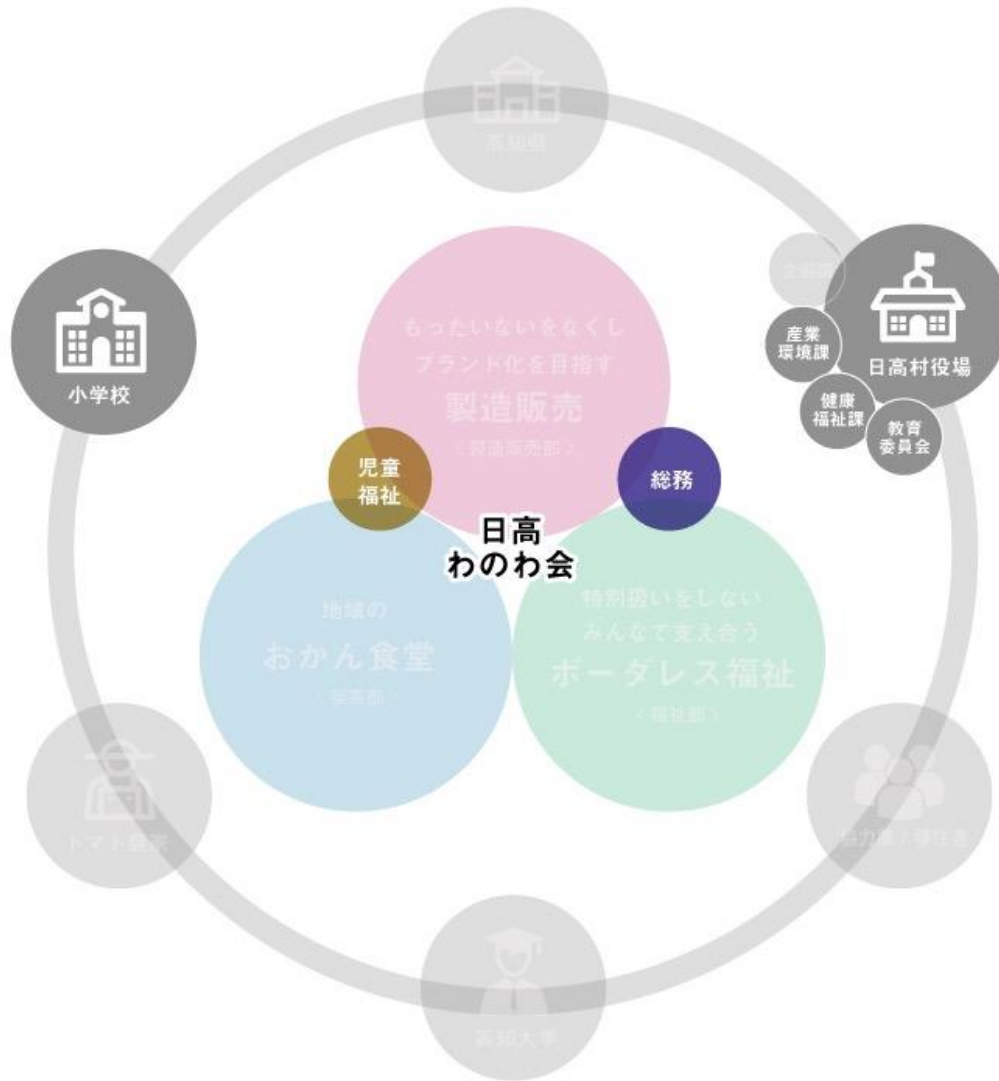


- ・喫茶わのわ(宅配弁当、配食サービス)
- ・とまとすたんど(喫茶3号)

<成果>

- ・オムライススタジアム2019「こだわり野菜オムライス賞」受賞
- ・経済波及効果4億円

●各事業紹介:児童福祉、総務



もっと!隙間を埋めて、 村民の困りごとを解決

●総務

受託事業他
集会所や四国の道清掃・村の駅トイレ清掃
日高村物流支援事業
軽度支援事業
家事手伝い
農作業請負
軽作業

●児童福祉

日下小学校との「はたけクラブ」
チャイルドルーム(託児)
障害児の日中一時支援

つながりプロジェクト

高知大学サークル”あだたん”とコラボ

黒潮祭高知大学祭出店

日高村の「食」の魅力を村外の人にPR!



「とまとすたんど」
休日はあだたんの店になります。



とまとかき氷
パフェ開発

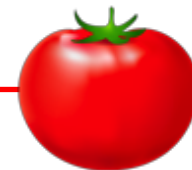
日高村の魅力を大学生視点でPR イベント企画実施

日高飯ふえすていばる
日高村の「食」の魅力を
村外の人にPR!

開催日	場所	来場者数	出店者数
2014/10/5	保健センター	583人	8
2015/11/15	小村神社参道	1200人	14
2016/11/11	小村神社参道と公園	1300人	18
2017/11/11	小村神社参道と公園と境内	1500人	26
2018/11/11	小村神社参道と公園と境内	2000人	26
2019/11/14	小村神社参道と公園と境内	2,000人	28
2020/11/15	小村神社参道	1,800人	22
2021/11/13	小村神社参道と公園と境内	1,500人	25







<地域おこし協力隊と一緒に> 日高村＝トマト村のブランディング & 交流拠点

村外と村内をつなぐ小さな村の、小さな交流拠点”とまとと”が

2019年11月オープン！

<知る、学ぶ>
世界中から集めた
とまと図書館が壁
一面に。

<課題>
村内唯一の宿泊施設
村内宿泊施設ゼロを
解消します。

<交流の拠点拠点>
・村民同士
・学生と村民
・村外からくる方等

村民に弟子する
暮らし体験も提供



とまとを食べる
+学ぶ+泊まれる
トマト村のフラグシップ店
になります。

<1Fはカフェスペース>
・1Fでは、村の規格外のと
まとを使ったメニューを提
供。
規格外で捨てられてしまう
トマトをゼロにします。

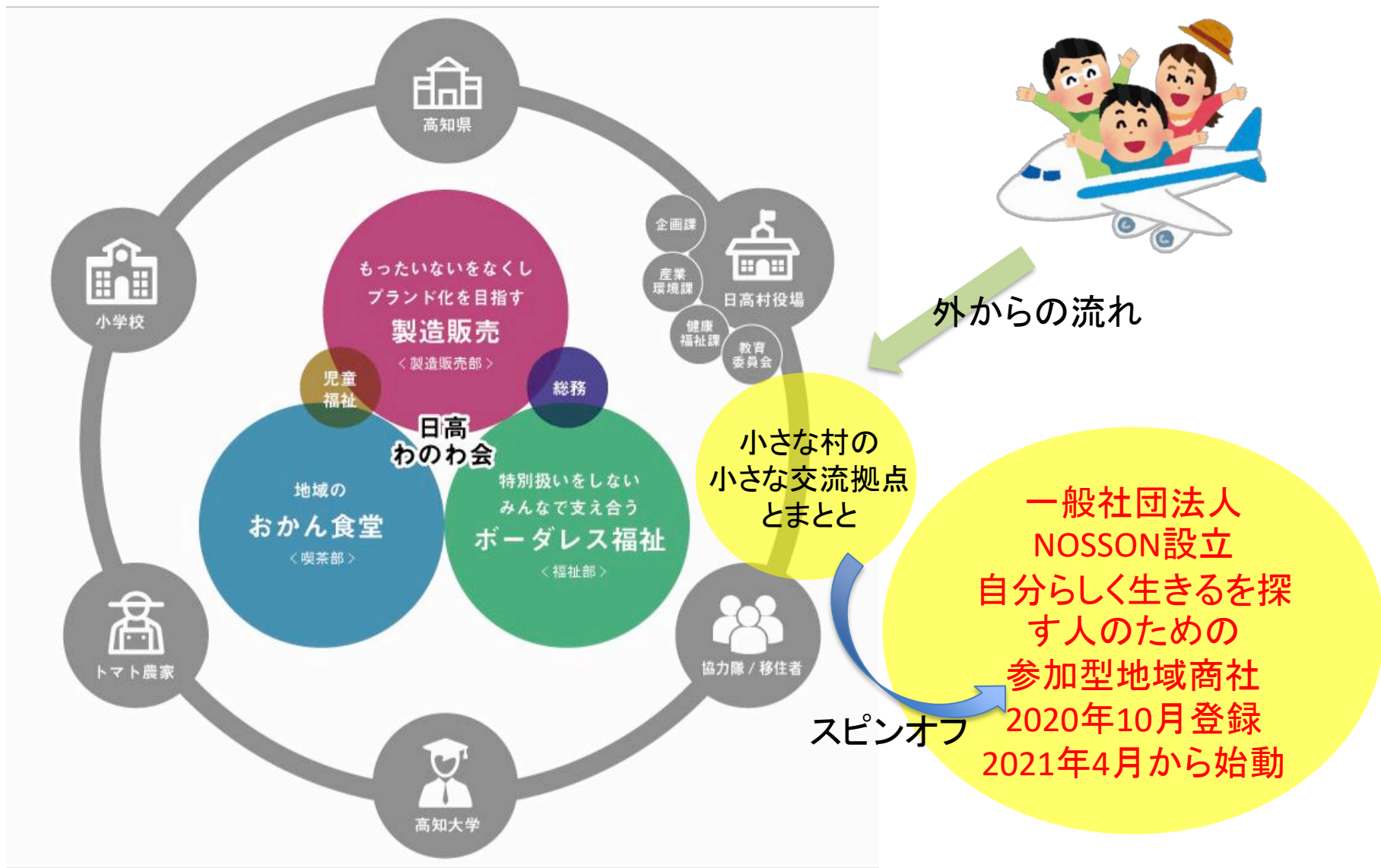
<村の玄関になります！>
・村への移住窓口にな
ります。
・村にある飲食店や観光
施設へ送客

学生同士の交流・
学生と村民が
交流できるような場
所づくり

10.つながりプロジェクト2



10.つながりプロジェクト



10.新しく生まれた、地域商社『参加型地域商社、一般社団法人nosson』

NPO法人わのわ会で3年間、地域おこし協力隊として活動した小野さんは、令和2年10月14日に、スピンオフして地域商社を設立。

日高わのわ会＝お母ちゃん、日高村役場＝お父ちゃんとの間に生まれた地域商社です。地域から日本を元気にすべく、移住した仲間と4事業に取り組んでいます。

一般社団法人nossonは、関係人口を創出しながら地域を盛り上げていく、参加型の地域商社として、さまざまな方を受け入れ、その人らしさを表現しながら、地域規模にあった新たな協働と共創に取り組んでいます。

一般社団法人nossonは、
地域再生推進法人であるNPO法人日高わのわ会からスピンオフした、
高知県日高村を拠点とする地域商社です。



ビジョン：描く未来

自分らしく生きる人を増やす。

ミッション：使命

人も地域も、自分らしく。

私たちの行動指針

- 1、自分の利益を優先にしない。地域や人への貢献を最優先に考える。
- 2、決めつけない。とりあえずやってみるを大事にする。
- 3、他者からの評価を恐れない。自分や相手にまず正直でいること。
- 4、走りながら進化する
- 5、オープンな文化
- 6、人を褒める、感謝する

主力事業

- ・Eat&Stay とまとと運営部門
- ・地域人材マネジメント部門
- ・ふるさと納税部門
- ・地域資源の開拓部門

10. 挑戦する人を受け入れる土壌でもある、日高わのわ会

当団体は、外からの人を地域で受け入れ、
母親のように支え、時には一緒に活動し、新しいチャレンジを支えています。

一般社団法人nossonのような地域活性を行う人たちと共創していきます。

雨後の筍のように、たくさんの挑戦を生み出せる、
やさしくあたたかな土壌として。

これからも、たくさんの人を向かい入れ、
収縮する地域を支えながら、日本の地域のロールモデルになるべく、
視察も研修もたくさん受け入れ、日本を元気にしていきます。



誰もが活躍できる社会を目指して！
 人の輪、話の輪、平和の輪がつながり、大きな輪に！

私たちの活動はこちらからご覧ください。

テレビ朝日 Jの追跡

https://news.tv-asahi.co.jp/news_society/articles/000297991.html

令和元年度ふるさとづくり大賞 団体表彰

<https://www.youtube.com/watch?v=AaKvw1-tRs8>

自社のコーポレートサイト

<http://wanowa-hidaka.com/>

日高村プロモーション動画

<https://youtu.be/dYes1HnGvhw>





日印協同

BUDDA メッセージ
アニメ制作プロジェクト

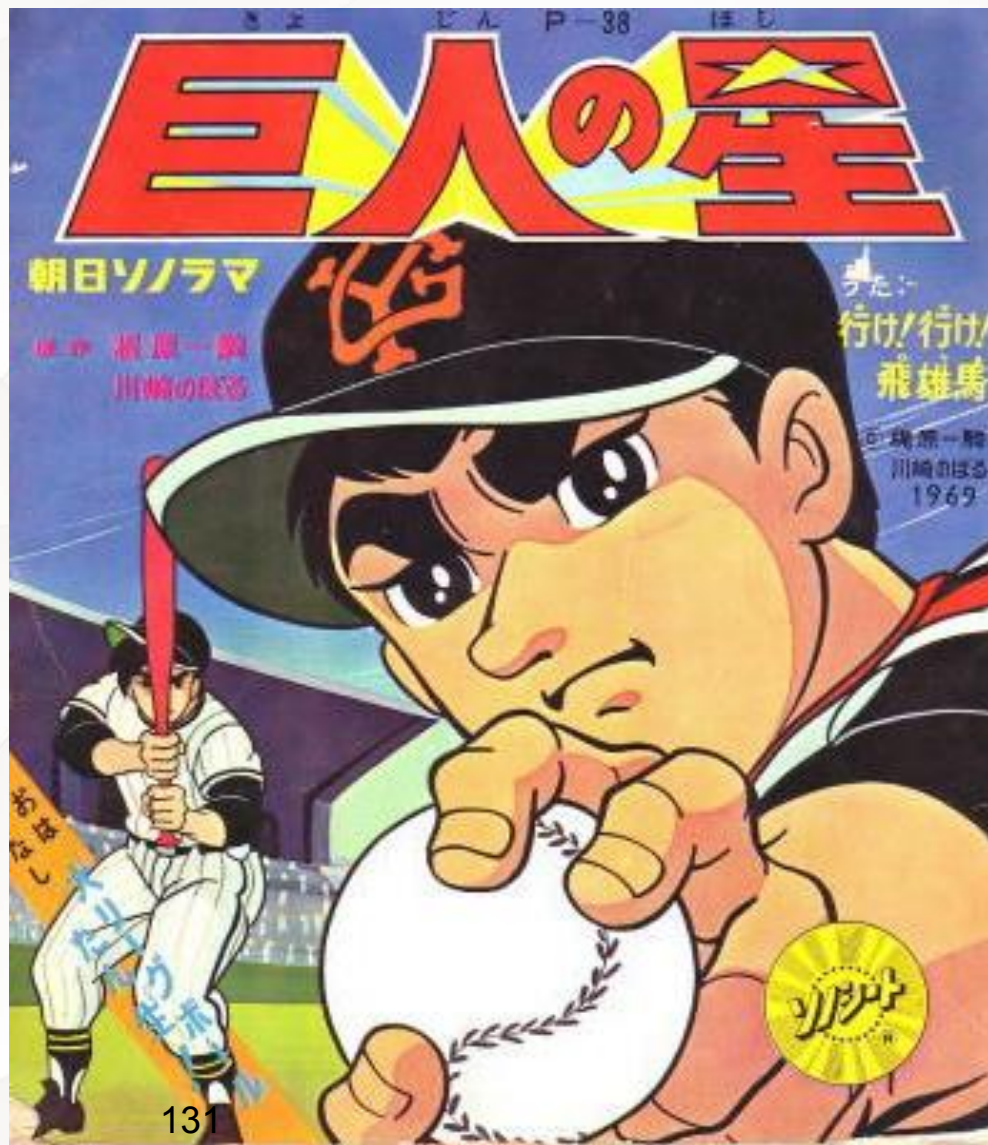
本多敏行

豊永ひとみ

巨人の星

1969年

動画、原画担当



天才 バカボン

1972年

動画担当



ルパン三世セカンドシーズン1977年 原画担当





俺は鉄平
1977年
作画監督



ど根性ガエル
1981年
原画担当



三国志
1985年
原画担当



アンパンマン
1989年
原画担当

忍者乱太郎
1993年
原画担当

特別貢献



やなせたかし文化賞

YANASE TAKASHI CULTURAL AWARD



代表取締役:豊永ひとみ氏、「やなせたかし文化賞」のメダルとともに

エクラアニマルがかかわった作品



あなたは、Budda の声が
聴こえますか？



日印共同で制作
Budda メッセージアニメ
プロジェクトの目指すもの

インドで創造されたZERO エネルギー

+

日本のアニメの力

Budda メッセージ
with
インド
日本



平和



慈悲



ZERO Deep Love



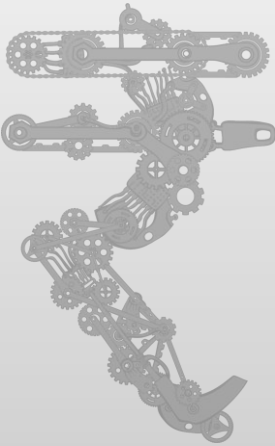
ありがとうございました

エクラアニマル



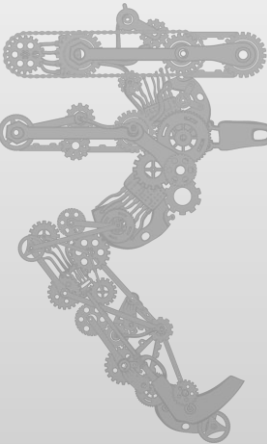
日印女性エンパワーメント：安全 安心な職場を作しましょう

www.jcssglobal.com



目次

- 職場で女性が抱える問題
- 日本の状況
- インドの状況
- どうして女性の安全性を重視すべきか
- SDGsの企画: 女性のタクシードライバー



職場で女性が抱える問題



- 長年、男性が仕事をしお金を稼いで、女性は家庭を管理するのは当たり前の事でした。



- 近年、女性も学校や大学に通い、仕事もします。

職場で女性が抱える問題



①セクハラ



②仕事と子育ての葛藤



③男女の賃金差

日本の状況

▶ 女性のひとり旅が安全な国ランキング (調査対象全34カ国)

順位	国名	スコア (10点満点)
1	アイルランド	7.88
2	オーストリア	7.70
3	ノルウェー	7.45
4	スロベニア	7.19
5	スイス	7.01
6	スペイン	6.97
7	ポルトガル	6.88
8	カナダ	6.67
9	オランダ	6.15
10	ポーランド	5.97
	日本	

出典: Bounce, The safest countries for female travelers

やまところ.jp

女性の働きやすい国ランキング

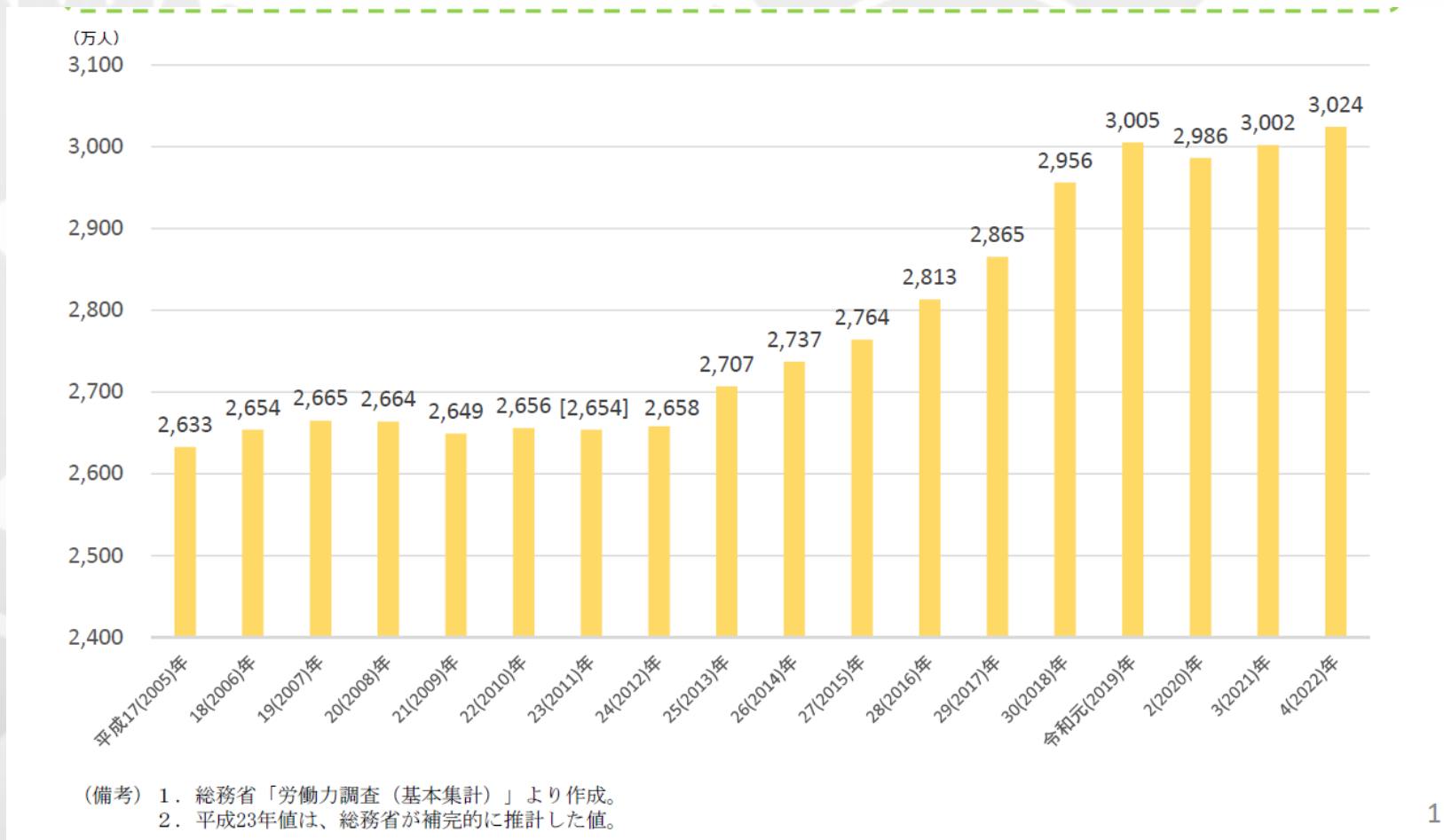
1位	スウェーデン
2位	アイスランド
3位	フィンランド
4位	ノルウェー
5位	フランス
...	
27位	トルコ
28位	日本
29位	韓国

(出所) 英誌エコノミスト

・ 2023年「女性のひとり旅が安全な国」ランキングで日本は10位です。

「女性が働きやすい国」のランキングの中で日本は28位です。

日本の状況

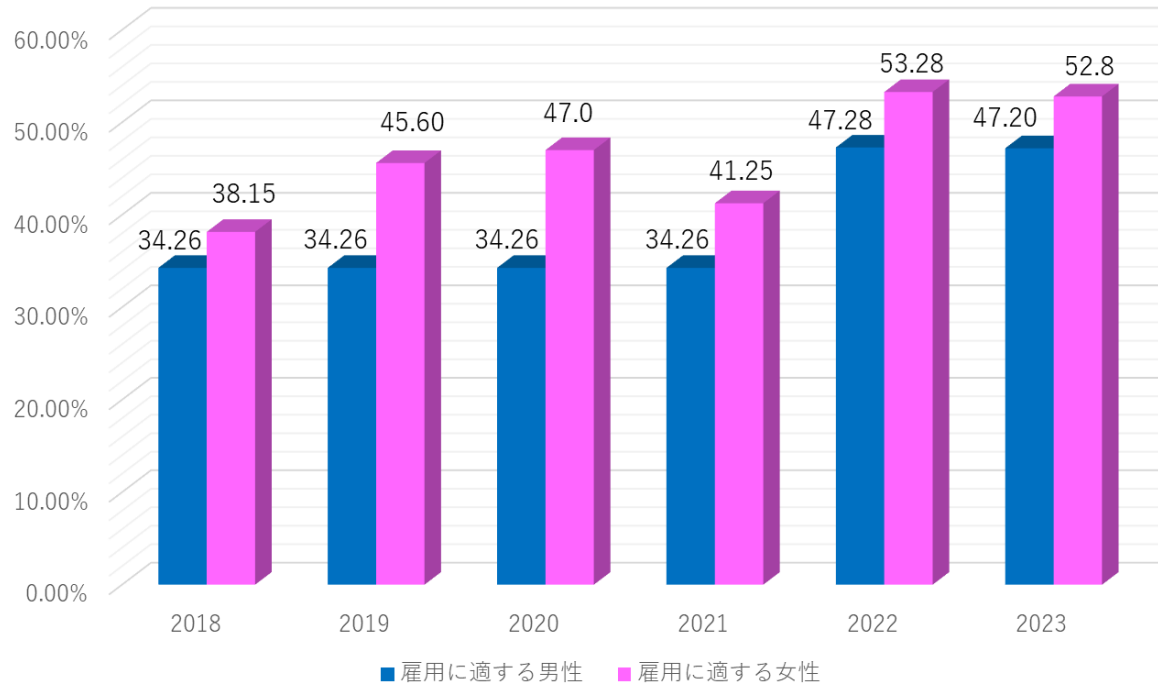


1

- 上記の統計によりますと2005年から2022年に至るまで、女性の就業者数がどんどん増えてつあります。2012年～2022年の10年間に就業者は約370万人増加しております。

インドの状況

インドのスキル報告



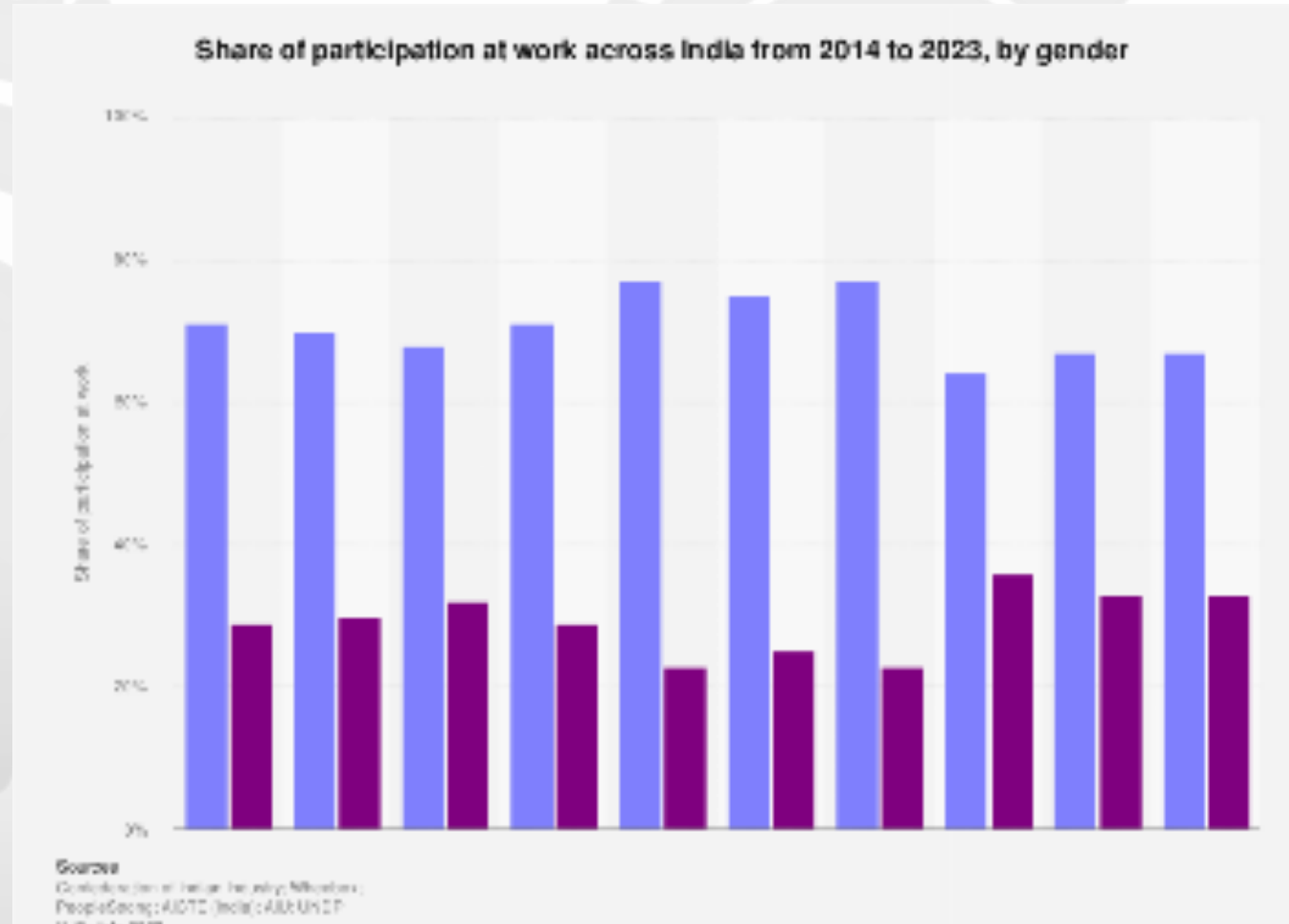
- 2023年「インドのスキル報告」によりますと雇用に適する女性が52.8%で、男性は47.20%です。

- この数年インドで女性のソロトラベラーや小さなグループでの旅行する傾向が見られます。



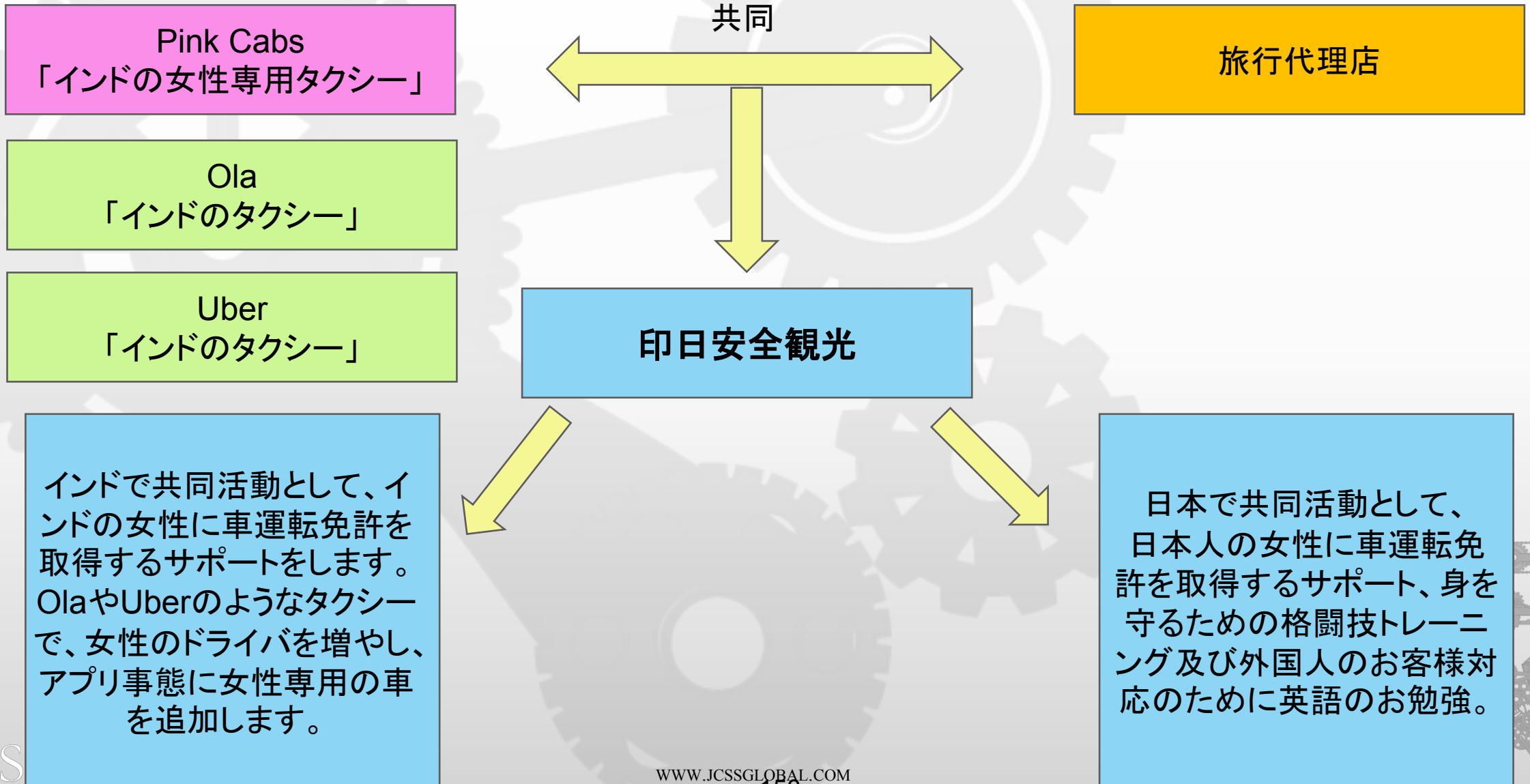
- 女性のエンパワーメントに向けて、インドの政府から「Beti, bachao, Beto padhao」、「Sukanya Samridhi Yojana」や「Pradhan Mantri Mudra Yojana」などのスキームがあります。

インドの状況



- 一方、実際に雇用された女性の率は男性より非常に下回っています。2023年、雇用される男性の率は67%で女性の率は33%です。

SDGs企画: 女性専用のタクシー



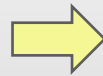
SDGs企画:女性専用のタクシー

インドでの活動

Pink Cabs
「インドの女性専用タクシー」



インドでドライバとして採用する女性に運転免許を取得の支援します。
尚、女性ドライバーとして危険がありますので、格闘技のトレーニングがあります。



日本のお客様の対応
に対して、N5レベルの
日本語を教えます。

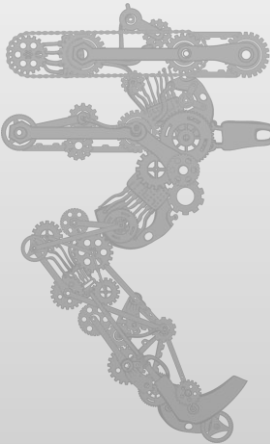


Ola
「インドのタクシー」

Uber
「インドのタクシー」



インドでドライバとして採用する女性に運転免許を取得の支援及び格闘技のトレーニングも提供します。
つきまして、OlaとUberのアプリに女性専用車を追加します。その選択は女性として登録する方だけに提供します。



SDGs企画: 女性専用のタクシー

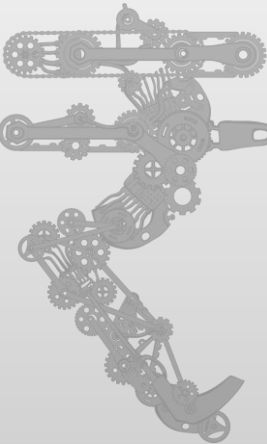
日本での活動

共同

Japan Taxi、Uberや
日本のタクシー会社

旅行代理店

日本でドライバとして採用される女性に車運転免許を取得の支援、格闘技トレーニング及び外国人のお客様対応のために英語のお勉強。



なぜこの女性専用のドライバー？

その1:

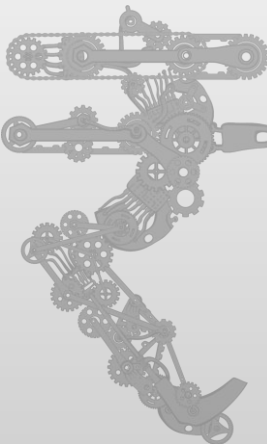
タクシーで一人で帰る時、ドライバーが男性の場合は、女性は不安や恐れを抱え、特に夜に襲われる危険性もあります。一方、女性のドライバーだと安心して帰れます。

その2:

ステロタイプとして「女性は男性より車の運転だ」とよく言われます。女性に運転免許証取得の支援の上で、タクシードライバとして採用することでそのステロタイプを壊しながら女性のエンパワメントにもなります。

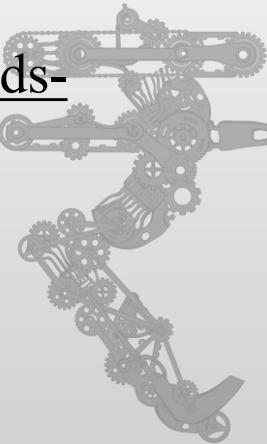
その3:

男性による暴行の可能性が高いため、身を守るために女性ドライバーに格闘技のトレーニングを提供します。危険な目にあっても、ある程度自分で身を守ることができます。



産雇書目

- <https://www.gender.go.jp/kaigi/kento/kouzyunkan/siryo/pdf/data.pdf>
- <https://economictimes.indiatimes.com/jobs/at-52-8-india-has-higher-percentage-of-employable-women-than-men-says-india-skills-report-2023/articleshow/96685119.cms?from=mdr>
- <https://www.nikkei.com/article/DGKKZO71072390W1A410C2TY5000/>
- <https://community.nasscom.in/communities/talent-skills/seven-commandments-india-skills-report-2023>
- <https://www.indiatimes.com/explainers/news/womens-day-2023-rise-in-women-travellers-in-india-595194.html>
- <https://www.hindustantimes.com/india-news/women-empowerment-india-s-commitment-towards-women-led-development-in-the-amrit-kaal-of-independence-101689362438166.html>





日印の女性によるリモートワークで 働き方改革のご提案

2023年8月31日

株式会社J-FORTUNE

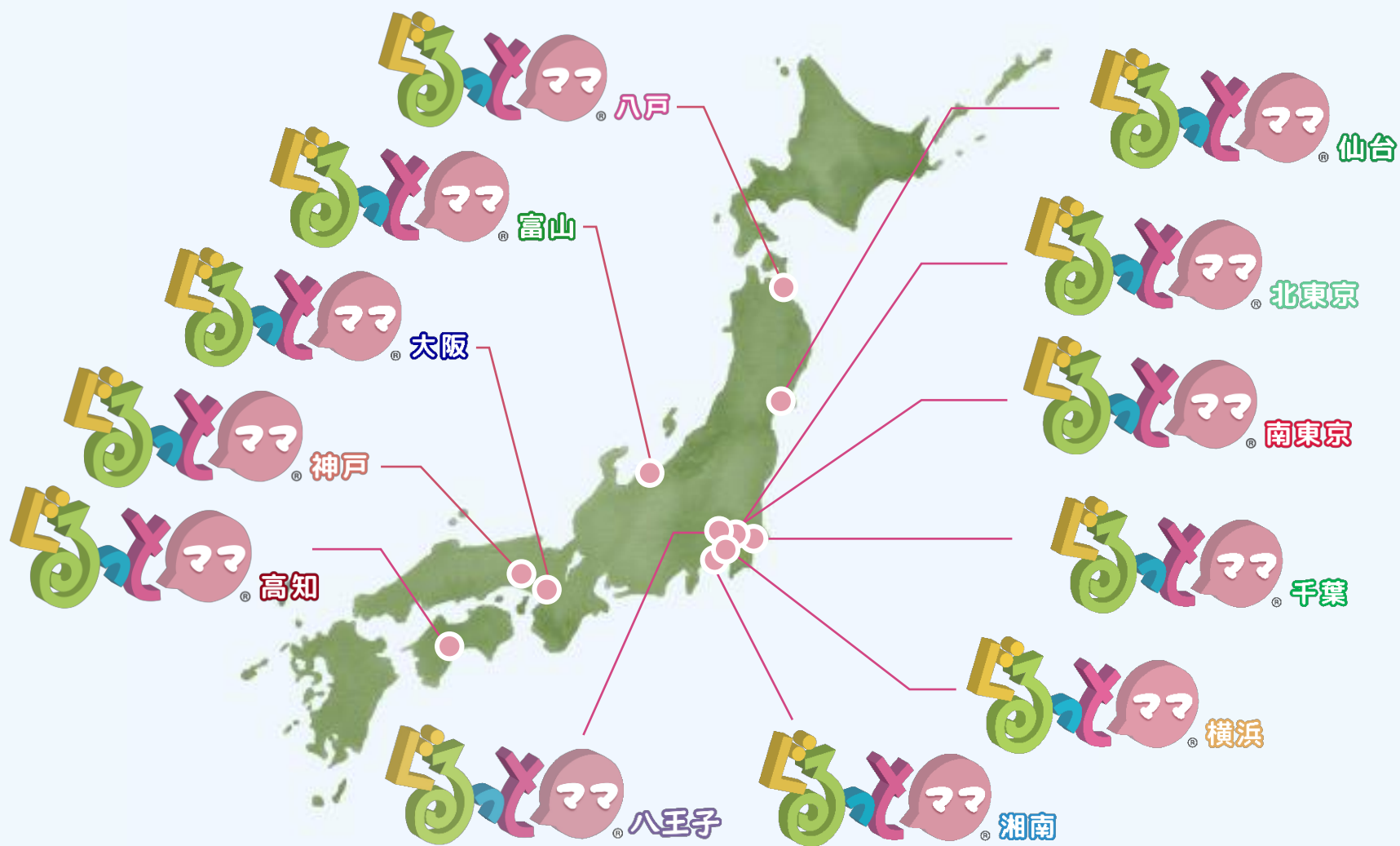
ポータルサイトぐるっとママ

ぐるっとママは、妊娠中から保育園・幼稚園、小学校、中学生になるお子さんの子育てをがんばる、ママのための情報サイトです。

子育てママに良い情報と機会を提供し、**健全な子どもの育成のための**サイトです。



全国に広がるぐるっとママグループ



妻能プロジェクトとは、隙間時間で在宅で働きたいというママと企業様をお繋する仕組みのことです。



The banner features a collage of images showing women working from home, a woman with a child, and a woman with a laptop. The text reads: **ママが本業の人のための副業** (Part-time work for mothers for the sake of their main business), **さいのう** (Sai no U), **妻能登録** (Wife Ability Registration), and **で隙間時間に働く** (Working in spare time).

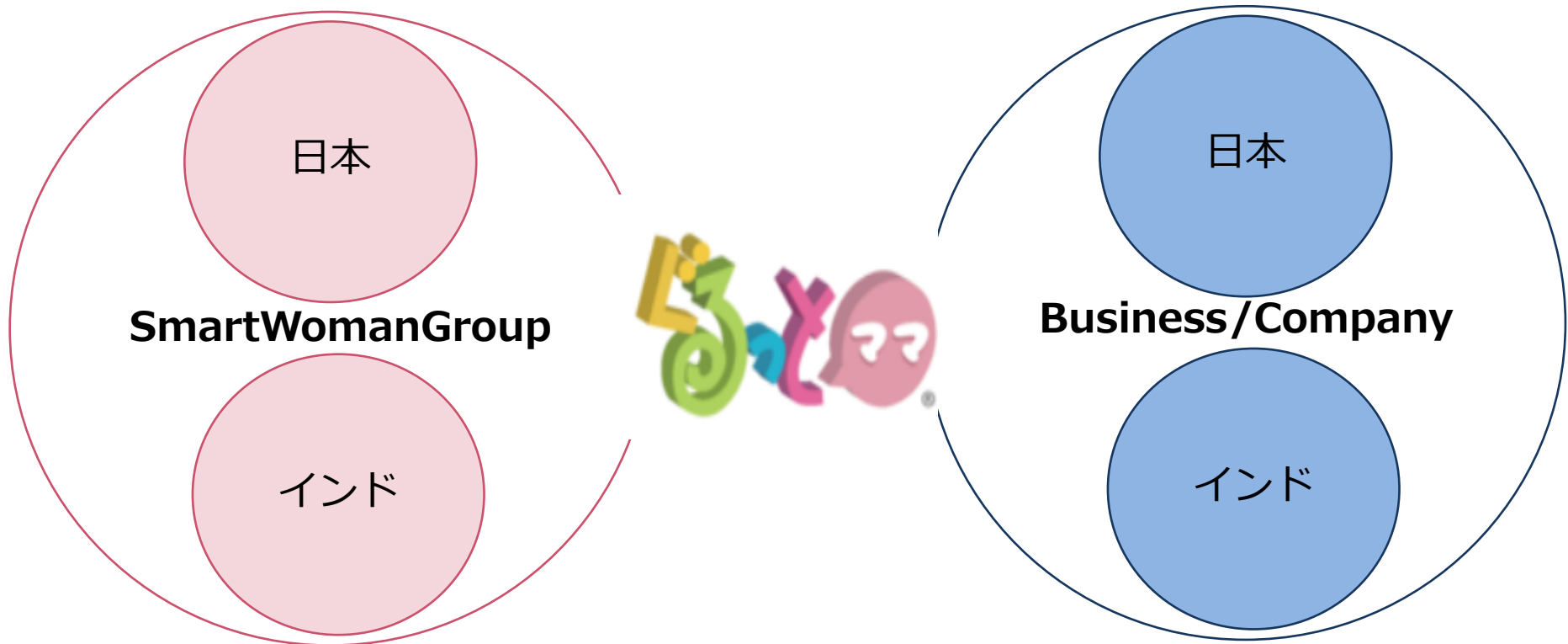
必要とされ
役に立てて
いる自己肯
定感の醸成

働くことで
自己決定と
主体性発揮



SmartWomanGroup

■ 目的 日印の女性を対象にITスキル研修を行い、英語・日本語対応のリモートワーク集団をつくり、経済面でのジェンダーギャップの解消を目指します。



事務全般・資料作成・在宅秘書・メール/メッセージ/LINEの対応
スケジュール調整・SNS,HPの更新・営業支援・顧客管理・ライティング
チラシデザイン・動画作成・オンラインによる日本語・英語教室etc.



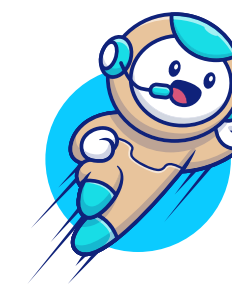
日印協働 全人教育架け橋プロジェクト JAPAN-INDIA EDUCATION BRIDGE PROJECT

日印教育の架け橋



THE GLOBAL GOALS





CodeTots

日本

世界と動ける英語、グローバルコミュニケーション力を高め、インド式IT教育による脳力開花

Using the English language to engage with the global community, enhance global communication skills, and foster the development of cognitive abilities through Indian-style IT education.

インド

日本語、日本式教育、文化によるさらなる全人脳力開花

Utilizing the Japanese language, education system, and cultural influences to facilitate the further expansion of human cognitive capabilities.





CodeTots

事業コンセプト(Concept)

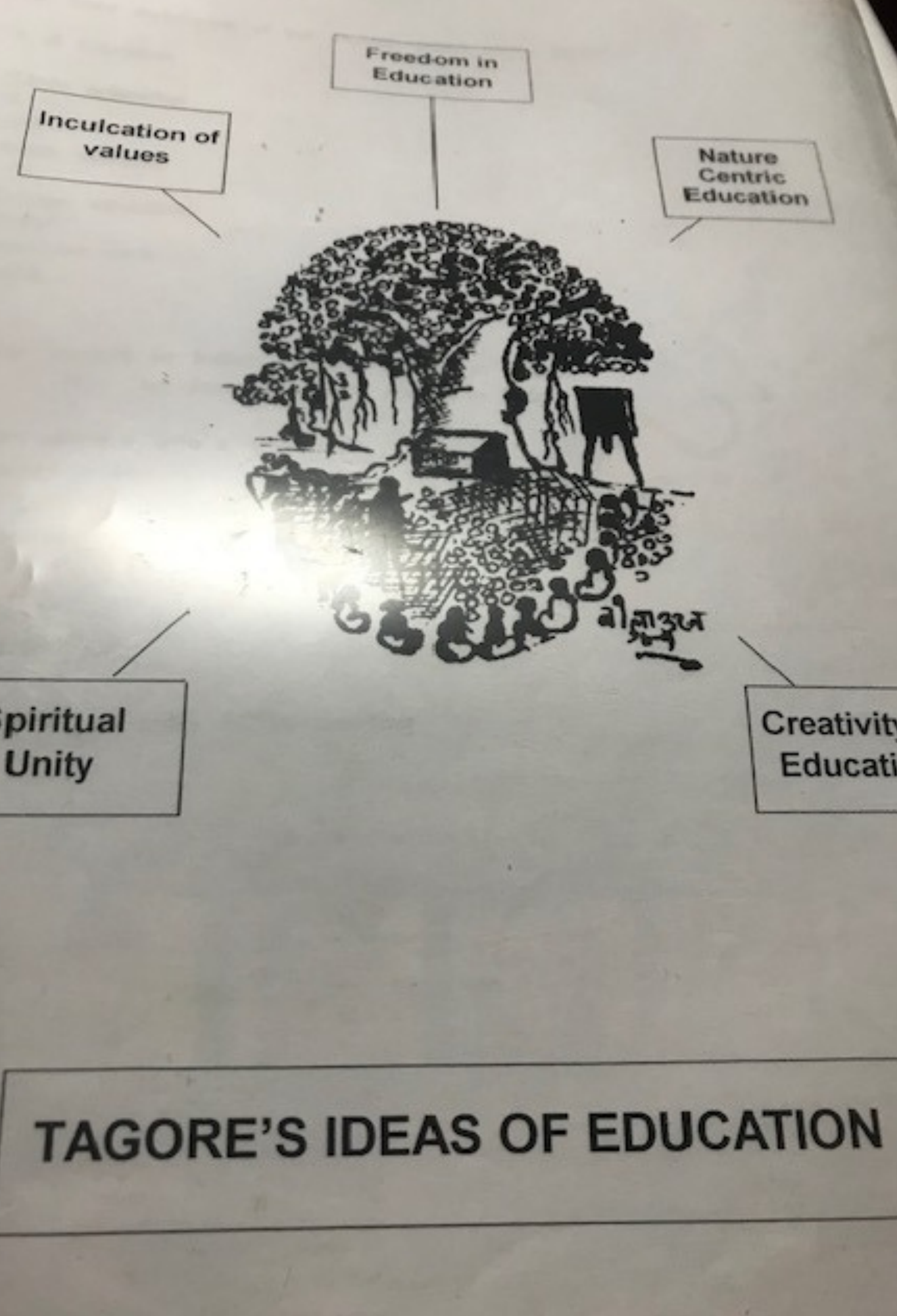
日本とインドの文化、脳力の違いを理解し、
双方にある文化・精神・脳力のパートナーとなり、
平和脳を開花し、循環経済を誕生するリーダーたちを
育成、する日印全人教育イノベーションプロジェクト

Understanding the differences between Japanese and Indian
cultures, as well as their respective levels of brainpower, and
embracing the opportunity to become partners in these realms of
culture, spirit, and intellectual capacity that both sides possess.

循環経済サーキュラー・エコノミー G7閣僚会合で
取り組みの重要性 共有 民間企業の行動を促進する行動指針
選択に賛同

Circular Economy: Highlighting the Phenomenon During the G7
Summit Meeting, Emphasizing the Significance of the Initiative





日印全人教育イノベーションの ミッション

Mission of Indo-Japanese Holistic Education Innovation

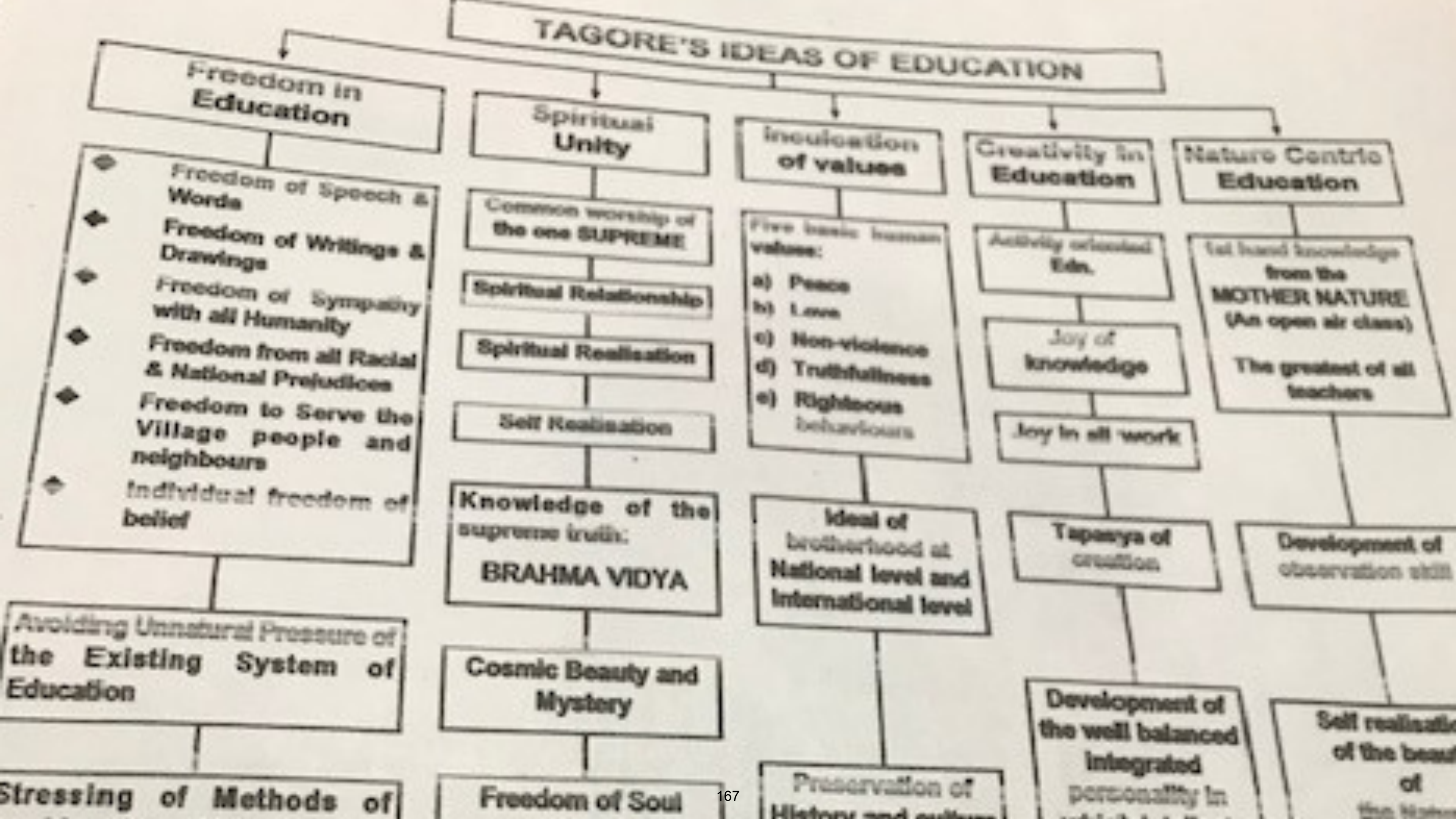
今や、AIとともに生きる地球文明
となっています。

AIとともに生きるには、人間の全人脳力を開花し、
地球平和と循環型経済の推進を実現する。

In today's world, we have entered the era of the global civilization
coexisting with AI. To coexist harmoniously with AI, it is essential to
unleash the full cognitive potential of the human brain,
thereby achieving global peace and promoting a circular economy.

※全人教育とは、
タゴール 写真
タゴールの全人教育を紹介

*Holistic education refers to the comprehensive education advocated
by Tagore. (Image of Tagore) Introduction to Tagore's holistic
education.





ラビンドラナート・ タゴールの教育論であり、

人間は、全人脳力を開花することにより、人間として内在する真我の役割りを果たす人類となる。この実現は、日印パートナーシップにこそあるとして、5度訪日。渋沢栄一、原三溪、岡倉天心、女子大学創始者他との会合を持ったが、第二次世界大戦が勃発し、夢の実現とはならず。

このタゴールの念願を引き継ぎ実現を目指す。

モンテソーリーもタゴールの全人教育を学び、イタリアでモンテソーリメソッドが誕生しています。

日印教育メンバー紹介



Tamiko Ohba



Paridhi Sharma



Shreya Jaiswal



Kamal Chabbara



Madhu Yalla

Members of India Japan Connect



全人教育10イノベーションプロジェクト

1. インド学校にて、日本語、日本文化教育実施

At Indian school & University, Teaching Japanese Language and Culture

2.日本の大学、学校とMou

Collaboration with Japanese Universities and Schools

3. 日印大学生 人材架け橋

Bridging Human Resources between Indian and Japanese University Students

4.インドグローバルスクール 日本開校誘致

Establishment of Global Indian School & Engineering University In Japan



全人教育イノベーションプロジェクト

5. 横浜市本牧 三溪園にて 全人教育塾 実施

Conducting Holistic Education Workshops at Yokohama

6. 日本の卓越したものづくり技術(特に地方のものづくり技術)及びものづくり現場でのものづくり精神を教育プログラム化し、インドのものづくり現場に架け橋

Transforming Japan's Excellent Manufacturing Techniques (especially from regional areas) and the Spirit of Manufacturing at the Production Site into an Educational Program, serving as a bridge for India's manufacturing sector.

7. 女性の新たな仕事を創るための教育

日本のおもてなし教育。

世界トップとなり、世界から訪印するインドに、日本のトップおもてなし 教育を入れ、インドのおもてなし力を高める。
インド 特に北東の女性たちの仕事を創出する。日本でも、観光事業の現場のスタッフとして活躍できる。

Education for Creating New Opportunities for Women's Employment

Japan's Hospitality Education. In a globally top-ranking India, which draws visitors from around the world, incorporating Japan's leading hospitality education to enhance India's hospitality prowess. Particularly fostering employment opportunities for women in India, especially in the northeastern regions. In Japan as well, enabling active participation as staff in the tourism industry.

全人教育イノベーションプロジェクト

8. 全人教育の基礎

0歳～6歳までの、日本の保育教育×インド+インド教育×日本の実施

The Foundation of Holistic Education

Implementation of Early Childhood Education in Japan × India + Indian Education × Japan, targeting ages 0 to 6.

9. 大学・企業との人材交流・架け橋

Bridging and Facilitating Talent Exchange between Universities, Companies, and Individuals.

10. 若い世代に持続可能な開発目標（SDGs）を教える

Teaching the Sustainable Development Goals (SDGs) to the Younger Generation





日本人は、マスクをはずせ
インド人は、たまには マスクをしよう

ある会議での話し
日本人は、ほとんど話さず、話してもらうことが
必要
インド人は、話し続け、黙ってもらうことが必要



CodeTots

Japan DenimとKadhi Denimの 可能性



The Denim World

Japan Denim
世界No.1の品質

India Denim
世界No.1の生産量

— 目次 —

Japan
Denim
の
歴史

BoleeGa
Fukuyama

Kadhi Denim

1. デニム・ワールド
2. ジャパン・デニムの歴史
3. Projec BoleeGa
4. カディって何!?
5. カディ・デニム
6. カディ・ナウ
7. コラボレーション
8. ビジネス・モデル
9. SDG's
10. データから読み解く



Japan Denim の 歴 史

綿花栽培

藍染

備後絣

綿花栽培が盛んになった事から、綿を染める藍染も盛んになり江戸時代後期には備後絣が誕生する。

Japan
Denim
の
歴
史

1960年代・福山企業

藍染ニデニム

発見→挑戦

2000年代・日本の「青」

ジャパндеニム

ハイブランドから受注

Denim関連企業が 20km圏内に 集積



世界唯一の場所



BoleeGa
Fukuyama



BoleeGa
Fukuyama

Manufacture Tourism®

見学 体験 選択
貢献 継承





BoleeGa

Fukuyama



BoleeGa
Fukuyama

Project BoleeGaとカディ・デニムの出会い



「プロジェクトボレーガの生地ラインナップは全て機械織り」



1. 日本国内でこのような製品が作れるかどうかを模索。
2. お客様に海外で作られたものでも良いかと尋ねる。
3. インドのカディデニムに狙いを定める。



Kadhi Denim

カディとは??

Khadi = National Fabric

Khadi = 手作り製品全般

Khadi = 3:1綾織=デニム



Charkha...
A symbol of our
freedom struggle and a
symbol of hope!

カディデニムとは

カディデニムは、インドの村々の職人コミュニティによって手紡ぎ、手染め、手織りされている生地です。カディデニムは、世界で最も持続可能な生地としてのカディの独創性を保持しています。

Khadi NOW!

- ★ 厳格な製品規範で知られる米国**パタゴニア**社にも採用された！
- ★ インド国内の**若手デザイナー**の多数が**カディ**ーを使用！
- ★ 新しい形での**カディ**ーの**ファッション化**が進んでいる！



[Khadi Clothing: Organic Cotton Clothing by Patagonia](#)



[Humble Indian fabric takes fashion world by storm - Nikkei Asia](#)



[世界のファッションブランドが注目するインド伝統の綿布「カディ」。一枚の布に秘められた物語 | Webマガジン「AXIS」 | オンラインのWebメディア \(axismag.jp\)](#)

インド側の協力事業所

■ Udyog Bharati Gondal



「宮脇方式」↑の市内緑化運動を先導している。社会貢献、地域貢献も積極的だ。



←直接雇用とアウトソーシングを含め2000名に及ぶ職人がかかわっている。

←カディに興味のある方ならどなたでも！、と門戸を常に開いてくれている。パタゴニア社へ納品されたデニムの製造元。



←祖父が設立し、現在は二代目の父と三代目の孫Kavinさん(左)が運営する。

年間1500名の女性達へ手織り仕事の→レクチャープログラムを実施している。

製造業を営む一方で学校運営も→事業の一つである。更に女性の為の雇用創出プログラムも行っている。

現在は一部の工程を電力を使用した機械で行う事も多くなっているカディの製造行程だが、本来のカディを取り戻そう！と独自に完全手作業のカディを復興するプロジェクトを自社で行っている。→

(Rajkot Gujarat India)

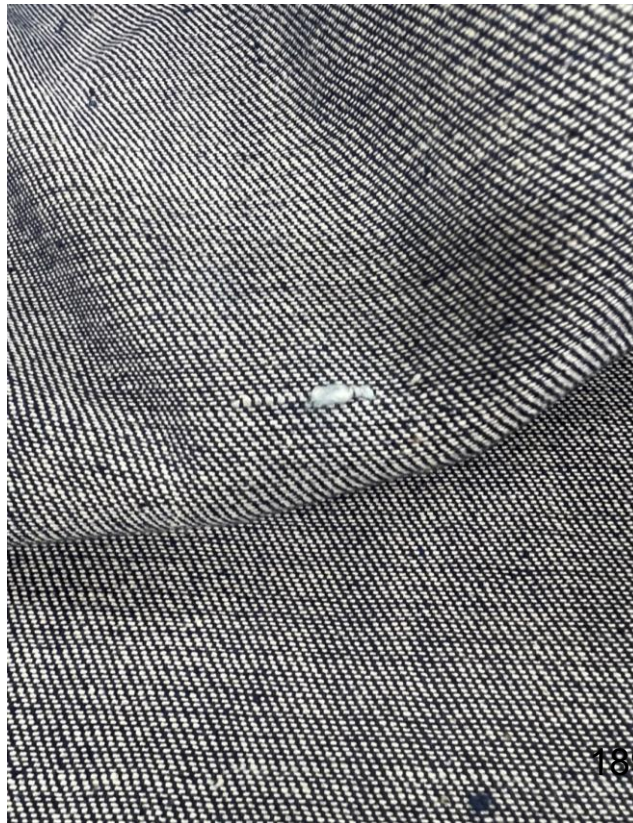
■ Appachi Ecologic Cotton Pvt Ltd



設立して85年余り↑日本企業との取引歴は約35年に上る。



(Pollachi Tamil Nadu India)



【カディの問題点】

■ 織むら、色むら、傷、綻び

■ 重いデニムが作れない

■ 一日に織れるのは4mのみ

■ 原材料の天然性の確認

■ お客様への説明不足



【私たちの問題点】

■担い手不足、高齢化

■職業イメージの向上

■低価格での請負高の停滞

■評価、周知不足

■諸外国の猛烈な追随

【世界の問題】

- アパレル業界は国連(UNCTAD)により **世界第2位の環境汚染産業**に位置付けされる！
- 過剰在庫、衣料廃棄、償却、埋め立てに伴う二酸化炭素排出や、**環境負荷は膨大！**
- 貧困問題や、女性の社会進出の遅れ、過剰消費や資源の活用法等、ライフワークバランスなど、**地球規模で全人類が取り組まなくてはならない問題が山積み！**

原材料調達から製造段階までに排出される環境負荷の総量（年間）



※製造段階とは、紡績・染色・裁断・縫製・輸送を指します

服1着あたり換算

CO₂排出量
約 **25.5kg**



約 **255本**製造分

※2019年時点における服の国内供給量約35.3億着をもとに算出しています

水消費量

約 **2,300ℓ**



約 **11杯**分

服の着数換算

端材等排出量

約 **45,000t**

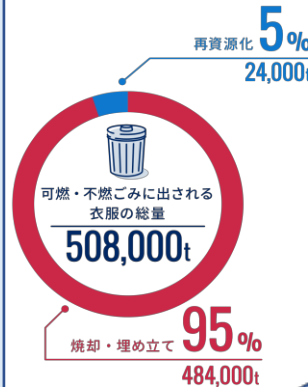


約 **1.8億着**分

※服1着は0.25kgとして計算しています
※実際には端材はその多くがリサイクルされています

SDG'sの持続可能な開発目標「6」に掲げられる水利用については、被服製造が大きく係る分野であり、未来の地球の為に、世界の人々の為に取組まなくてはならない重要な課題である。

ごみに出される衣服の総量と処理方法



日本では一日1,300tもの衣料が廃棄されている。物価高、円安、低賃金の要因の中で、人々の消費意識は変わりつつありSDG'sの精神がその選択に影響を与え始めている。

← ↑ ※出展：環境省/サステナブルファッション191より、被服製造の環境への負荷、衣料品の廃棄量のデータ

1日あたりに焼却・埋め立てされる衣服の総量（平均）

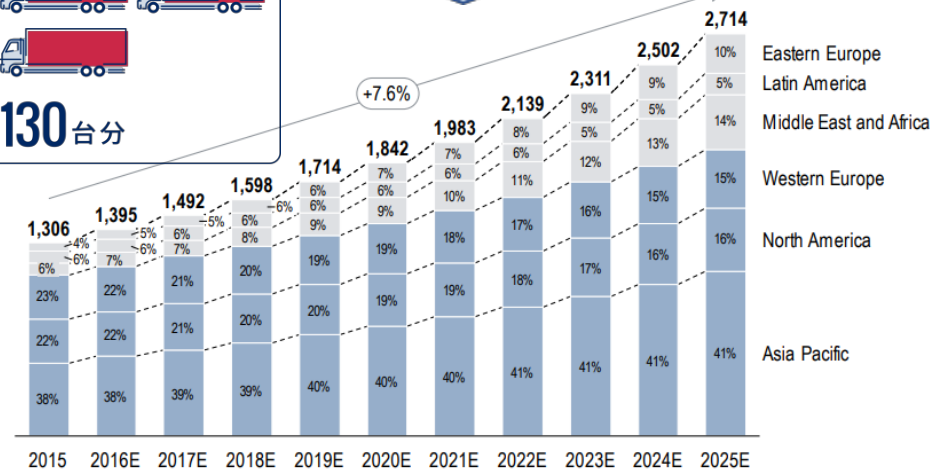
1,300t/Day

大型トラック



130台分

日本の人口は1.2億、インドの人口は14億、世界人口は79.5億人である。私達の取り組みは大きな広がり秘めている。又デニムはあらゆる世代の人々にあらゆるシーンで着用されている。デニムを題材にする意味がここにもある。



Source: Euromonitor, Roland Berger

↑ ※出展：ROLAND BERGER CGR STUDY/ 福田 稔より、世界のアパレル市場の推移 ↑

コラボレーション

★インドの首相も推しているNational Fabric 'Khadi'!

'Khadi for nation, Khadi for fashion'カディを全国へ、カディをファッションへ！モディ首相が進めるMake India戦略でもカディについて力強いスローガンで度々言及している。

★日本一のデニム生産地が成し遂げる意義のあるミッション！

福山市のデニム産業の歴史は400年前の当主の綿花栽培の奨励に遡る。今後の社会の基本となるSDG's、その規範を網羅したカディデニムに先駆けて取り組む意義は大きい。

★生地の改善だけではなく被服製造のメンバーも加えたワン・チーム！

今回のニーズ確認調査では生地の改善だけではなく、製品の世界市場での販売を前提に原材料、製品化、ブランディング等の一連の専門家チームが組まれているのが強みである。

★インドの社会構造、文化に精通しインドの人々との交流はお手の物！

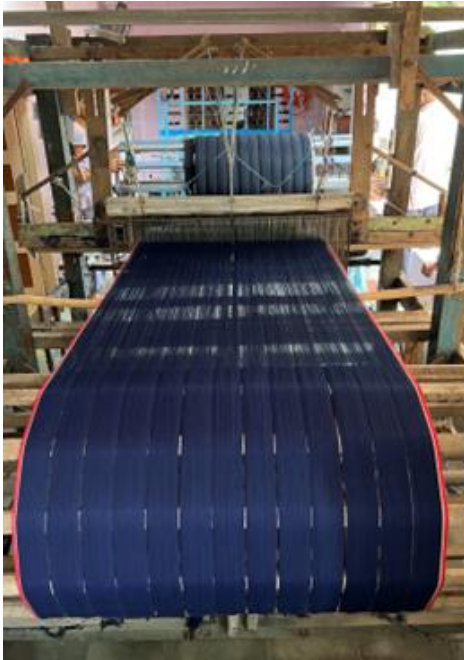
異文化でのプロジェクト遂行は困難がつきものだ。しかし私達にはインド歴33年を誇るインド通がメンバーがおり、コミュニケーションにおいて不安が無いのが優位な点である。

★人材育成・指導、地域貢献事業で経験豊富な最強メンバー！

学生の為の工場見学や、地元イベントへの資材提供、人材育成の為のデニムスクールの運営、講師役などを長く行っている社会貢献のフィールドでも実績のあるメンバーを招集。



私たちの目指すゴール



1. カディデニムの品質向上

- ・品質向上の為の課題調査・改善
- ・原材料のトレーサビリティの確認
- ・生産管理のスマート化



2. 新商品を世界市場へ

- ・ハイブランド化への試み
- ・二国間での分業、協業の可能性について
- ・SDG's規範に則った商品開発



3. 更なる女性の参画創出

- ・新たな工程の創出
- ・ホームソーシングの可能性について
- ・高品質化で賃金アップへ

ビジネスモデル

Udyog Bharati Gondal

Appachi Ecologic Cotton Pvt Ltd



「高品質・高価格なカディデニム」

Indian Side

協業

有限会社ミルクリエイト
篠原テキスタイル株式会社

「技術協力・指導・既存顧客の活用」

Japanese Side

世界市場へ

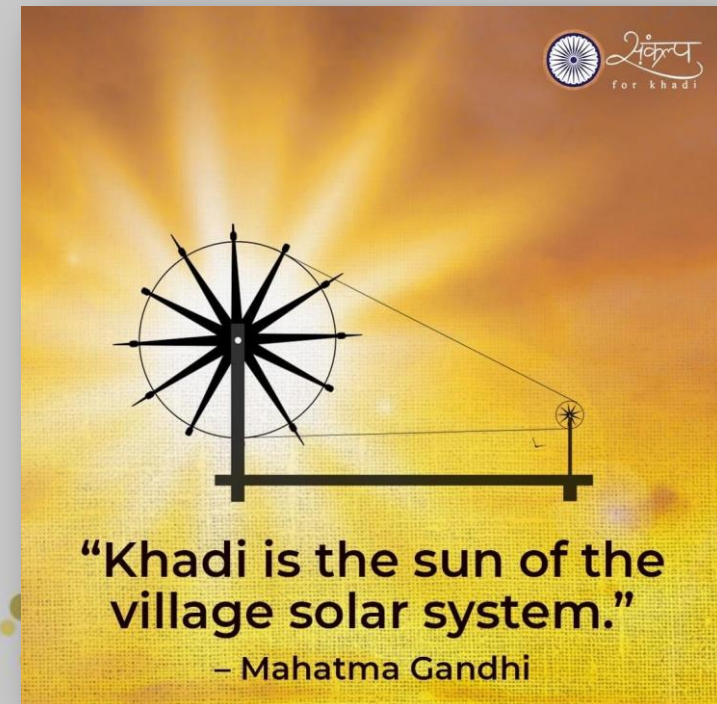
商社を通じて海外11
か国のマーケットへ

高い技術を持った企業
との高品質な商品開発

Eコマース、デザイナー、ア
パレルブランドとのコラボ

新規顧客・既存顧客
へ自社から直接販売

日印 ∞ Tsumugu ∞ Tsunagaru カディプロジェクト



プロジェクトメンバー



Harusyada

Amey Kanchan Kulkami

きさら みえ

田中 ひろこ

Maco

大場 多美子

布であって 布でない カディとは 【着る】 から 【エネルギーをまとう】 へ

- カディは、インドで生産されている手紡ぎ・手織りの布のことを言います。
- マハトマ・ガンジーは、英国からの独立のために、平和と自立を実現するために、インドを自分たちの手に取り戻すために、糸車で糸を手紡ぎし、布を織ることを広め、自らも実践しました。
- ガンジーの強い信念が人々を動かし、カディは、インド独立・自由への象徴になったのです。
- Khadi is not just a cloth. It is thought.
カディは、ただの布ではない。
平和・自立・自由への思想を繋ぐ布です。

【思想の布 KADHI】から 私たちに必要なメッセージを つむぐ ∞ つなぐ 布 カディ イノベーション プロジェクト

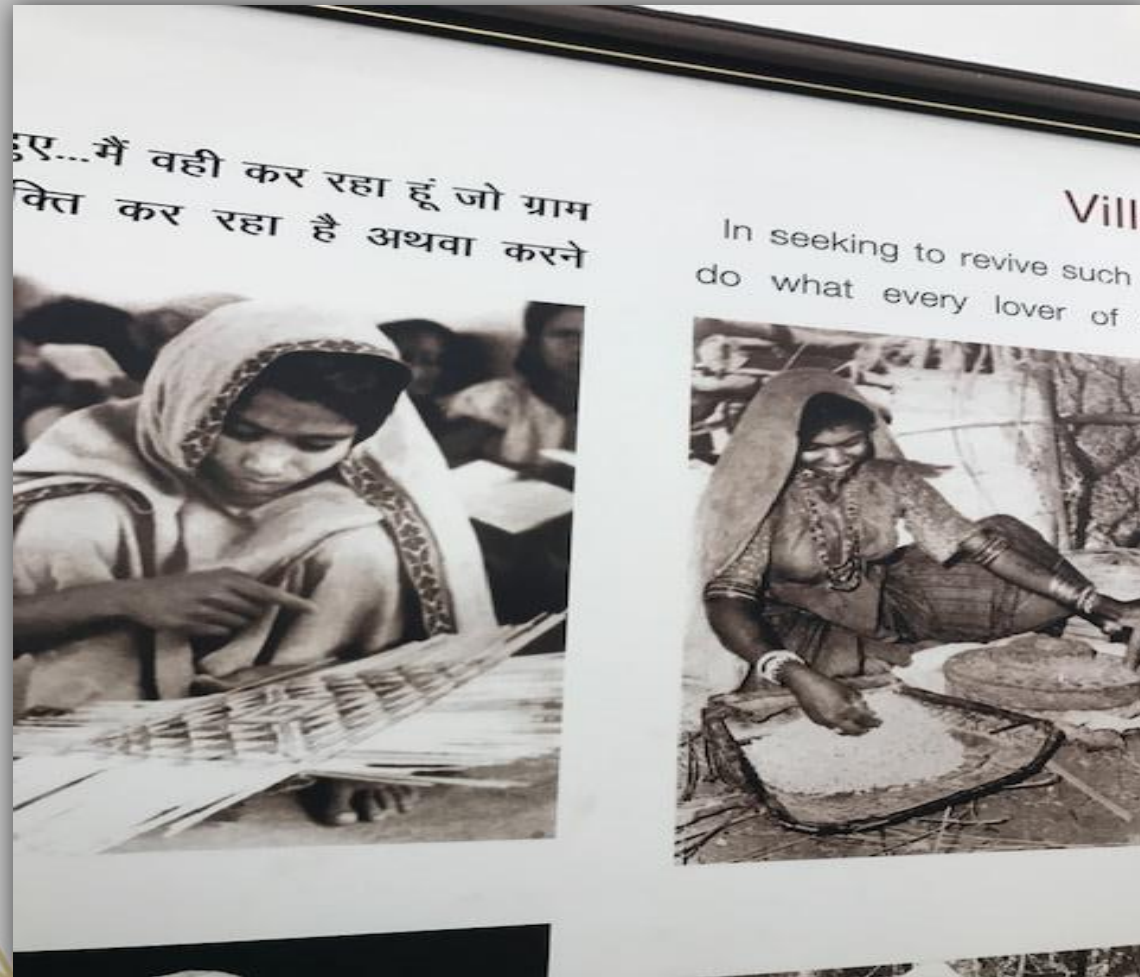
カディは、手紡ぎの糸、手織りの布です。

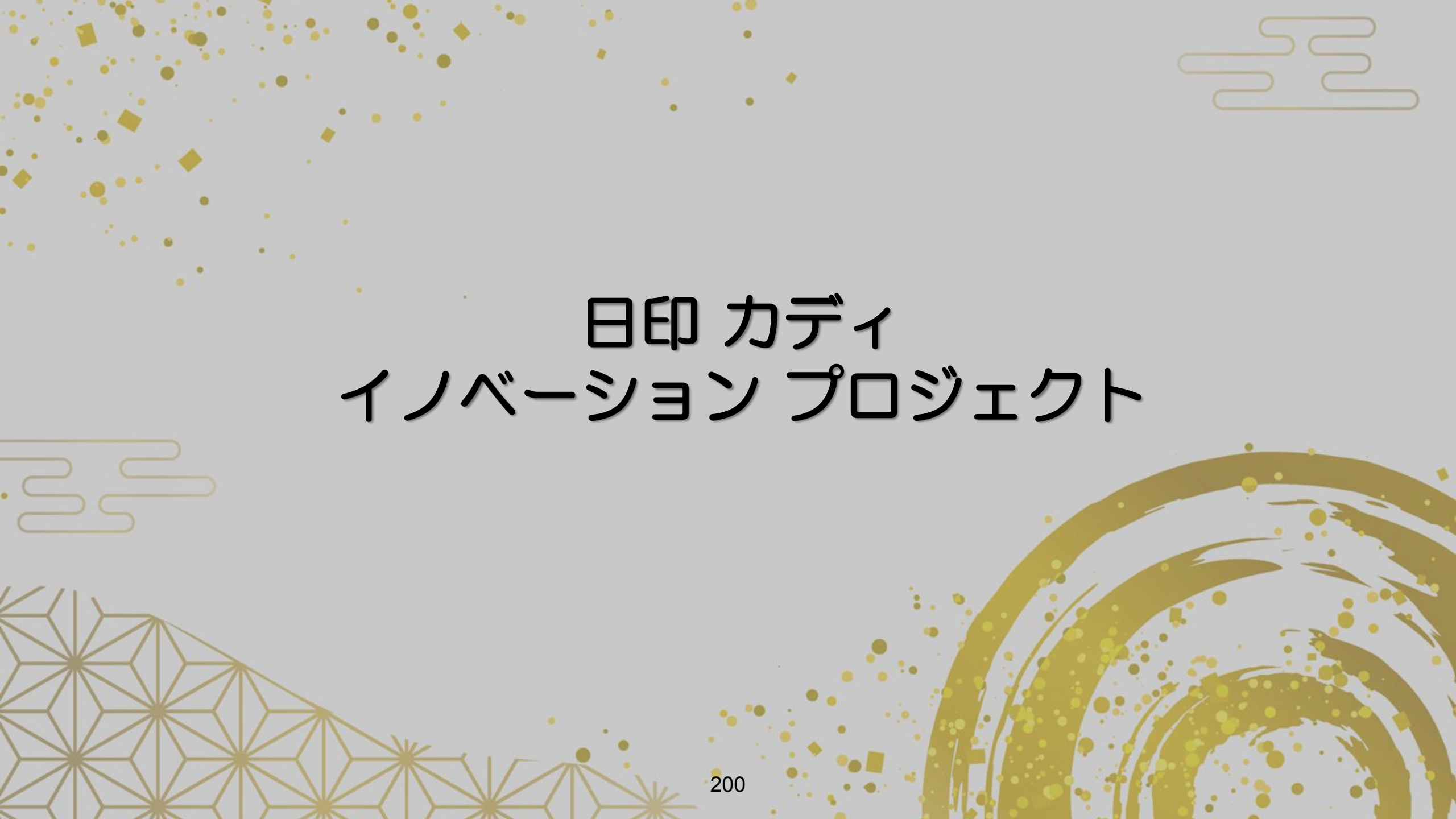
綿、麻、芭蕉、真菰 etc・・・

植物たちの【いのち】の糸を手紡ぎし、織りあげ、布となる。
そして、その布を【まとう】。

私たちは、インドと日本の糸を、たて糸とよこ糸で紡ぎ、
布を織り、日印の手織りによる『思想の布 kadhi』を
織りあげて、この布を通して、
平和と自立を願うメッセージの布を広める
イノベーションプロジェクトです。

SDGs テーマ：平和・女性の自立支援





日印 カディ イノベーション プロジェクト

今回のプロジェクトは 2020年から スタートしています。



ガンジー生誕150年
第1回カディアワード受賞

一般社団法人
日印女子フォーラム





イノベーションプロジェクト・その1

～*～*～* ～*～*～* ～*～*～* ～*～

【日本とインド】の糸を
【たて糸】と【よこ糸】で
【織る】を【体験する機会】を創る

私たちは、日印カディプロジェクトにより、
その精神と共に、創作の作業を通して、
私たちの『自然と共に生きる源に還り』
日印、両国の『深い精神を蘇らせ』
『未来へとつむぐ』ことを
私たち実行委員会のミッションとするものです。

イノベーションプロジェクト・その2

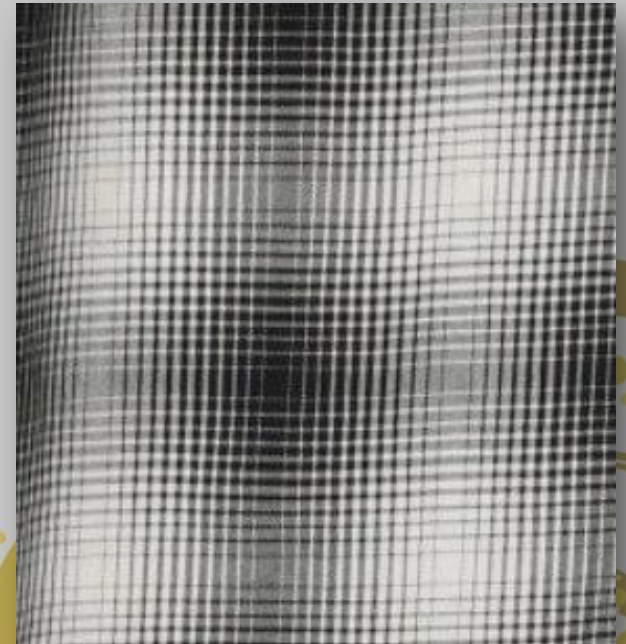
～*～*～* ～*～*～* ～*～*～* ～*～*～*

カディワルダ村を【SDGsカディ村】として 誕生し、カディにより SDGsを 実現する。

【ワルダ村とパートナーを組み、SDGs村の実現を目指す計画】

1. ワルダカディ村メンバー 日本の真麻村視察 2023年3月に実施
2. ワルダ村 視察 11月下旬に実施
視察後、日印カディ村SDGsプロジェクトミーティング実施
3. 日印の手仕事メンバーとパートナーを組み、情報配信
4. 商品開発
 - 日本の村と姉妹村となり学び、ワルダモデル村ブランドづくり
 - IBとして日本に定着したインドマドラスチェックにつぐ、カディ布のブランディングによる日本への市場づくり
5. 日印の自然・天然素材を伝承する、伝統とのつながりづくり

インド マドラス チェック



環境、経済、社会を三層構造で示した木の図



資料：環境省環境研究総合推進費戦略研究プロジェクト「持続可能な開発目標とガバナンスに関する総合的研究」より環境省作成

持続可能な開発目標（SDGs）の概要



ロゴ：国連広報センター作成

マハトマ・ガンジー 7つの大罪

- 1 原則なき政治
- 2 道徳なき商業
- 3 労働なき富
- 4 人格なき教育
- 5 人間性なき科学
- 6 良心なき快樂
- 7 犠牲なき信仰











イノベーションプロジェクト・その3

～*～*～* ～*～*～*～*～*～* ～*～*～* ～*～

展示会・イベント開催

インドやヨーロッパなどで人気のカディの布から
【ガンジーのメッセージ】と【布の素晴らしさ】を
日本で広め、カディファンを創り、
カディショップをオープンする。(2024年)

《 2023年 イベント参加予定 》

- 10月 マハトマ・ガンジー 生誕祭
ディワリヨコハマ～インドフェスタ～
平和・自立ミーティング（神奈川・三溪園）
麻フェスティバル（徳島）
- 11月 宝船の祈り イベント（東京）
インドカディ村視察ツアー

TREASURE SHIP MELODIES

宝船の祈り

七福神 SEVEN LUCKY GODS

その日、東京谷中・天王寺は小さな歌舞伎座になる

2023年 11月11日 土

護国山天王寺講堂「上善堂」

14時開演 13時30分受付 16時30分閉演

参加費 15,000円

対談 福原 寛 × マリ・クリスティーヌ
[異文化コミュニケーション]
～ 邦楽と舞とおしゃべりと～

お申し込み・お問合せ 野うさぎ座 担当・田中 Tel. 090-4127-5535 fuj369noyo@au.com
主催/ 野うさぎ座 後援/ 谷中商店街連合会 協賛/ 株式会社リバーブ

天の扉を
ひらく音

11月11日 宝船の祈り イベント

協力・連携メンバー

【日本側】

- 真麻手紡ぎグループ
- 真麻デザイナー
- アパレルデザイナー
- マーケティングプロデューサー
- デザイン学校学生
- 音楽家
- アーティスト
- 自然天然染めグループ
- 日本伝統工芸都市及び村

【インド側】

- NGOカディ団体
- ワルダカディ村
- インド伝統工芸家
- インド工芸村
- インドカディ省 予定

【 暮らす 】 を立ち還り
平和 幸せを【 生きる 】

日印 ∞ Tsumugu ∞ Tsunagaru
カティアプロジェクト

ありがとうございました。



就学前教育による インドとの架け橋プロジェクト

くらき永田保育園

園長 鈴木八朗

Profile : 鈴木八朗

(福)久良岐母子福祉会 常務理事 くらき永田保育園園長

社会福祉士・こども環境管理士

大学卒業後、社会的養護系の施設へ、2001年より保育園園長

趣味のアウトドアを活かし、環境教育にも関わる。最近では

一次産業の皆さんと連携し、親子のサードプレイス作りも行う。

YouTube 保育士応援チャンネル『八朗園長TV』



優秀な人材輩出国の就学前教育

インドの教育の多様性

- ・ 貧困層にスポットを当てるとスラムの学校・学校
- ・ 中産階級では私立学校
- ・ 上流階級では寄宿学校や海外留学



小学校に入学する前段階の格差を無くせないか？

「子どもには神が宿る」という文化意識を活用できないだろうか。



Microsoft CEO サティア ナデラ



Google CEO サンダーピチャイ

あそびを通しての総合的な学び

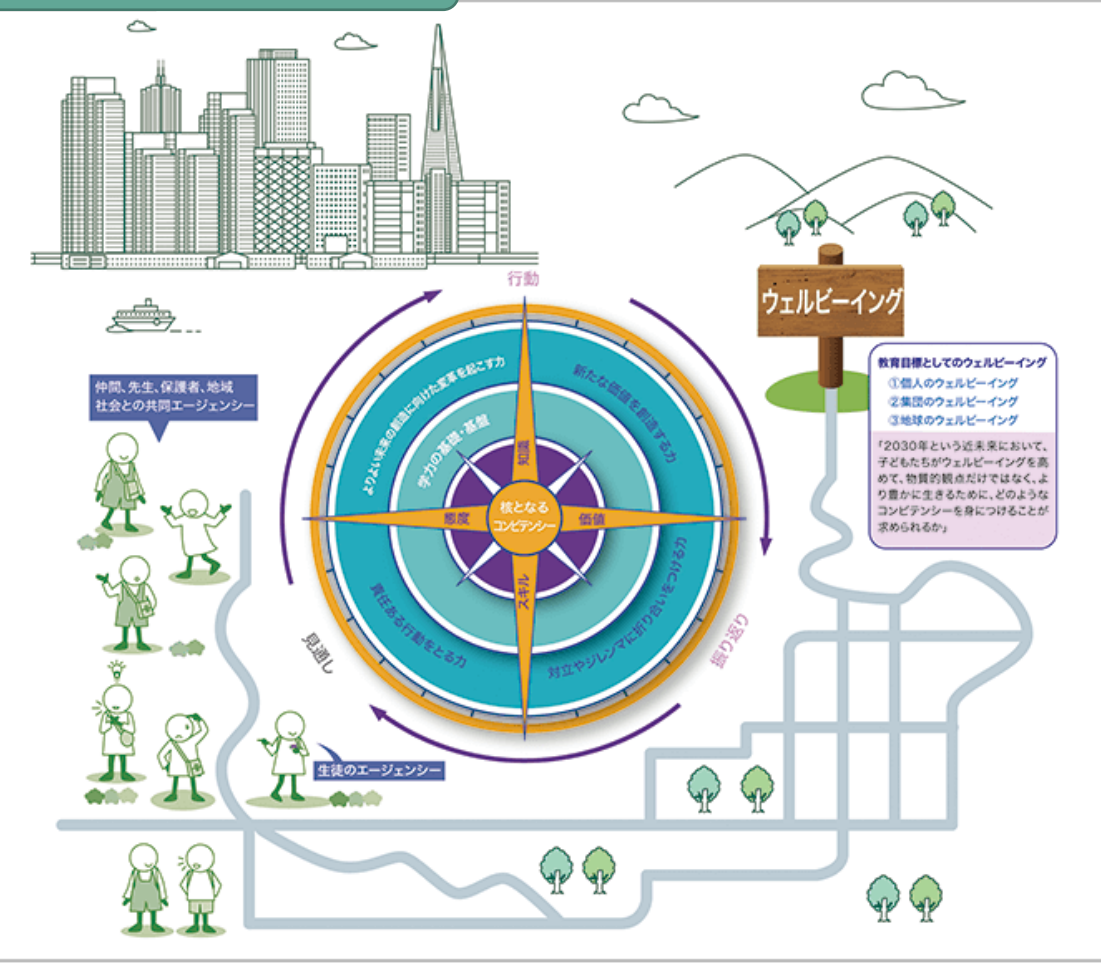


前年度踏襲が成り立たない



世界が求めているキーコンピテンシー

学びの羅針盤



教えから学びへ



ノーベル経済学賞 ジェームス・ヘックマン

- 大人になったときに経済的に成功するためには、幼少時の教育が影響



貧困層の教育無償化や保護者への保育知識の啓蒙活動は、世界的に重要な国家政策として進められる必要がある



就学前の教育に力を入れることがその後の人生の成長につながる
アメリカで実際に行われたペリー就学前プログラムとアベセタリアンプロジェクトも
その研究結果を裏付けており、子どもにとって早期の幼児教育は非常に重要。
就学前教育では、非認知能力を育てることが大切！



就学前教育がインドと日本の懸け橋になるのでは??

POINT

- ・ 「まるごと育つ」全人教育
- ・ 子どもの興味関心に合わせた子どもの姿ベースの学びの提供



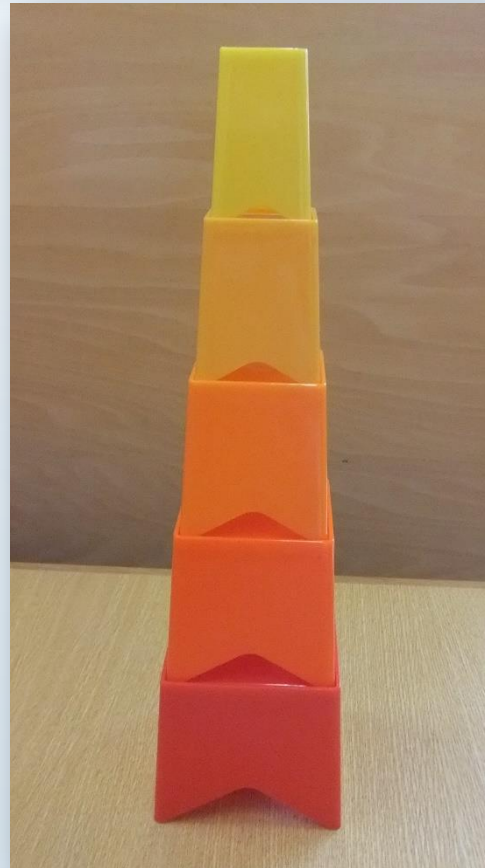
機能獲得系玩具

- 入れたり出したり
- 並べたり積んだり
- 粗大遊び
- 知的発達遊び



認知系玩具

- 色 (赤・青・黄色)
- カタチ (○・△・□)
- 素材
(木・布・自然物・ザラザラ・ふわふわ)
- 音
- 大きさ



感覺統合系玩具

五感 + 前庭覺 + 固有受容覺



社会性、情緒系玩具

- 容器
- 積み木
- 人形・ぬいぐるみ
- 布
- 絵



環世界（ユクスキュル）を合わせる

- 同じ対象を見て（認識して）いても、心や脳といった類いのものに、それが**どんな世界として映し出されるか**はその人の経験・価値観・感情によって大きく異なります。

（➡ 視覚的で客観的な環境をつくるだけではダメ！）



パームグリップ



サムグリップ



ペングリップ

日印イノベーション教育プロジェクト

日印協働の

『就学前教育キュレーションメディア』から始まる

アジアの全人教育推進プロジェクト！！



麴の驚くべき Versatility

2023/08/31

時感の音色



目次

- ✓ 麴について
- ✓ 温泉水×甘酒
- ✓ 世界へのアプローチ ～麴のインドでの可能性～
- ✓ 私たちが麴に魅了された理由
- ✓ 最後に

1. 麹について

- ・ 麹菌を使った発酵食品（味噌、醤油、甘酒、酒）



イラスト：米麹

2. 温泉水×甘酒



3.世界へのアプローチ ～麴のインドでの可能性～

- ・ 麴菌とインディカ米の相性



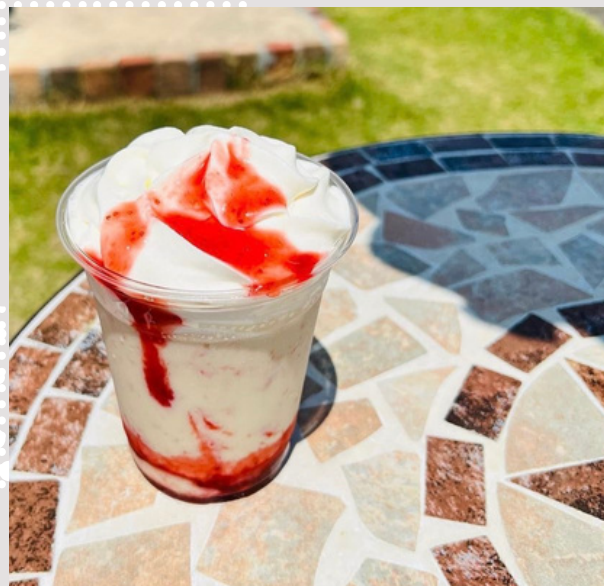
3.世界へのアプローチ ～麴のインドでの可能性～

- ・ 麴が親しまれるための工夫
 - a.調理方法（手軽さ、そのまま食べられる）
 - b.食材との組み合わせ
 - c.現地の料理に馴染む（例：カレー麴）



3.世界へのアプローチ ～麴のインドでの可能性～

- ・ 米麴の甘みを活かす
 - a. 砂糖を甘酒に置き換える



4. 私たちが麴（米麴）に魅了された理由

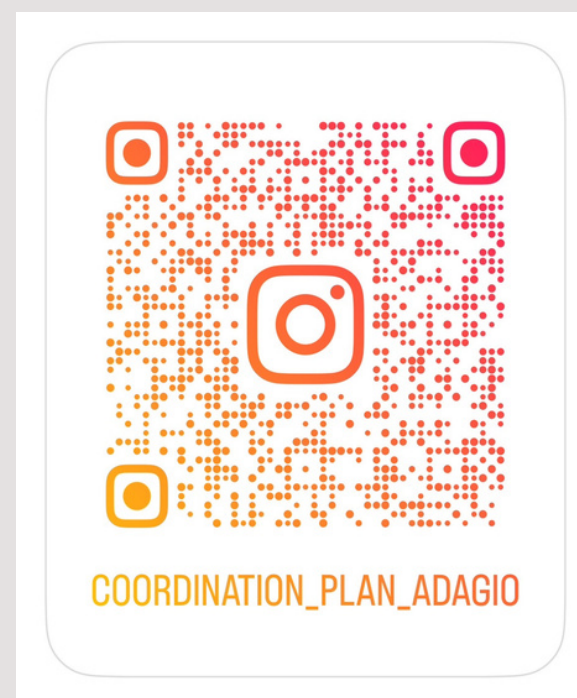
- ・ 米麴を使った料理の美味しさ
- ・ こどもの偏食対応
- ・ からだへのやさしさ
- ・ versatility

3年前、95kg



5.最後に

- ・ 海外からみる麴



アプリQRコード



コーディネーションプラン アダージョ | 時感の音色

日本の暦を読み解き、変化する自然を享受してきた知恵を学び、風土に根ざした自然に寄り添う生活をまとめた「時感の音色」を伝えていく事に力を注いでいます。季節の...

 Coordination plan Adagio

<https://adagioplan.com/>